

# *METASEQUOIA*

(山口大学保健管理センター年報)

NO.23 2020・2021 年度



山口大学保健管理センター

## 巻 頭 言

保健管理センター年報「METASEQUOIA第23号」を今回も発行できました。この年報は、保健管理センターの活動状況をまとめたもので、2年毎に定期的に発刊しています。日々の活動を振り返る良い機会であり、業務の見直しにも大変役立っています。今回の第23号は、2020・2021年度2年間分の年報で、PDF版として保健管理センターホームページに掲載しています。詳細は、本文をご参照ください。

保健管理センターでは、学生・教職員の健康増進・疾病予防だけでなく、大学構成員の心身の健康実態を把握・解析研究し、必要な健康サポート対策に取り組み、啓発活動に力を入れています。その活動の三本柱が、①健康診断の実施とその結果に基づく健康管理・健康増進支援、②心身の健康相談・支援、③安全衛生推進活動とその支援、となっています。病気の予防、健康確保の面から、学生・教職員個人、そして大学組織に対して、専門的な立場から支援・提案をしています。さらにその成果を外部にも発信しています。そのために、吉田・常盤・小串の3キャンパスにそれぞれ室を設け、多様化するニーズに対応するため、限られたスタッフが協力しながらフル活動しています。

従来と大きく違って、今回の年報集計期間は、2020年1月中旬から国内でも大問題となった新型コロナウイルス感染症パンデミック、いわゆる“コロナ禍”の真っ只中でした。そのため、コロナに関連する相談、状態把握や医療機関への受診勧奨、保健所との連携、コロナワクチン職域接種業務等々、日常業務内容が一変しました。さらに、健康診断実施方法の変更を余儀なくされ、入構制限や日程の大幅な変更から、新入生健康診断受診率100%を維持できませんでした。また、順調に増加していた在学生の受診率も頭打ちとなりました。オンライン講義、多くの大学行事の中止、課外活動制限、関係者のコロナ陽性報告など、大学構成員のストレスが増加したのは間違いないのとは思います。入構制限のため窓口相談対応件数は減りました。今後コロナが落ち着いてきて、以前の対面での窓口対応が普通にできることを期待しています。

このような状況下でも、各学生・教職員ができるだけ充実したキャンパス生活を送ることができるように、保健管理センターは大学構成員の皆様方をサポートしたいと考えています。特に、学生に対する健康予防教育・啓発活動は、生涯健康を守るためだけではなく、人間力をつけるためにも重要です。我々はこのような責務を自覚し、益々精進して、頑張っていきたいと思っています。

今後とも、皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

(山口大学教育・学生支援機構 保健管理センター所長 奥屋 茂)

# 目 次

巻頭言      山口大学保健管理センター所長      奥 屋      茂

## I 学生の健康管理

1. 定期健康診断 .....	1
1) 対象と概要	
2) 受診状況	
(1) 2020 年度	
(2) 2021 年度	
3) 新入生健康診断	
(1) 新入生健康調査	
(2) 新入生健康診断概況	
(3) 新入生健康診断結果	
① 身長・体重計測	
② 血圧測定	
③ 尿検査	
④ 胸部X線検査	
⑤ 内科・問診（自覚症状および既往歴等）	
⑥ 心電図検査	
4) 在学生健康診断	
(1) 学部生健康診断概況	
(2) 学部生健康診断結果	
① 身長・体重計測	
② 血圧測定	
③ 尿検査	
④ 聴力検査	
⑤ 胸部X線検査	
⑥ 心電図検査	
⑦ 内科・問診（自覚症状および既往歴等）	
(3) 大学院生健康診断概況	
(4) 大学院生健康診断結果	
① 身長・体重計測	
② 血圧測定	
③ 尿検査	
④ 聴力検査	
⑤ 胸部X線検査	
⑥ 心電図検査	
⑦ 内科・問診（自覚症状および既往歴等）	
5) 秋季入学生健康診断	
(1) 対象と概要	
(2) 受診状況	
2. 特別健康診断 .....	22
1) スポーツ関係者健康診断	
(1) 対象と概要	
(2) 受診状況	

- 2) 獣医師免許取得のための健康診断
  - (1) 対象と概要
  - (2) 受診状況
- 3) 肺結核接触者健康診断
  - (1) 対象と概要
  - (2) 受診状況
- 4) 帰国後健康状況チェック
  - (1) 対象と概要
  - (2) 受診状況

## II 職員の健康管理

1. 定期健康診断	28
1) 対象と概要	
2) 受診状況	
(1) 職員健康診断概況	
(2) 体格(BMI)	
(3) 血圧測定	
(4) 尿検査	
(5) 聴力検査	
(6) 胸部X線検査	
(7) 血液検査	
(8) 心電図検査	
2. 特定業務従事者健康診断	40
1) 対象と概要	
2) 方法と手順	
3) 受診状況	
3. 特殊健康診断(電離放射線)	42
1) 対象と概要	
2) 方法と手順	
3) 受診状況	
4. 特殊健康診断(有機溶剤・特定化学物質)	45
1) 対象と概要	
2) 方法と手順	
3) 受診状況	
5. がん検診等	48
1) 対象と概要	
2) 受診状況	

## III 山口大学の安全衛生管理

1. 安全衛生管理体制	53
2. 山口大学における主な取り組み	54
3. 安全衛生に関する日常業務内容	55
1) 学内巡視	
2) 作業環境測定	
3) ひやりはつと報告	
4) 安全衛生教育	
5) 安全衛生委員会等	

#### IV 特別事業報告

1. 研究業績一覧	57
2. 研究費等交付	58
3. 講演その他	59
4. 保健管理センター便り発行	61

#### V 保健管理センター利用状況

1. 医療機関紹介	62
1) 山口地区	
2) 常盤地区	
3) 小串地区	
2. 月別利用状況内訳	65
1) 2020 年度	
2) 2021 年度	
3) 2020.2021 年度（全地区）	
3. 健康診断証明書発行状況	72
1) 2020 年度	
2) 2021 年度	
4. カウンセリング相談件数(山口地区)	74
1) 2020 年度	
①各学部・学年の対象者別の相談件数（新規のみ）	
②相談内容別の回数（新規・継続）	
2) 2021 年度	
①各学部・学年の対象者別の相談件数（新規のみ）	
②相談内容別の回数（新規・継続）	

#### VI 保健管理センターの業務その他

1. 保健管理センターの業務内容	78
2. 保健管理センターの関係職員	78
3. 保健管理センターの年間主要行事	78

# I 学生の健康管理

# I 学生の健康管理

## 1. 定期健康診断

### 1) 対象と概要

保健管理センターでは、本学に在籍する全ての学生(学部生、大学院生、留学生、研究生等)を対象として、健康診断を年1回実施している。

本学は、山口市(吉田地区)と宇部市(常盤地区、小串地区)にキャンパスが分散している。吉田地区には人文学部・教育学部・経済学部・理学部・農学部・共同獣医学部・国際総合科学の7学部、常盤地区には工学部、小串地区には医学部があり、キャンパスごとに健診会場を設けて実施している。各地区の健康診断は、健診スタッフや健診機器台数の都合上、実施時期が重ならないよう計画・調整している。なお、健康診断の実施、方法および技術的基準については、学校保健安全法および学校保健安全法施行規則に準拠して行っている。2020年度及び2021年度は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策も考慮しながらの実施となり、実施時期や実施方法、検査項目の見直し、時間あたりの受診者数調整など従来と異なる対応を余儀なくされた。以下に、各年度の実施概要を示す。

#### ①新入生健康診断：全学部新入生を対象に実施

2020年度	健診会場	保健管理センター(事務局1階、リフレッシュルーム)
	実施期間	4/2~4/4(※4/3 午後のみ)、4/6・4/7(※4/6 午前中のみ)、4/9・4/10
	備考	入学式前後に実施
2021年度	健診会場	保健管理センター(事務局1階、リフレッシュルーム)
	実施期間	4/12~4/21(※4/21 午前中のみ)
	備考	入学後に実施、Web 予約・Web 問診導入

#### ②在学生健康診断：2年生以上の学部生、大学院生(大学院新入生含む)、留学生、研究生等を対象に実施

2020年度	吉田地区	健診会場	保健管理センター(事務局1階、リフレッシュルーム)
		実施期間	4/10~4/20(※4/10 夕方1時間のみ、4/20 午前中のみ) 追加日程：7/21・7/22・7/27~7/31(※いずれも午後のみ)、9/28~9/30、10/5・10/6
	常盤地区	健診会場	本館西1階セミナー室、会議棟 ※追加日程は工学部保健室(会議棟のみ)
		実施期間	4/22~4/27 追加日程：8/19~8/24(※職員定期健康診断期間中の午後に実施)
	小串地区	健診会場	医学部福利厚生棟(医心館)
備考	実施期間	5/11・5/12 追加日程：9/15~9/17(※職員定期健康診断期間中に実施)	
			・検査項目：3地区とも「身長体重・胸部X線・尿・結果確認・問診」に限定し、健診当日の「視力・聴力・血圧・心電図・内科診察」を省略 ・前年度末に急な実施方法変更となり、検査項目の削減、受診対象者の限定、時間あたりの受診者数を少人数に割振、追加日程を設けることで対応
2021年度	吉田地区	健診会場	保健管理センター(事務局1階、リフレッシュルーム)
		実施期間	①4/5~4/9、②6/1~6/3、6/7~6/9
	常盤地区	健診会場	本館西1階セミナー室、会議棟
		実施期間	4/23~4/28
小串地区	健診会場	医学部福利厚生棟(医心館)	
		実施期間	①5/10・5/11、②6/11・6/18
			・検査項目：3地区共通項目「(身長体重・胸部X線・尿・血圧*・結果確認・問診)、看護職による問診で振分基準に基づき健診当日に指示された者に限定した項目(吉田→心電図・内科診察、常盤→血圧・内科診察、小串→内科診察) *常盤地区は「血圧」限定者項目 ・Web 予約システム導入：小串地区は学科・学年を限定して受診割り振りを細分化 ・Web 問診システム導入：3地区とも導入、紙媒体による問診票配布を中止し健診当日までの事前入力を周知

【参考(例年の実施時期・所要日数)】

- ①新入生健康診断：4月上旬(実質3.5日～4日)
- ②在学生健康診断：<吉田地区>4月中旬(実質7.5日)  
                           <常盤地区>4月下旬(実質3.5日)  
                           <小串地区>5月上旬(実質2日)

【参考(例年の検査項目・対象者)】

表1 各検査の対象者および検査項目

		身長	体重	視力	聴力	血圧	尿検査	心電図	内科診察	胸部X線	問診	備考	
新入生		◎	◎	◎	—	◎	◎	◎	○	◎	◎	心理検査(UPI・SDS等)を全員に実施	
吉田地区	学部生	2年	◎	◎	△	△	◎	◎	△	○	△	◎	
		3年	◎	◎	△	△	◎	◎	△	○	△	◎	
		4年	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	共同獣医4年生は同学部5年生と同項目
		5年	◎	◎	△	△	◎	◎	△	○	△	◎	共同獣医学部
		6年	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	
	大学院生	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	修士、博士課程	
宇部地区	学部生	2年	◎	◎	△	△	◎	◎	○	◎	△	—	医学部2・3年生は必須ではないが胸部X線検査の受診を推奨
		3年	◎	◎	△	△	◎	◎	○	◎	△	—	
		4年	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	—	医学科4年生は同学科5年生と同項目
		5年	◎	◎	△	△	◎	◎	○	◎	◎	—	医学部医学科
		6年	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	—	
	大学院生	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	—	修士、博士課程
留学生 研究生等		基本的には、全検査項目											

※◎印は全員が行う項目(必須項目)、○印は医師が必要と判断した者、△印は必須項目ではないが検査を希望する者あるいは毎年検査の指示を受けている者に行う項目



## 2) 受診状況

2020年度及び2021年度の学部別定期健康診断受診状況を表2～7に示した。

(受診状況には学外医療機関受診し、結果を提出した学生(2020年度47名、2021年度53名)を含む)

### (1) 2020年度

#### ①学部新入生

表2 新入生受診状況(2020年度)

	人文	教育	経済	理	農	共同獣医	国際総合科学	医	工	全体
受診者数	190	189	353	223	104	32	102	227	531	1953
対象者数	192	189	353	223	104	32	102	227	537	1959
受診率	99.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	98.9	99.7

※未受診者6名(未入国1名、入学後休学5名) 左記以外は全員受診済み

#### ②学部在学学生

表3 在学学生受診状況(2020年度)

	人文	教育	経済	理	農	共同獣医	国際総合科学	医	工	学部全体
受診者数	350	571	566	318	205	154	258	956	1430	4808
対象者数	654	623	1156	713	316	166	371	975	1847	6821
受診率	53.5	91.7	49.0	44.6	64.9	92.8	69.5	98.1	77.4	70.5

地区	学部	学年						非正規生	学部全体
		2年	3年	4年	5年	6年			
吉田地区	人文学部	受診者数	89	82	164			15	350
		対象者数	211	205	222			16	654
		受診率	42.2	40.0	73.9			93.8	53.5
	教育学部	受診者数	187	184	189			11	571
		対象者数	187	193	208			35	623
		受診率	100.0	95.3	90.9			31.4	91.7
	経済学部	受診者数	111	161	290			4	566
		対象者数	358	346	444			8	1156
		受診率	31.0	46.5	65.3			50.0	49.0
	理学部	受診者数	80	82	156			0	318
		対象者数	221	275	216			1	713
		受診率	36.2	29.8	72.2			0.0	44.6
農学部	受診者数	53	59	93				205	
	対象者数	117	92	107				316	
	受診率	45.3	64.1	86.9				64.9	
共同獣医学部	受診者数	30	28	33	31	31	1	154	
	対象者数	34	30	38	31	31	2	166	
	受診率	88.2	93.3	86.8	100.0	100.0	50.0	92.8	
国際総合科学部	受診者数	94	47	99			1	154	
	対象者数	101	103	130			2	166	
	受診率	93.1	45.6	76.2			50.0	92.8	
小串地区	医学部	受診者数	247	235	248	108	118	0	956
		対象者数	256	240	249	109	119	2	975
		受診率	96.5	97.9	99.6	99.1	99.2	0.0	98.1
常盤地区	工学部	受診者数	442	539	445			4	1430
		対象者数	529	764	543			11	1847
		受診率	83.6	70.5	82.0			36.4	77.4
学部全体	受診者数	1333	1417	1717	139	149	36	4704	
	対象者数	2014	2248	2157	140	150	77	6616	
	受診率	66.2	63.0	79.6	99.3	99.3	46.8	71.1	

※集計には留年生・休学者の受診者を含む

#### ③大学院生

表4 大学院生受診状況(2020年度)

	山口地区	常盤地区	小串地区	全体
受診者数	347	591	46	984
対象者数	490	732	210	1432
受診率	70.8	80.7	21.9	68.7

※2020年4月入学大学院生のみ受診率 吉田:150/186(80.6%)、常盤:281/317(88.6%)、小串:21/42(50.0%)

※上記以外に鳥取大学連合農学研究科 山口大学配属学生 7名中5名受診

## (2) 2021年度

## ①学部新入生

表5 新入生受診状況 (2021年度)

	人文	教育	経済	理	農	共同獣医	国際総合科学	医	工	全体
受診者数	188	187	340	220	103	31	106	227	548	1950
対象者数	188	187	344	221	104	31	107	227	556	1965
受診率	100.0	100.0	98.8	99.5	99.0	100.0	99.1	100.0	98.6	99.2

※未受診者15名 (入学後休学・退学・未入国) 左記以外は全員受診済み

## ②学部在學生

表6 在學生受診状況 (2021年度)

	人文	教育	経済	理	農	共同獣医	国際総合科学	医	工	学部全体
受診者数	465	564	769	461	259	136	267	946	1226	5093
対象者数	634	599	1161	718	313	165	342	974	1833	6739
受診率	73.3	94.2	66.2	64.2	82.7	82.4	78.1	97.1	66.9	75.6

学部		2年	3年	4年	5年	6年	非正規生	学部全体	
吉田地区	人文学部	受診者数	152	127	181			5	465
		対象者数	200	199	225			10	634
		受診率	76.0	63.8	80.4			50.0	73.3
	教育学部	受診者数	183	182	197			2	564
		対象者数	188	187	209			15	599
		受診率	97.3	97.3	94.3			13.3	94.2
	経済学部	受診者数	233	236	292			8	769
		対象者数	353	357	439			12	1161
		受診率	66.0	66.1	66.5			66.7	66.2
	理学部	受診者数	133	149	178			1	461
対象者数		225	267	224			2	718	
受診率		59.1	55.8	79.5			50.0	64.2	
農学部	受診者数	100	68	91			0	259	
	対象者数	114	101	95			2	313	
	受診率	87.7	67.3	95.8			0.0	82.7	
共同獣医学部	受診者数	18	21	30	34	32	1	136	
	対象者数	33	32	32	34	32	2	165	
	受診率	54.5	65.6	93.8	100.0	100.0	50.0	82.4	
国際総合科学部	受診者数	84	84	99			0	267	
	対象者数	102	99	132			9	342	
	受診率	82.4	84.8	75.0			0.0	78.1	
小串地区	医学部	受診者数	239	232	237	128	110	0	946
		対象者数	252	242	237	128	112	3	974
		受診率	94.8	95.9	100.0	100.0	98.2	0.0	97.1
常盤地区	工学部	受診者数	377	421	424			4	1226
		対象者数	526	715	572			20	1833
		受診率	71.7	58.9	74.1			20.0	66.9
学部全体	受診者数	1519	1520	1729	162	142	21	5093	
	対象者数	1993	2199	2165	162	144	75	6739	
	受診率	76.2	69.1	79.9	100.0	98.6	28.0	75.6	

※集計には留年生・休学者の受診者を含む

## ③大学院生

表7 大学院生受診状況 (2021年度)

	山口地区	常盤地区	小串地区	非正規生	全体
受診者数	360	609	52	0	1021
対象者数	483	742	191	4	1420
受診率	74.5	82.1	27.2	0.0	71.9

※2021年4月入学大学院生のための受診率 吉田:135/167(80.8%)、常盤:281/327(85.9%)、小串:21/43(48.8%)

※上記以外に鳥取大学連合農学研究科 山口大学附属学生 4名中2名受診

### 3) 新入生健康診断

#### (1) 新入生健康調査

本学では、新入生のメンタルスクリーニングとして、UPI（大学人格検査）、SDS（Zung 自己評価式うつ病尺度）、Eating Attitude Test-26（EAT-26）を実施している。スクリーニングの目的は、発病する可能性の高い学生や罹病学生を入学後の早い時点で発見し、健康教育や保健指導を行うこと、必要な治療へつなげることである。

2020年（令和2年度）までは、「入学の手引き」に綴じこまれた回答用紙（マークシート）を新入生健康診断時に回収することで実施しており、回答率は2020年度が98.1%であった。2021年（令和3年度）からは、新型コロナウイルス感染症流行に伴う感染対策および集計作業の簡略化を目的とし、「入学後のWeb調査」に回答方法を変更し実施した。定期健康診断のWeb問診とは別の時期に改めてWeb調査の形で実施したことから、2021年度の回答率は53.4%にとどまる結果となり、今後の課題となった。（表8）。

スクリーニングの呼出基準は、UPIとSDSに関しては、①「UPI-LS得点（UPI総得点からLieスコア得点を減算）が30点以上」および「SDS総得点が50点以上」、②「UPI質問項目25番（死にたくなる）にチェックしている」のいずれかに該当する学生が対象である。また、EAT-26に関しては、合計点20点以上もしくは無月経（既往含む）の項目に○をつけている学生が対象である。対象学生には、個別にメールまたは電話にて来室を促している。来室時に看護職がスクリーニング票を用いて問診を行い、呼出内容や問診内容に応じて、精神科医および臨床心理士による面談を実施している。

2020年度及び2021年度の健康調査における呼出対象者数及びスクリーニング検査（面談）受診状況を表9～12に示した。呼び出し対象者の面談受診率は、2020年度は93.9%、2021年度は94.9%であり、調査方法による差はみられなかった。

面談後の事後措置としては「異常なし」が大多数であるが、「要治療」の判定となった者は2020年度が0名、2021年度が8名であった。

表8 健康調査票回収率

		2020年度（マークカード）			2021年度（WEB回答）		
		対象者数	回収数	回収率%	対象者数	回収数	回収率%
人	文	192	189	98.4%	189	129	68.3%
教	育	189	189	100.0%	187	95	50.8%
経	済	353	351	99.4%	344	218	63.4%
	理	223	208	93.3%	221	106	48.0%
医	医	107	105	98.1%	227	145	63.9%
	保健	120	120	100.0%			
	工	538	522	97.0%	556	225	40.5%
	農	104	104	100.0%	104	62	59.6%
	共同獣医	32	32	100.0%	31	17	54.8%
	国際総合科学部	102	102	100.0%	107	52	48.6%
	合計	1960	1922	98.1%	1966	1049	53.4%

表9 学部別・メンタルスクリーニングテスト別呼出対象者数（2020年度）

		EAT-26	UPI/SDS	U25のみ	US+U25	EAT+U25	EAT+US+U25	合計
人文		7	0	19	4	0	0	30
教育		6	2	9	2	1	0	20
経済		6	0	8	4	1	0	19
理		3	3	3	5	1	0	15
医	医	2	0	2	0	0	0	4
	保健	6	1	2	1	3	0	13
工		6	2	16	2	1	1	28
農		4	0	3	1	1	0	9
共同獣医		0	0	0	0	0	0	0
国際総合科学部		5	0	3	0	1	0	9
合計		45	8	65	19	9	1	147

表10 呼出対象者の面談受診状況及び事後措置（2020年度）

	呼出 対象者数	面談 受診者数	面談 受診者率 (%)	事後措置				
				異常なし	要観察	要治療	未受診	
人文	30	28	93.3	20	8	0	2	
教育	20	20	100.0	13	7	0	0	
経済	19	16	84.2	11	5	0	3	
理	15	15	100.0	9	6	0	0	
医	医	4	4	100.0	3	1	0	0
	保健	13	13	100.0	7	6	0	0
工	28	26	92.9	19	7	0	2	
農	9	8	88.9	4	4	0	1	
共同獣医	0	-	-					
国際総合科学部	9	8	88.9	7	1	-	1	
合計	147	138	93.9	93	45	0	11	

表11 学部別・メンタルスクリーニングテスト別呼出対象者数（2021年度）

		EAT-26	UPI/SDS	U25のみ	US+U25	US+EAT	EAT+U25	EAT+US+U25	合計
人文		3	4	7	2	0	0	0	16
教育		2	2	2	2	0	0	0	8
経済		13	1	11	3	1	0	0	29
理		3	0	5	1	0	0	0	9
医		9	1	4	1	1	0	0	16
工		5	4	12	3	1	1	0	26
農		3	0	0	2	0	0	0	5
共同獣医		1	0	0	0	0	0	0	1
国際総合科学部		5	0	2	0	0	0	0	7
合計		44	12	43	14	3	1	0	117

表 12 呼出対象者の面談受診状況及び事後措置（2021 年度）

	呼出 対象者数	面談 受診者数	面談 受診者率 (%)	事後措置			
				異常なし	要観察	要治療	未受診
人文	16	14	87.5	8	3	3	2
教育	8	8	100.0	6	2	0	0
経済	29	28	96.6	19	8	1	1
理	9	9	100.0	8	1	0	0
医	16	15	93.8	13	1	1	1
工	26	24	92.3	17	4	3	2
農	5	5	100.0	3	2	0	0
共同獣医	1	1	100.0	1	0	0	0
国際総合科学部	7	7	100.0	6	1	0	0
合計	117	111	94.9	81	22	8	6

## (2) 新入生健康診断概況

コロナ禍での健診実施となり、2020年度は入学式前後に時間あたりの受診者数を減らし、受診日数を増やすことで対応した。2021年度からWeb予約・Web問診システムを導入することとなり、在学生と順番を入れ替え、入学後の4月中旬に実施した(健診システムに大学発行の個人アカウントを要するため)。

## (3) 新入生健康診断結果

### ①身長・体重計測

2020年度と2021年度のBMI判定結果を表13に、最近5年間のBMI判定結果を図1、2に示した。男子学生の約70%、女子学生の約75%は適正值内にあるが、男女ともやせの動向には注意を要する。

表13 BMI判定結果

年度	対象者数		受検者数 (%)	判定結果区分(%)					
				やせ	適正	肥満1度	肥満2度	肥満3度	肥満4度
2020	男	1170	1167(99.7)	189(16.2)	822(70.4)	125(10.7)	28(2.4)	3(0.3)	0(0.0)
	女	784	782(99.7)	134(17.1)	605(77.4)	39(5.0)	3(0.4)	0(0.0)	1(0.1)
	計	1954	1949(99.7)	323(16.6)	1487(76.3)	164(8.4)	31(1.6)	4(0.2)	0(0.0)
2021	男	1143	1143(100.0)	211(18.5)	779(68.2)	123(10.8)	26(2.3)	3(0.3)	1(0.1)
	女	807	807(100.0)	165(20.4)	605(75.0)	31(3.8)	5(0.6)	1(0.1)	0(0.0)
	計	1950	1950(100.0)	386(19.3)	1384(71.0)	154(7.9)	31(1.6)	4(0.2)	1(0.1)

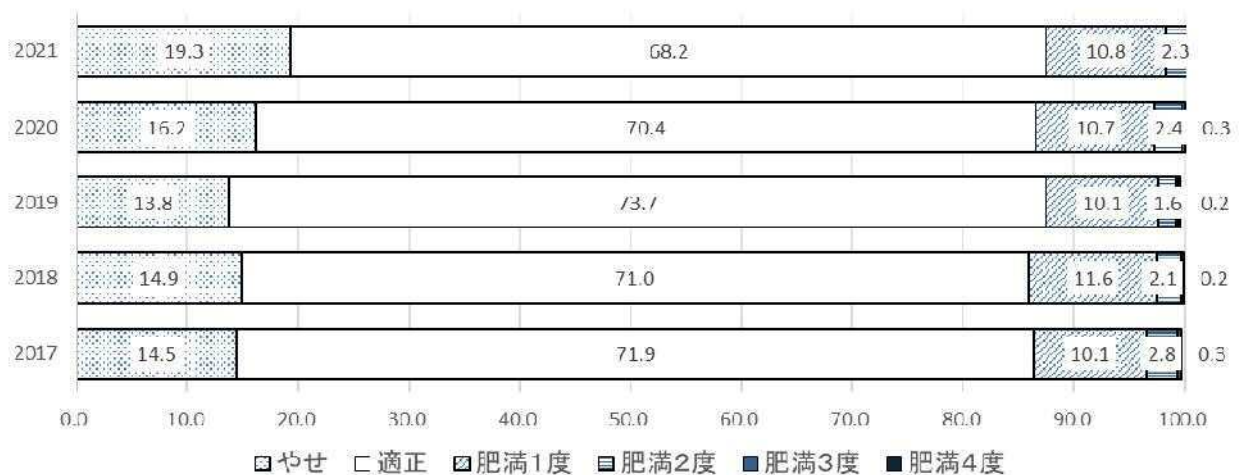


図1 BMI判定区分(男子)

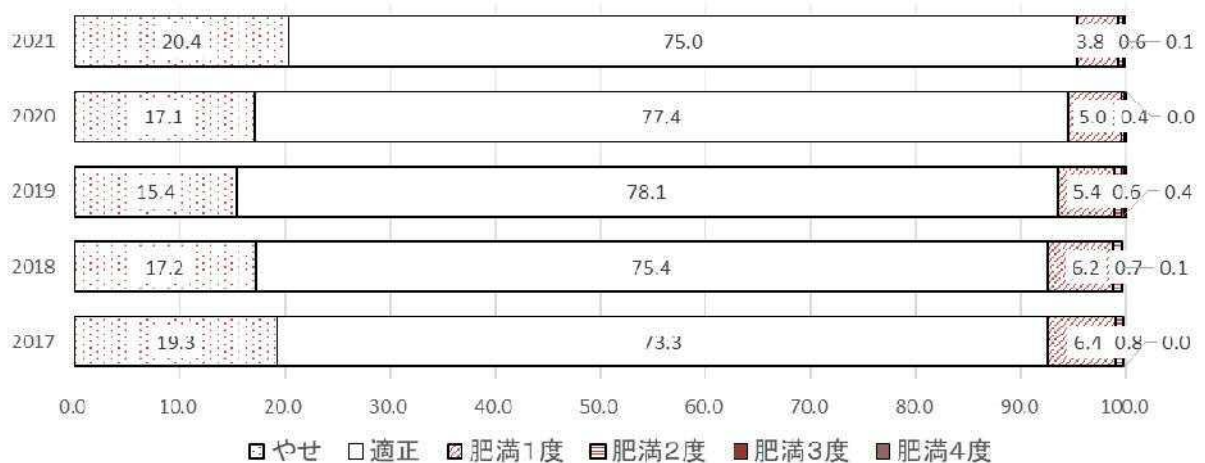


図2 BMI判定区分(女子)

## ②血圧測定

2021年度の血圧測定結果を表14に、年度別有所見率(男女別)を図3、4に示した。

コロナ禍での健診実施のため、2020年度は省略項目とした。健診会場混雑を避けるため測定回数を制限した関係もあって、男女とも有所見率が少し増えた結果となっている。ただし、二次検査の結果は大半が異常なし～経過観察の範囲であった。

表14 血圧測定結果

年度	対象者数		受検者数 (%)	一次検査				二次検査(呼出結果)				
				高血圧	境界域	正 常	低血圧	対象 者数	指導区分			
									異常 なし	経過 観察	病院 紹介	未検 査
2020	男	-										
	女	-										
	計	-										
2021	男	1143	1143(100.0)	14	135	993	1	88	43	5	0	40
	女	807	807(100.0)	5	18	781	3	19	16	1	0	2
	計	1950	1950(100.0)	19	153	1674	4	107	59	6	0	42

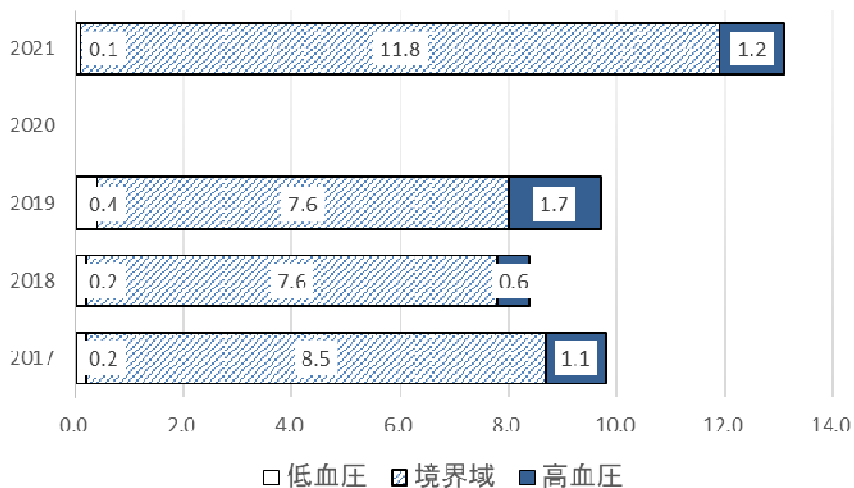


図3 血圧有所見率(男子)

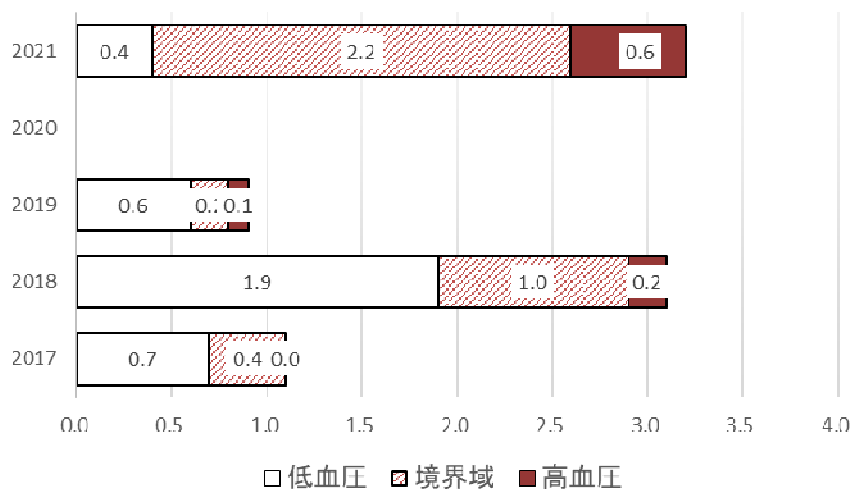


図4 血圧有所見率(女子)

### ③尿検査

2020年度と2021年度の尿検査結果を表15に示した。

2020年度から、健診会場で尿採取キットを配布し、後日早朝尿提出の検査方式に変更(随時尿→早朝尿)した関係もあって、一次検査における有所見率は、前回の約11~13%から2%と大幅に減った。

表15 尿検査結果

年度	対象者数		受検者数	一次検査							二次検査(再検結果)				病院紹介件数
				有所見者	有所見内訳			一次結果(指導区分)			受検者数	指導区分			
					蛋白	糖	潜血	異常なし	経過観察	再検紹介		異常なし	経過観察	要精査	
2020	男	1170	716	12	5	1	7	704	3	9(4)	4	3	1	0	4
	女	784	603	17	1	2	14	586	9	8(1)	6	5	0	1(1)	2
	計	1954	1319	29	6	3	21	1290	12	17(5)	10	8	1	1(1)	6
2021	男	1143	988	15	7	1	7	973	6	9(6)	6	3	2	1	6
	女	807	745	28	8	3	21	717	11	17(6)	10	7	1	2(2)	8
	計	1950	1733	43	15	4	28	1690	17	26(12)	16	10	3	3(2)	14

※一次検査の有所見内訳は延べ数、指導区分の( )内の数値は病院紹介者数で内数

※二次検査(再検結果)の( )内の数値は病院紹介者数で内数

### ④胸部X線検査

2020年度と2021年度の胸部X線検査結果を表16に示した。

一次検査での肺野有所見率は、0.3~0.5%と、胸部X線検査が間接撮影からデジタル撮影に変更になったことが関係するのか、やや低下傾向にある。

表16 胸部X線検査結果

年度	対象者数		受検者数(%)	一次検査						二次検査(病院紹介結果)			
				有所見者	所見内訳		指導区分			受検者数	指導区分		
					肺野	肺野外	異常なし	経過観察	病院紹介		異常なし	経過観察	精密検査
2020	男	1170	1168(99.8)	9(0.8)	8	1	6	0	3	3	2	0	1
	女	784	783(99.9)	4(0.5)	2	2	4	0	0	0	0	0	0
	計	1954	1951(99.8)	13(0.7)	10	3	10	0	3	3	2	0	1
2021	男	1143	1143(100.0)	7(0.6)	6	1	4	1	2	2	0	0	1
	女	807	807(100.0)	0(0.0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	1950	1950(100.0)	7(0.4)	6	1	4	1	2	2	0	0	1

### ⑤内科診察・問診(自覚症状及び既往歴等)

2020年度と2021年度の間診票所見結果を表17に、年度別有所見率を図5に示した。

コロナ禍での健診のため、2020年度は健診当日の内科診察は省略し、健診終了後に医師が問診票内容から呼び出し対象者を選別し実施した。

2021年度は、健診当日に看護職が振り分け基準や問診結果から対象者を選別し内科診察を実施したため、医師診察対象者、要精査区分該当者いずれも増える結果となった。



表 17 内科診察・問診所見結果

年度	対象者数		受検者数(%)	一次検査(※看護職振分)				二次検査(※医師診察・後日呼出)			
				有所見者 (%)	指導区分			受検者数	指導区分		
					異常 なし	経過 観察	要精査		異常 なし	経過 観察	病院 紹介
2020	男	1170	1168(99.8)	167(14.3)	102	31	34	33	6	26	1
	女	784	783(99.9)	85(10.9)	32	14	39	39	1	37	1
	計	1954	1951(99.8)	252(13.0)	134	45	73	72	7	63	2
2021	男	1143	1143(100.0)	405(35.4)	87	9	309	308	95	201	12
	女	807	807(100.0)	314(38.9)	36	23	255	255	86	155	14
	計	1950	1950(100.0)	719(36.9)	123	32	564	563	181	356	26

※2021 年度二次検査受検者数は健診当日の内科診察該当者、指導区分は内科診察結果を表す

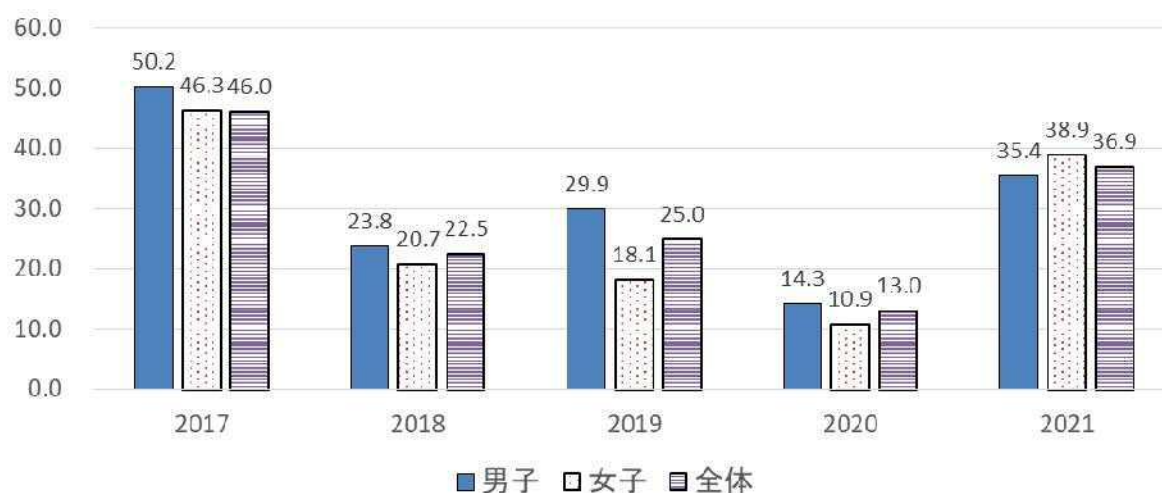


図 5 自覚症状有所見率

### ⑥心電図検査

コロナ禍での健診のため、実施方法を大幅に変更した。

2020 年度は、健診終了後に医師が問診票判定により対象者を選別し後日呼び出して実施した。該当者は 21 名で、うち病院紹介はなかった。

2021 年度は心電図検査基準を設け、健診当日に看護職が該当者を選別し実施した。該当者 277 名で、うち病院紹介 14 名となった。

#### 4) 在学生健康診断

##### (1) 学部生健康診断概況

コロナ禍での健診実施となり、2020年度は各地区とも時間あたりの受診者数を減らし、その分追加日程として受診日数を増やすことで対応した。2021年度からWeb予約システムを導入(小串は従来通りの割り振り)し、各地区ともWeb問診システムを導入した。

過去10年間の学部学生の学部別健康診断受診率を図6に、学年別健康診断受診率を図7に示した。

2019年度までは受診率は増加傾向にあったが、この2年間はコロナ禍での健診方法の大幅な見直しもあり、特に2年・3年生の受診率が低下した。

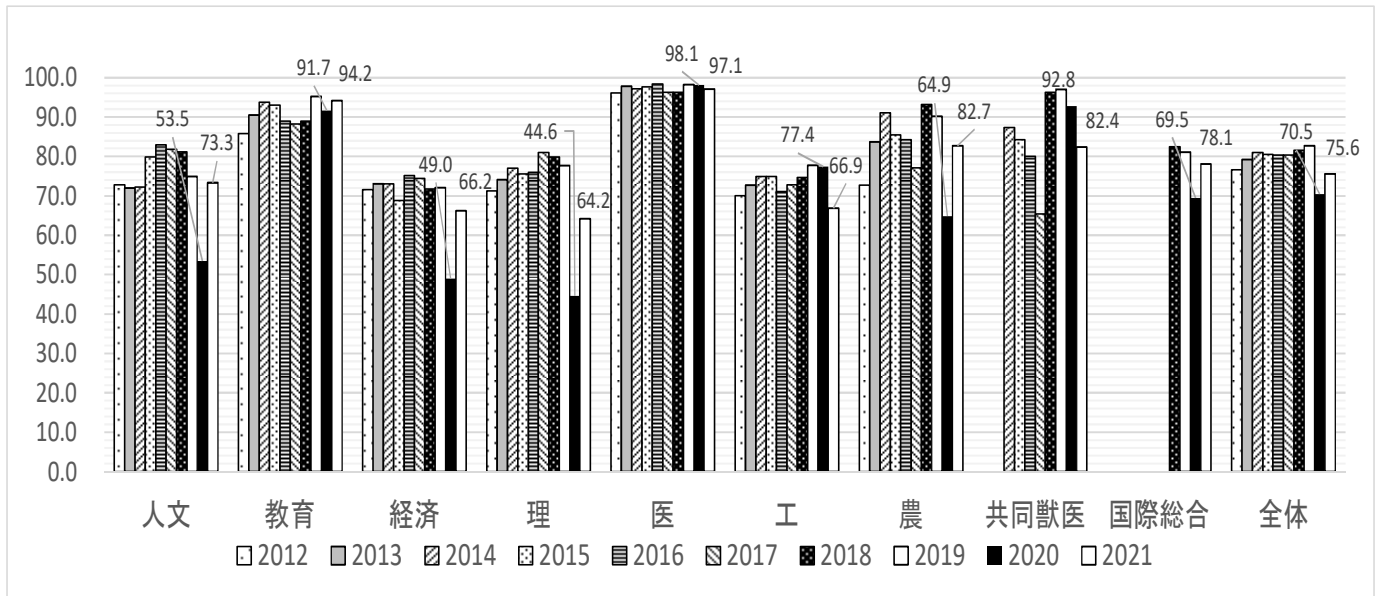


図6 学部別受診率(過去10年間)

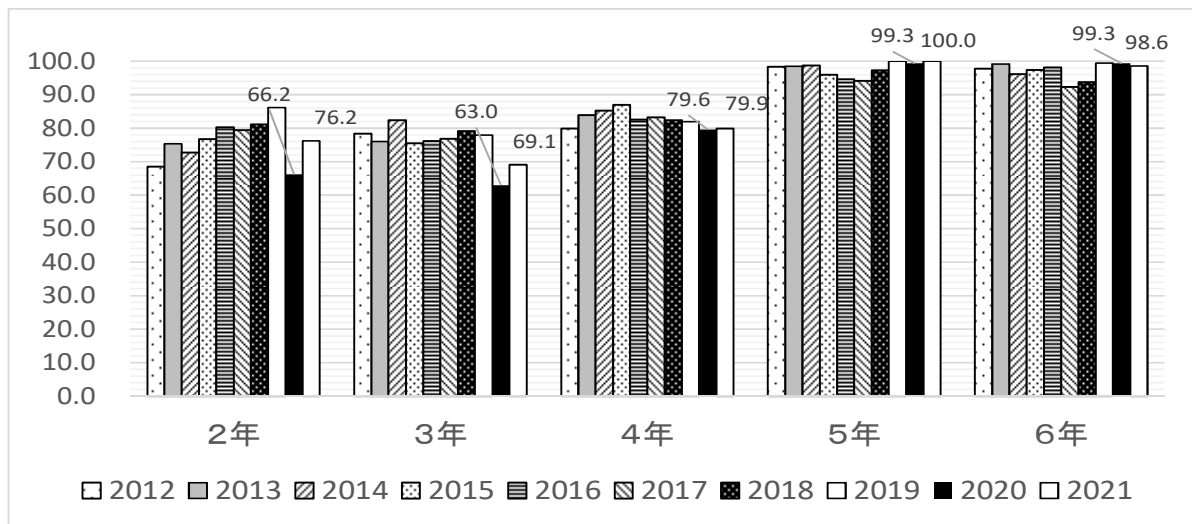


図7 学年別受診率(過去10年間)

##### (2) 学部生健康診断結果

###### ①身長・体重計測

2020年度と2021年度の学部学生のBMI判定結果を表18に、最近5年間のBMI判定区分を図8、9に示した。過去5年間、男女とも約75%は適正な範囲となっていたが、女子学生でやせの割合が増える傾向にあった。

表 18 BMI 判定結果

年度	対象者数		受検者数(%)	判定結果区分(%)					
				やせ	適正	肥満1度	肥満2度	肥満3度	肥満4度
2020	男	3995	2702(67.6)	326(12.1)	2026(75.0)	287(10.6)	47(1.7)	16(0.6)	0(0.0)
	女	2613	2101(80.4)	372(17.7)	1605(76.4)	107(5.1)	12(0.6)	5(0.2)	0(0.0)
	計	6608	4803(72.7)	698(14.5)	3631(75.6)	394(8.2)	59(1.2)	21(0.4)	0(0.0)
2021	男	4011	2843(70.9)	412(14.5)	2107(74.1)	257(9.0)	58(2.0)	8(0.3)	1(0.04)
	女	2588	2246(86.8)	431(19.2)	1696(75.5)	103(4.6)	10(0.4)	5(0.2)	1(0.04)
	計	6599	5089(77.1)	843(16.6)	3803(74.7)	360(7.1)	68(1.3)	13(0.3)	2(0.04)

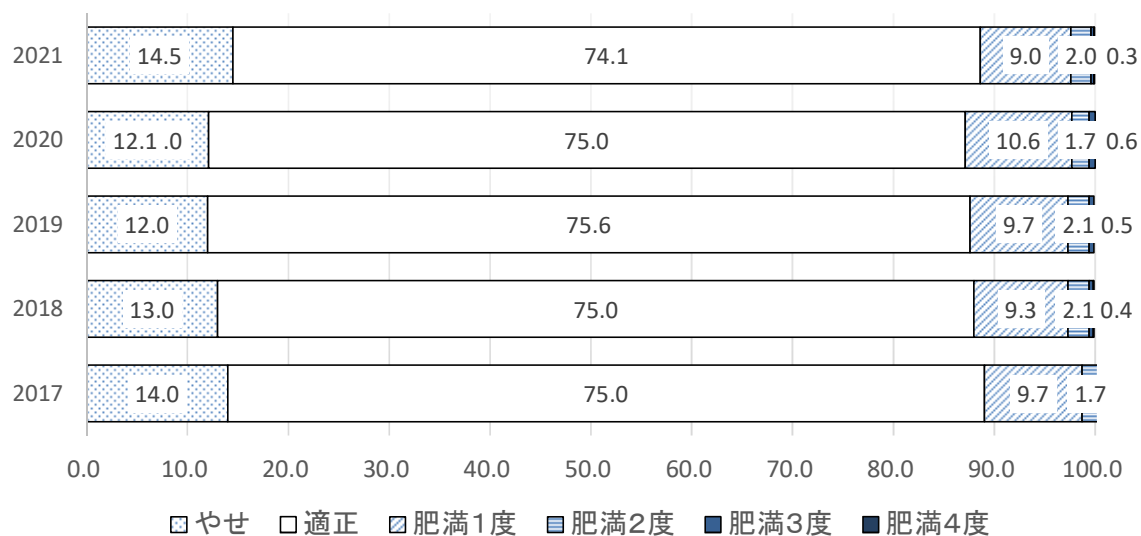


図 8 BMI 判定区分(男子)

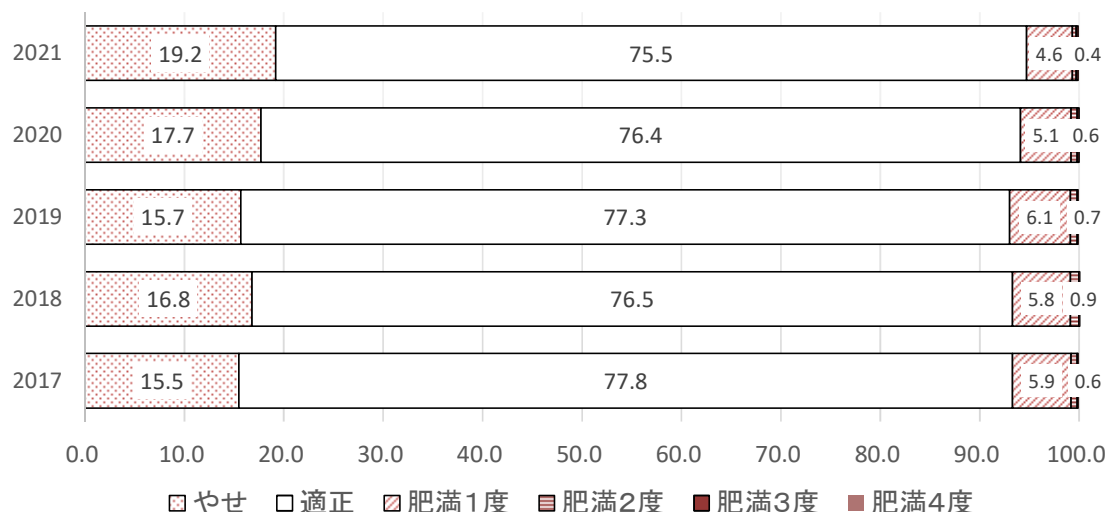


図 9 BMI 判定区分(女子)

## ②血圧測定

2021年度の学部学生の血圧測定結果を表19に、最近5年間の年度別一次検査有所見率を図10、11に示した。

コロナ禍での健診実施のため、2020年度は省略項目とし、2021年度も常盤地区は指示のあった者のみ実施した。また、健診会場混雑を避けるため測定回数を制限した関係もあって、男女とも有所見率が増えた結果となっている。ただし、二次検査の結果は大半が異常なし～経過観察の範囲であった。

表 19 血圧測定結果

年度	対象者数		受検者数 (%)	一次検査				二次検査(呼出結果)				
				高血圧	境界域	正 常	低血圧	対象 者数	指導区分			
									異常 なし	経過 観察	病院 紹介	未検 査
2020	男	-										
	女	-										
	計	-										
2021	男	3184	2012(63.2)	41	296	1670	5	197	122	14	3	58
	女	2392	2049(85.7)	14	50	1971	14	42	31	2	0	9
	計	5576	4061(72.8)	55	346	3641	19	239	153	16	3	67

※2021年対象者数は常盤地区の対象外となった者を除いた人数

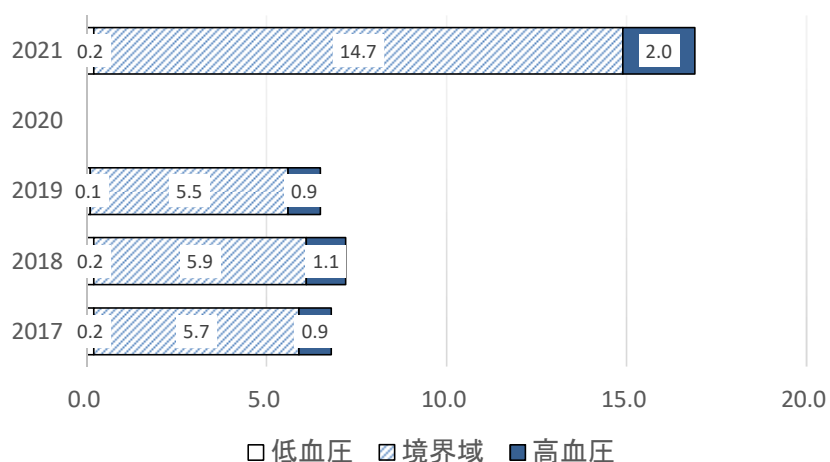


図 10 血圧有所見率(男子)

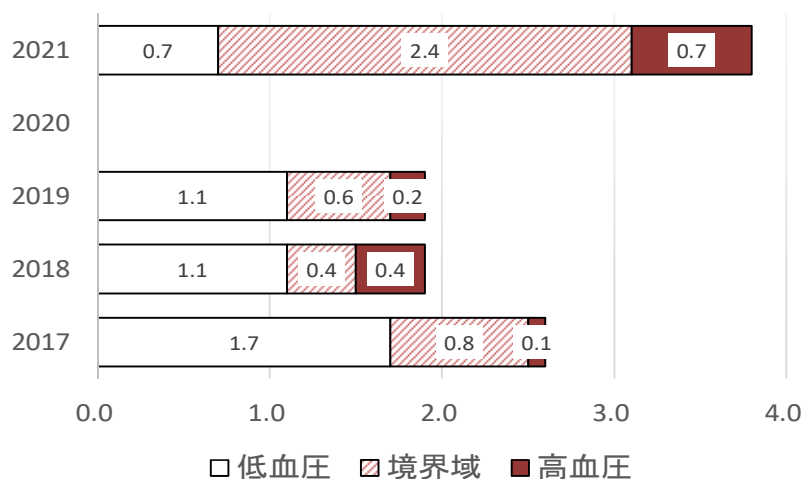


図 11 血圧有所見率(女子)

### ③尿検査

2020年度と2021年度の尿検査結果を表20に示した。

2020年度から、健診会場で尿採取キットを配布し、後日早朝尿提出の検査方式に変更(随時尿⇒早朝尿)した関係もあって、一次検査における有所見率は、前回の約7~9%から2%と大幅に減った。

表 20 尿検査結果

年度	対象者数		受検者数	一次検査							二次検査(再検結果)				病院紹介件数
				有所見者	有所見内訳			一次結果(指導区分)			受検者数	指導区分			
					蛋白	糖	潜血	異常なし	経過観察	再検紹介		異常なし	経過観察	要精査	
2020	男	3995	2232	48	21	13	19	2184	14	34(11)	14	12	0	2(2)	13
	女	2613	1873	29	6	4	21	1844	4	25(6)	14	13	0	1(1)	7
	計	6608	4105	77	27	17	40	4028	18	59(17)	28	25	0	3(3)	20
2021	男	4011	2209	41	25	11	17	2168	9	32(13)	12	10	0	4(4)	17
	女	2588	1960	27	8	6	34	1933	1	26(6)	17	16	0	1(1)	7
	計	6599	4169	68	33	17	51	4101	10	58(19)	29	26	0	5(5)	24

※一次検査の有所見内訳は延べ数、指導区分の( )内の数値は病院紹介者数で内数

※二次検査(再検結果)の( )内の数値は病院紹介者数で内数

④聴力検査

コロナ禍での健診実施のため、2020年度・2021年度ともは検査項目から省略した。

⑤胸部X線検査

2020年度と2021年度の胸部X線検査結果を表21に、最近5年間の肺野有所見率を図12に示した。

胸部X線検査が間接撮影からデジタル撮影に変更になったことが関係するのか、一次検査での肺野有所見率はやや低下傾向にある。

表 21 胸部X線検査結果

年度	対象者数		受検者数 (%)	一次検査						二次検査(病院紹介結果)			
				有所見者	所見内訳		指導区分			受検者数	指導区分		
					肺野	肺野外	異常なし	経過観察	病院紹介		異常なし	経過観察	精密検査
2020	男	3995	2593(65.0)	22	16	6	14	5	3	3	2	0	1
	女	2613	2058(78.8)	8	3	5	7	0	1	1	1	0	0
	計	6608	4651(70.4)	30	19	11	21	5	3	4	3	0	1
2021	男	4011	2842(70.9)	19	14	5	11	7	1	1	1	0	0
	女	2588	2238(86.5)	7	3	4	6	1	0	0	0	0	0
	計	6599	5080(77.0)	26	17	9	17	8	1	1	1	0	0

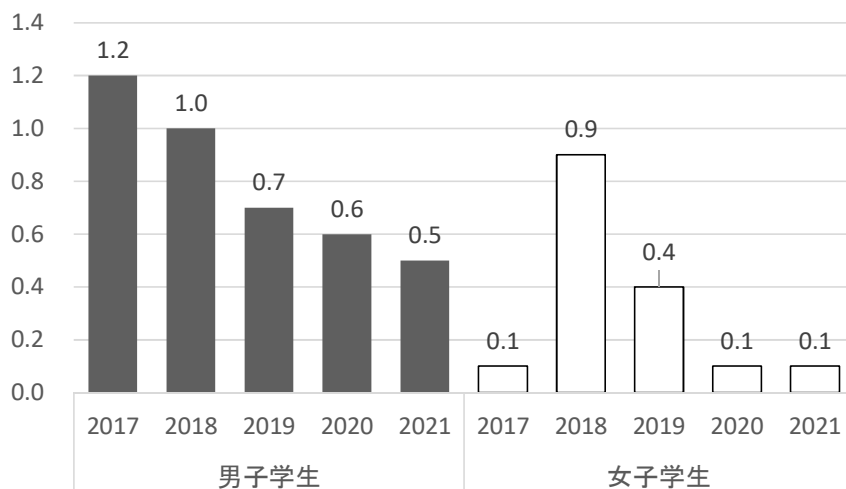


図 12 肺野有所見率(過去5年間)

## ⑥心電図検査

コロナ禍での健診のため、実施方法を大幅に変更した。

2020年度は、健診終了後に医師が問診票判定により対象者を選別し後日呼び出して実施した。該当者は13名で、うち病院紹介は4名であった。

2021年度は心電図検査基準を設け、健診当日に看護職が該当者を選別し実施した。吉田地区では該当者338名で、うち病院紹介18名となった。一方、常盤・小串地区では健診当日に看護職が同基準に基づき診察対象者を選別後、内科診察で心電図検査対象者を確定し、後日呼び出して実施した。常盤地区、小串地区の該当者はそれぞれ63名、44名で、いずれも病院紹介までには至らなかった。

## ⑦内科診察・問診(自覚症状及び既往歴等)

2020年度と2021年度の問診票有所見結果を表22に、最近5年間の年度別一次検査有所見率を図13に示した。

コロナ禍での健診のため、2020年度は健診当日の内科診察は省略し、健診終了後に医師が問診票内容から呼び出し対象者を選別し実施した。

2021年度は、健診当日に看護職が振り分け基準や問診結果から対象者を選別し内科診察を実施したため、医師診察対象者、要精査区分該当者いずれも増える結果となった。

表22 内科診察・問診有所見結果

年度	対象者数		受検者数(%)	一次検査(※看護職振分)				二次検査(※医師診察・後日呼出)			
				有所見者(%)	指導区分			受検者数	指導区分		
					異常なし	経過観察	要精査		異常なし	経過観察	要精査
2020	男	3995	2704(67.7)	414(10.4)	384	6	60	59	3	52	4(4)
	女	2613	2101(80.4)	289(11.1)	217	12	60	60	10	47	3(3)
	計	6608	4805(72.7)	703(10.6)	565	18	120	119	13	99	7(7)
2021	男	4011	2845(60.5)	514(18.1)	95	19	400	398	188	193	17(14)
	女	2588	2247(56.1)	542(24.1)	127	35	380	380	149	205	26(20)
	計	6599	5095(77.2)	1056(20.7)	222	54	780	778	337	398	43(34)

※2021年度二次検査受検者数は健診当日の内科診察該当者、指導区分は内科診察結果を表す

※二次検査の要精査欄( )内の数値は病院紹介者数で内数

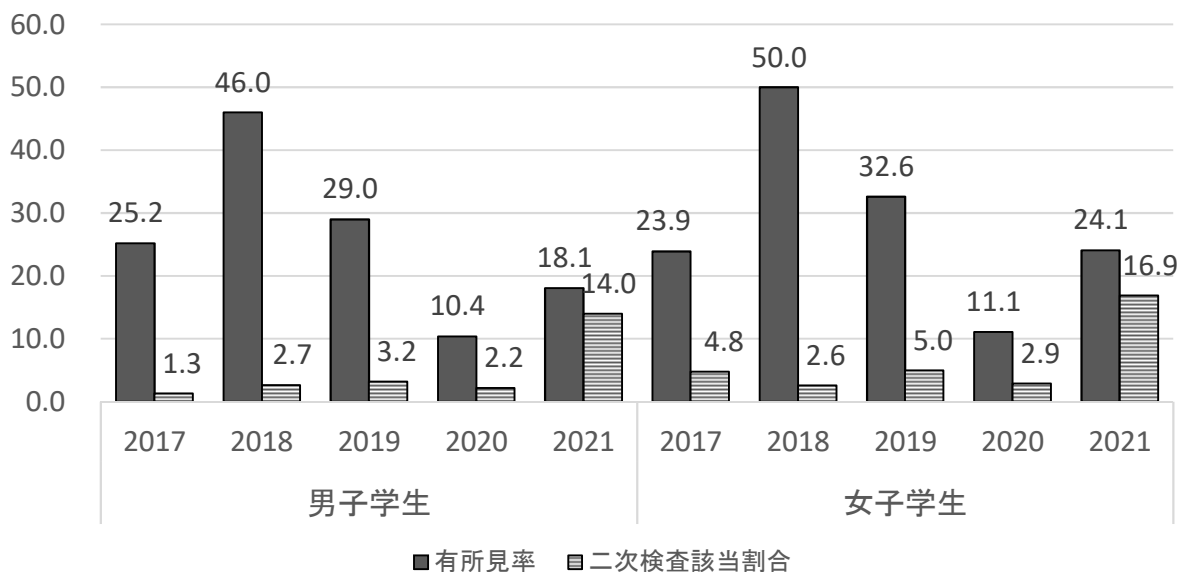


図13 問診一次検査有所見率(過去5年間)

### (3) 大学院生健康診断概況

過去10年間の大学院生の健康診断受診率を図14に示した。

大学院生全体の受診率は、7割程度で推移しているが、依然として医学系大学院生の学内健診受診率は低い。医療機関での診療業務が学内健診受診を難しくしているのかもしれない。学外での健診結果提出をさらに徹底したいと考えている。

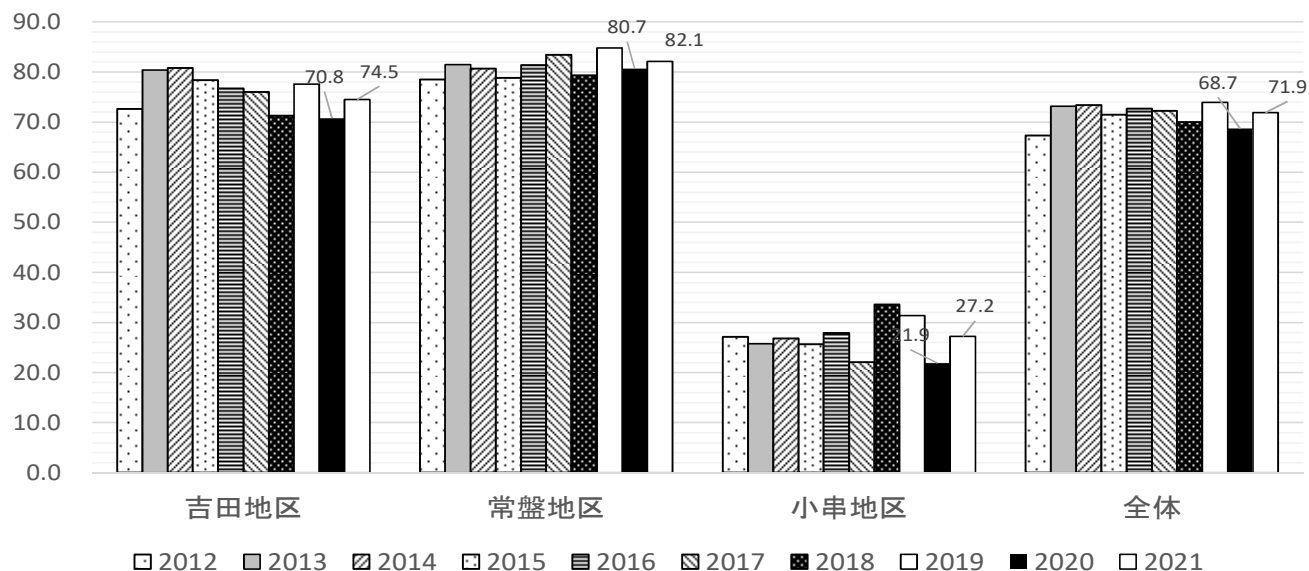


図14 大学院生受診率(過去10年間)

### (4) 大学院生健康診断結果

#### ①身長・体重計測

2020年度と2021年度の大学院生のBMI判定結果を表23に示した。

6~7割は適正範囲のBMIであるが、肥満1度・2度に該当する女子学生が若干増えているようである。

表23 BMI判定結果

年度	対象者数		受検者数 (%)	判定結果区分(%)					
				やせ	適正	肥満1度	肥満2度	肥満3度	肥満4度
2020	男	1064	762(71.6)	86(11.3)	547(71.8)	100(13.1)	22(2.9)	7(0.9)	0(0.0)
	女	319	216(67.7)	43(19.9)	145(67.1)	25(11.6)	1(0.5)	1(0.5)	1(0.5)
	計	1383	978(70.7)	129(13.2)	692(70.6)	125(12.8)	23(2.4)	8(0.8)	1(0.1)
2021	男	1077	781(72.5)	92(11.8)	544(69.7)	115(14.7)	23(2.9)	6(0.8)	1(0.1)
	女	343	238(69.4)	49(20.6)	151(63.4)	30(12.6)	6(2.5)	2(0.8)	0(0.0)
	計	1420	1019(71.8)	141(13.8)	695(68.2)	145(14.2)	29(2.8)	8(0.8)	1(0.1)

## ②血圧測定

2021年度の血圧測定結果を表24に示した。

コロナ禍での健診実施のため、2020年度は省略項目とし、2021年度も常盤地区は指示のあった者のみ実施した。そのため受検者は大幅に減っている。

表24 血圧測定結果

年度	対象者数		受検者数 (%)	一次検査				二次検査(呼出結果)					
				高血圧	境界域	正 常	低血圧	対象 者数	指導区分				
									異常 なし	経過 観察	病院 紹介	未検 査	
2020	男	-											
	女	-											
	計	-											
2021	男	666	360(54.1)	4	45	311	0	33	19	4	0	10	
	女	276	166(60.1)	0	9	155	2	7	4	1	0	2	
	計	942	526(55.8)	4	54	466	2	40	23	5	0	12	

※2021年対象者数は常盤地区の対象外となった者を除いた人数

## ③尿検査

2020年度と2021年度の尿検査結果を表25に示した。

2020年度から、健診会場で尿採取キットを配布し、後日早朝尿提出の検査方式に変更(随時尿→早朝尿)した関係もあって、一次検査における有所見率は、前回の約9%から3%と大幅に減った。

表25 尿検査結果

年度	対象者数		受検者数	一次検査							二次・三次検査(再検結果)				病院 紹介 件数
				有所見者	有所見内訳			一次結果(指導区分)			受検者数	指導区分			
					蛋白	糖	潜血	異常なし	経過観察	再検紹介		異常なし	経過観察	要精査	
2020	男	1064	670	18	3	6	9	652	11	7(2)	6	3	0	3(1)	3
	女	319	181	7	0	0	7	174	4	3	0				0
	計	1383	851	25	3	6	16	826	15	10(2)	6	3	0	3(1)	3
2021	男	1077	658	14	7	6	3	644	6	8(2)	4	4	0	0	2
	女	343	214	14	2	1	12	200	7	7(1)	4	4	0	0	1
	計	1420	872	28	9	7	15	844	13	15(3)	8	8	0	0	3

※一次検査の有所見内訳は延べ数、指導区分の( )内の数値は病院紹介者数で内数

※二次検査(再検結果)の( )内の数値は病院紹介者数で内数

## ④聴力検査

コロナ禍での健診実施のため、2020年度・2021年度ともは検査項目から省略した。



### ⑤胸部 X 線検査

2020 年度と 2021 年度の胸部 X 線検査結果を表 26 に示した。

一次検査の肺野有所見率は、各年度とも 0.4～0.5%にとどまっていた。また、二次検査の結果、要精査となった者は過去 2 年間で 1 名だけであった。

表 26 胸部 X 線検査結果

年度	対象者数		受検者数 (%)	一次検査						二次検査(病院紹介結果)			
				有所見者	所見内訳		指導区分			受検者数	指導区分		
					肺野	肺野外	異常なし	経過観察	病院紹介		異常なし	経過観察	精密検査
2020	男	1064	758(71.2)	4	2	2	3	0	1	1	0	1	0
	女	319	211(66.1)	2	2	0	1	0	1	1	0	0	1
	計	1383	969(70.0)	6	4	2	4	0	2	2	0	1	1
2021	男	1077	780(72.4)	5	4	1	3	1	1	1	0	0	0
	女	343	236(68.8)	2	1	1	2	0	0	0	0	0	0
	計	1420	1016(71.5)	7	5	2	5	1	1	1	0	0	0

### ⑥心電図検査

コロナ禍での健診のため、実施方法を大幅に変更した。

2020 年度は、健診終了後に医師が問診票判定により対象者を選別し後日呼び出して実施した。該当者は 1 名のみであった。

2021 年度は心電図検査基準を設け、健診当日に看護職が該当者を選別し実施した。吉田地区では該当者 51 名で、うち病院紹介 4 名となった。一方、常盤・小串地区では健診当日に看護職が同基準に基づき診察対象者を選別後、内科診察で心電図検査対象者を確定し、後日呼び出して実施した。常盤地区、小串地区の該当者はそれぞれ 40 名、0 名で、いずれも病院紹介までには至らなかった。

### ⑦内科診察・問診(自覚症状及び既往歴等)

2020 年度と 2021 年度の間診票有所見結果を表 27 に示した。

コロナ禍での健診のため、2020 年度は健診当日の内科診察は省略し、健診終了後に医師が問診票内容から呼び出し対象者を選別し実施した。

2021 年度は、健診当日に看護職が基準や問診結果から対象者を選別し内科診察を実施したため、医師診察対象者、要精査区分該当者いずれも増える結果となった。

表 27 内科診察・問診有所見結果

年度	対象者数		受検者数(%)	一次検査(※看護職振分)				二次検査(※医師診察・後日呼出)			
				有所見者 (%)	指導区分			受検者数	指導区分		
					異常なし	経過観察	要精査		異常なし	経過観察	要精査
2020	男	1064	764(71.8)	142(18.6)	128	4	10	10	1	9	0
	女	319	216(67.7)	33(15.3)	29	0	4	4	0	4	0
	計	1383	980(70.9)	175(17.9)	157	4	14	14	1	13	0
2021	男	1077	777(72.1)	188(24.2)	89	3	96	96	50	41	5(5)
	女	343	238(69.4)	65(27.3)	12	8	45	44	10	27	7(5)
	計	1420	1015(71.5)	253(24.9)	101	11	141	140	60	68	12(10)

※2021 年度二次検査受検者数は健診当日の内科診察該当者、指導区分は内科診察結果を表す

※二次検査の要精査欄( )内の数値は病院紹介者数で内数

## 5) 秋季入学生等健康診断

### (1) 対象と概要

2012年度より留学生センターからの依頼を受け、10月入学の留学生を対象に11月末～12月上旬に留学生健康診断を実施してきた。2012年度には、山口大学交流規則および外国人留学生規則で定められている健康診断書の提出について再検討がなされ、その結果、身分や在籍期間に関わらず、健康診断書の提出を求めないこと（入学後すみやかに健康診断を受診する方針）が決まった。また、秋季入学生（留学生を除く）についても、次年度当初の健康診断を受診することで対応してきたが、入学後できるだけ早い時期に健康診断を実施することが望まれた。

これらの流れを受け、2012年度からは、これまでの留学生健康診断を「秋季入学生等健康診断」と位置づけ、秋季入学者全員（非正規生を含む）を対象として、入学前後の9月下旬～10月中旬に健康診断を実施することとなった。これは、対象者の受講カリキュラムへの配慮によるものである。

健診日程を表28に、対象者数を表29～30に示す。

表28 秋季入学生等健康診断日程

年度	実施地区	健診日程
2020	吉田地区	9月28日・29日・30日、10月5日・6日
	常盤地区	10月7日
	小串地区	10月7日 ※常盤地区にて受診
2021	吉田地区	9月25日・27日、10月7日
	常盤地区	10月1日
	小串地区	10月1日 ※常盤地区にて受診

表29 2020年度 秋季入学者数

所属地区	正規生	研究生等	合計
吉田地区	30(1)	25(3)	55(4)
常盤地区	27(11)	3(0)	30(11)
小串地区	0	0	0
合計	57(12)	28(3)	85(15)

( )内は日本人学生数で内数 対象者85名のうち、留学生が70名、留学生以外が15名であった。

表30 2021年度 秋季入学者数

所属地区	正規生	研究生等	合計
吉田地区	20(0)	18(1)	38(1)
常盤地区	22(7)	10(1)	32(8)
小串地区	4(3)	1(0)	5(3)
合計	46(10)	29(2)	75(12)

( )内は日本人学生数で内数 対象者75名のうち、留学生が63名、留学生以外が12名であった。

対象学生には、関係部署の協力を得て受診案内文書を個別に配布することにより、受診勧奨を行っている。特に、留学生においては、奨学金申請に必要な健康診断証明書の発行には健康診断受診が必須であること、外部医療機関での健康診断受診は経済的負担が大きいこと、結核高蔓延国からの留学生も含まれていること等もあり、指導教員からの受診勧奨も併せてお願いしている。

なお、本学で実施する健康診断の全ての項目を満たす、入学年度の4月1日以降の健康状態を証明する文書（健康診断結果の写しでも可）を提出する場合でも、秋季入学生等健康診断受診に代えることができる。健康診断

の検査項目は、春季健康診断項目と同様で「問診票記入」、「尿検査」、「血圧測定」、「視力検査」、「聴力検査」、「身長・体重計測」、「胸部X線検査」、「心電図検査」、「内科診察」である。

(※ただし、2020年・2021年度では、新型コロナウイルス感染症対策として、視力・聴力検査は省略とした。)

## (2) 受診状況

以下に、秋季入学生等健康診断の受診状況を示す(表31～32)。

例年と比較し、未受診者が多い結果であるが、新型コロナウイルス感染症流行による入国制限等により、留学生が入学時(健康診断実施時期)に来日できていなかったことが主たる理由である。来日が遅れたケースでは、来学後すみやかに外部医療機関での健康診断受診を案内する流れとなっている。

表31 2020年度 秋季入学生健康診断受診状況

実施地区	対象者数	受診者	春季・職員健診受診	結果提出(外部医療機関受診)	未受診
吉田地区	55(4)	7(3)	2	26	20
常盤地区	30(11)	6(1)	5(5)	4(4)	15
小串地区	0	-	-	-	-
合計	85(15)	13(4)	7(5)	30(4)	35

※表中の( )は留学生以外的人数で内数

表32 2021年度 秋季入学生健康診断受診状況

実施地区	対象者数	受診者	春季・職員健診受診	結果提出(外部医療機関受診)	未受診
吉田地区	38(1)	3	2	0	33(1)
常盤地区	32(8)	3(2)	3(1)	3(3)	23(2)
小串地区	5(3)	0	1	0	4(2)
合計	75(12)	6(2)	6(1)	3(3)	60(5)

※表中の( )は留学生以外的人数で内数

## 2. 特別健康診断

保健管理センターでは、定期健康診断以外に必要なに応じて臨時に健康診断を実施している。以下に、特別健康診断の概要と受診状況について示す。

### 1) スポーツ関係者健康診断

#### (1) 対象と概要

保健管理センターでは、スポーツ実習や課外活動行事へ参加するために必要な健康診断を実施している。申し込み窓口は、授業の一環として実習・合宿等に参加の場合は学部学務係、課外活動行事(対外試合参加、合宿参加など)の場合は学生支援課であり、そこからの依頼を受けて健康診断を実施している。ただし、安全面への考慮から、「当該年度の定期健康診断を受診していること」が本健診の受診条件である。

検査項目は、①問診票記入(スポーツ行事用)、②尿検査、③血圧検査、④心電図検査、⑤内科診察の5項目を基本項目としており、受検理由によって、検査項目を一部省略することもある。検査終了後、内科診察時にスポーツ関連行事に参加して差し支えない健康状態であるか否かを判定している。検査結果によっては、専門医療機関を紹介し、診断書の提出を求める場合もある。

本健診における健康診断書は、健康診断終了後できるだけ速やかに、保健管理センター所定様式または提出先指定様式にて作成し、それぞれの窓口へ送付している。

#### (2) 受診状況

2020年度及び2021年度のスポーツ関係者の健康診断実施結果を表33・34に示した。

スポーツ関係者健康診断は、「異常なし」、「要注意」、「中止」で判定する。「要注意」とは、健康診断時の検査結果はわずかに異常を認めるものの、参加を禁ずるほどではなく、当日の体調や大会時の天候に応じて負担を軽減する必要がある者を意味している。

2020年度及び2021年度の受診者数の総計はそれぞれ51名と30名であった。新型コロナウイルス感染症(COVID-19)流行による課外活動の自粛(学長杯駅伝大会も中止)や移動を伴う遠征の制限等のため、例年に比べ受診者数が少なかった。

表 33 スポーツ関係者の健康診断実施結果(2020年度)

実施日	サークル名 団体名	受診者数	有所見者数				異常なし	要注意	中止	受検理由(参加大会、行事名)
			問診・診察	尿	血圧	心電図				
6/22.23.29	教育学部	24	3	-	-	-	21	3	0	水泳実習参加
9/1.2	教育学部	9	-	-	-	-	9	0	0	キャンプ実習参加
10/26.28.11/2	教育学部	18	4	-	-	-	14	4	0	ロードレース実習参加

表 34 スポーツ関係者の健康診断実施結果(2021年度)

実施日	サークル名 団体名	受診者数	有所見者数				異常なし	要注意	中止	受検理由(参加大会、行事名)
			問診・診察	尿	血圧	心電図				
7/28.8/2	教育学部	26	4	-	-	-	22	4	0	キャンプ実習参加
11/2.15.17	空手道部	4	-	-	-	-	4	0	0	空手道選手権大会出場のため

## 2) 獣医師免許取得のための健康診断

### (1) 対象と概要

対象は共同獣医学部獣医学科 6 年生である。対象者の条件として、学生定期健康診断を全項目受診していることと、その年度に卒業見込みであることの 2 つを満たしていなければならない。

12 月下旬頃に共同獣医学部学務係より依頼を受け、例年 1～2 月に健康診断を実施している。検査内容は、心理検査(2014 年度までは MMPI、2015 年度からは SDS)と、その結果に基づいた医師による個別の面接である。

2020 年及び 2021 年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、学部を通して事前に質問票を配布・回収し、集計結果を医師が確認のうえ、個別に呼出・面談実施することとした。

### (2) 受診状況

2020 年及び 2021 年度の健康診断実施日と受診者数は以下の通りである。

表 35 獣医師免許取得に伴う健康診断概要

年度	受診者数	質問票提出・面談期間
2020	30 名	1/12～15
2021	31 名	1/17～28

## 3) 肺結核接触者健康診断

### (1) 対象と概要

定期健康診断や保健所からの報告で「肺結核」の学生や職員が発生した場合は、保健所の指示に従って必要な対応を行っている。

### (2) 受診状況

2020 年及び 2021 年度については、「肺結核」と診断された学生、職員はいなかった。

#### 4) 帰国後健康状況チェック

##### (1) 対象と概要

山口大学では、1か月(原則28日)間以上海外に滞在した学生を対象に、帰国後1か月間の健康チェックを実施している。

帰国時～帰国後最低2週間は、体調不良の有無を「健康状況チェックリスト」を参考に、各自で健康状態のチェックを行い、該当する症状がある場合には速やかに医療機関への相談・受診を促すものである。なお、帰国後1か月を目処に、「帰国後1か月間の健康状況報告書」を保健管理センターに提出をお願いしている。

##### (2) 受診状況

2020年度の健康状況報告書の提出者数は42名、2021年度では3名であった。新型コロナウイルス感染症流行による移動制限等も影響し、提出者数者は例年に比べ非常に少ない状況であった。

「該当症状あり」のものは、いずれも0名であった。学部別・渡航先別・渡航目的別での提出状況は以下の通りである。

表 36 2020年度 海外渡航後1か月間の健康状況調査提出者数(学部別)

2020年度 海外渡航後1か月間の健康状況調査提出者数(学部別) ※2021年3月31日分まで集計

月	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計			
	チェックリスト 該当の有無	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	該当 症状なし	あり	
学部 研究科	人文	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	教育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経済	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	理	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	医	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	工	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	農	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0
	共同獣医	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	国際総合	0	0	34	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36	0
	大学院	人文科学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教育学		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経済学		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東アジア		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
理工学		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医学系		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
創成科学		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
技術経営		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
連合獣医		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
連合農学		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	4	0	35	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	42	0	
	4		35		2		0		0		0		0		0		0		0		0		0		1		42	

表 37 2020 年度 海外渡航後 1 か月間の健康状況調査提出者数（渡航先別）

2020年度 海外渡航後1か月間の健康状況調査提出者数(渡航先別) ※2021年3月31日分まで集計

月	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計			
	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	合計	
渡航先																												
アジア	3	0	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	0
・中国	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
・韓国	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
・台湾	1	0	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0
・タイ	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0
・ベトナム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
・フィリピン	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0
・インドネシア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
・シンガポール	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
・マレーシア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
・スリランカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アフリカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
・ウガンダ共和国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヨーロッパ	1	0	7	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0
・フランス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
・イギリス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
・ドイツ	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
・スイス	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
・スペイン	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
・ハンガリー	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
・リトアニア	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
・ラトビア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北アメリカ	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0
・アメリカ合衆国	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	0
・カナダ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
南アメリカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
オセアニア	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0
・オーストラリア	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0
・ニュージーランド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4	0	35	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	42	0	

表 38 2020 年度 海外渡航後 1 か月間の健康状況調査提出者数（渡航目的別）

2020年度 海外渡航後1か月間の健康状況調査提出者数(渡航目的別) ※2021年3月31日分まで集計

月	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計			
	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	合計	
渡航目的																												
留学	3	0	33	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	39	0	
研修	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0
個人旅行	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
一時帰国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4	0	35	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	42	0		

表 39 2021 年度 海外渡航後 1 か月間の健康状況調査提出者数 (学部別)

令和3年度 海外渡航後1か月間の健康状況調査提出者数(学部別) ※令和3年12月31日分まで集計

月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計				
学部 研究科	チェックリスト 該当の有無	該当	なし	該当	なし	該当	なし	該当	なし	該当	なし	該当	なし	該当	なし	該当	なし	該当	なし	該当	なし	該当	なし	該当	なし	該当	なし	該当	なし	
		人文	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経済	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
工	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
農	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
共同獣医	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国際総合	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人文科学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教育学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経済学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東アジア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
理工学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医学系	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
創成科学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
技術経営	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
連合獣医	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
連合農学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
職員	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	

表 40 2021 年度 海外渡航後 1 か月間の健康状況調査提出者数 (渡航先別)

令和3年度 海外渡航後1か月間の健康状況調査提出者数(渡航先別) ※令和3年12月31日分まで集計

月		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計			
渡航先	チェックリスト 該当の有無	該当	なし	該当	なし	該当	なし	該当	なし	該当	なし	該当	なし	該当	なし	該当	なし	該当	なし	該当	なし	該当	なし	該当	なし	該当	なし	該当	なし
		アジア	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0								
・中国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0									1	0
・韓国	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									1	0
・台湾	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									0	0
・タイ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									0	0
・ベトナム	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									0	0
・フィリピン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									0	0
・インドネシア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									0	0
・シンガポール	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									0	0
・マレーシア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1									1	0
・スリランカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									0	0
アフリカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									0	0
・ウガンダ共和国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									0	0
ヨーロッパ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									0	0
・フランス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									0	0
・イギリス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									0	0
・ドイツ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									0	0
・スイス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									0	0
・スペイン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									0	0
・ハンガリー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									0	0
・リトアニア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									0	0
・ラトビア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									0	0
北アメリカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									0	0
・アメリカ合衆国	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									0	0
・カナダ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									0	0
南アメリカ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									0	0
オセアニア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									0	0
・オーストラリア	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									0	0
・ニュージーランド	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0									0	0
合計	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0									3	0



表 41 2021 年度 海外渡航後 1 か月間の健康状況調査提出者数（渡航目的別）

令和3年度 海外渡航後1か月間の健康状況調査提出者数(渡航目的別)

※令和3年12月31日分まで集計

月 渡航目的	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計			
	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	該当 症状 なし	あり	合計	
留学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
研修	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
個人旅行	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一時帰国	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	
	0		1		0		0		0		0		1		0		1								3			

## Ⅱ 職員の健康管理

## Ⅱ 職員の健康管理

一般定期健康診断については、山口大学職員労働安全衛生規則第26条に基づいて年1回の実施している。また、労働安全衛生規則第13条あるいは労働安全衛生法施行令第22条に掲げる業務に常時従事している職員(特定業務あるいは特殊業務従事者)に対しては、6ヵ月(半年)ごとに健康診断を実施している。

### 1. 定期健康診断

#### 1) 対象と概要

職員の健康診断は、山口市(吉田地区<附属小・中学校、幼稚園、特別支援学校を含む>)、宇部市(常盤地区・小串地区)、光市(光地区<附属小・中学校>)の大きく4地区に分けて実施している。

本学で実施している定期一般健診の検査項目と各項目の対象者を表1に示した。○印は全員が行う項目(必須項目)、△印は必須項目ではないが検査を希望する者あるいは医師が必要と認めた者に行う項目を表す。

職員の定期健康診断は、安全衛生対策室が実施主体であるが、基本健診の実施計画立案や外部検査機関との調整は保健管理センターが行っている。大まかな役割分担としては、実施通知や受診対象者の把握、健康診断問診票の事前配付及び結果報告書配付などの事務的な作業は安全衛生対策室が担当し、健康診断実施に関する実働的な作業(検査物品の調達・準備や健診会場の設営、健康診断結果の整理・判定作業、結果通知報告書作成など)は、保健管理センターが担当している。2018年度から光地区の実施方法が健診委託業者による学内実施に変更された。2019年度には外部委託医療機関で実施していた雇用時健診を健診委託業者による学内実施に変更することで、受診者の利便性の向上・雇用時健診費用の削減が図られた。

表1 各検査の対象者および検査項目

検査項目	対象者区分				備考	
	34才以下	35才	36～39才	40才以上		
基本健診	身体計測(BMI)	○	○	○	○	
	血圧検査	○	○	○	○	
	尿検査	○	○	○	○	蛋白、糖、潜血
	胸部X線検査	○	○	○	○	間接撮影 ※2019年～デジタル撮影
	聴力検査	○	○	○	○	
	視力検査	○	○	○	○	
	腹囲計測	—	○	—	○	BMI20未満の人は省略可
	心電図検査	—	○	—	○	
	血液検査	△	○	△	○	末梢血(WBC、RBC、Hb、Ht) 肝機能(AST、ALT、γ-GT) 脂質(LDL・HDLコレステロール、中性脂肪) その他(血糖、尿酸、血清アミラーゼ、 総コレステロール、血小板、クレアチニン)
	内科診察	○	○	○	○	自覚症状・他覚症状、既往歴、 業務歴等問診票に基づく問診
※ 肺がん検診	—	—	—	△	胸部X線(間接)、喀痰検査	
※ 大腸がん検診	—	—	—	△	便潜血反応検査(2日法)	
※ 前立腺がん検診	△	△	△	△	※2017年から一般定期健康診断と同時実施	
※ 胃がんリスク検診	△	△	△	△	※2017年から一般定期健康診断と同時実施	

2020 年度及び 2021 年度の各地区の定期健康診断時期及び実施場所は表 2 の通りであった。

表 2 各地区の実施日および実施場所

	地区名	実施時期	実施場所
2020 年度	吉田	雇用時健診:4/3(金) * 受付:8:00~12:00	大学会館、事務局 1 階(リフレッシュルーム) ※健診委託業者により健診実施 ※個人結果通知は健診委託業者、有所見者への通知作業は保健管理センター
		一般定期健診:7/21(火)~7/31(金) * 受付:9:00~12:00 ※附属学校(・幼・小・中学校・特別支援学校)含む ※がん検診(大腸・肺・前立腺)、胃がんリスク検診	保健管理センター
	小串	雇用時健診:4/7(水)~4/8(木) ※ 常盤地区雇用者含む * 受付:8:00~11:30、13:00~17:00	医学部医心館(保健管理センター小串分室) ※健診委託業者により健診実施 ※個人結果通知は健診委託業者、有所見者への通知作業は保健管理センター
		一般定期健診:9/8(火)~17(木) * 受付:9:00~12:30、13:30~16:00 ※がん検診(大腸・肺・前立腺)、胃がんリスク検診	医学部医心館(保健管理センター小串分室) ※胸部 X 線検診車:1~2 日目 1 台、3~8 日目は 2 台体制 ※最終日は午前中(9:00~12:30)のみ
	常盤	一般定期健診:8/19(水).20(木)24(月) * 受付:9:00~12:30 ※がん検診(大腸・肺・前立腺)、胃がんリスク検診	工学部保健室(保健管理センター常盤分室)
光	一般定期・雇用時健診:4/6(月) * 受付:8:30~11:00 ※がん検診(大腸・肺・前立腺)、胃がんリスク検診	附属光中学校保健室 ※健診委託業者により健診実施 ※結果判定・通知作業は保健管理センター	
2021 年度	吉田	雇用時健診・附属学校(・幼・小・中学校・特別支援学校)一般定期健診同時期実施:4/2(金) * 受付:8:30~12:00 13:30~15:30 ※がん検診(大腸・肺) 前立腺がん、胃がんリスク検診:吉田一般定期健診と同時実施	大学会館、事務局 1 階(リフレッシュルーム) ※健診委託業者により健診実施 ※個人結果通知は健診委託業者、有所見者への通知作業は保健管理センター
		一般定期健診:7/20(火)~7/30(金) * 受付:9:00~12:00 ※がん検診(大腸・肺・前立腺)、胃がんリスク検診	保健管理センター
	小串	雇用時健診:4/7(水)~4/8(木) ※ 常盤地区雇用者含む * 受付:8:00~11:30、13:00~17:00	医学部医心館(保健管理センター小串分室) ※健診委託業者により健診実施 ※個人結果通知は健診委託業者、有所見者への通知作業は保健管理センター
		一般定期健診:9/7(火)~16(木) * 受付:9:00~12:30、13:30~16:00 ※がん検診(大腸・肺・前立腺)、胃がんリスク検診	医学部医心館(保健管理センター小串分室) ※全日程胸部 X 線検診車 2 台体制
	常盤	一般定期健診:8/19(木).20(金)23(月) * 受付:9:00~12:30 ※がん検診(大腸・肺・前立腺)、胃がんリスク検診	工学部保健室(保健管理センター常盤分室)
光	一般定期健診・雇用時健診:4/6(火) * 受付:8:30~11:00 ※がん検診(大腸・肺・前立腺)、胃がんリスク検診	附属光中学校保健室 ※健診委託業者により健診実施 ※結果通知は健診委託業者、有所見者への通知作業は保健管理センター	

## 2) 受診状況

### (1) 職員健康診断概況

2019年12月に新型コロナウイルス感染症が発生し、2020年1月15日に日本で最初の新型コロナウイルス感染症の感染者が確認されたため、職員健康診断での感染拡大防止対策として、大幅に健診の体制を変更することになった。受付時には体温チェックや緊急事態宣言地域からの帰着などの聞き取りや胸部 X線車に入る前の手指消毒など必要となったため、雇用も増員せざるを得ない状況であった。また、診察は聴診が必要となるため、接触を避ける目的と診察の待ち時間での混雑をさけるため、当日の診察は実施しないこととし、医師の判断で受診が必要な人や診察希望者は後日受診してもらう形とした。聴力に関しても、健診時の混雑緩和の為、これまで全職員に実施していたものを、若年者は会話法でも可能とし、尿検査も当日の健診受診時に尿検体を出してもらい検査していたものを、全職員に事前にピーポールを配布して当日尿を持参してもらうなどの対応を実施した。感染拡大防止のため、受診者には体温チェックの際に合わせて手指消毒を実施し、検査機器に触れる前の受付時にも手指消毒を実施してもらった。視力・聴力と心電図に関しては、特に感染対策に留意しながら消毒など徹底して行った。検査する側の雇用者にもマスク、ゴーグルや透明アクリル板などを使用してもらい、感染防止に努めた。

2021年度も新型コロナウイルス感染症は終息することがなく、健診受診時の混雑緩和のため、吉田地区と常盤地区は受診時間を予約制とし Web 予約を導入した。予約制としたことで、受診時の混雑を緩和することができ、受診者からも好評であったため、今後も引き続き予約制は実施していくこととなった。2020年度は対象者をしばった診察としたが、吉田地区と常盤地区は Web 予約を導入することで、小串地区は医師 2 名体制であった診察を 3 名体制とすることで混雑緩和できるのではないかと予測のもと、全職員を診察対象とし、混雑することはなく実施することができた。

以下に 2020 年度及び 2021 年度の職員健康診断受診状況を表 3、4 に示した。受診者は、保健管理センターで受診した者の他に、雇入時健康診断、人間ドック、その他健康診断の結果を提出した者の総数である。

職員健康診断の受診義務及び未受診者への措置が明記されたことで、健康診断受診の意識は高まり、2017 年度ついに 100% を達成した後、2018 年度、2019 年度は 100% には至らなかったが 2020 年度は再び 100% を達成した。2021 年度は 1 名ほど人間ドックを受診する予定で結果を待っていたものの、受診者が新型コロナウイルス感染症流行もあり、受診することができず 1 名が未受診となった。

また、健診受診者の事後措置に対するフォローアップを充実させるため、要精査以上の判定区分であった者に対し、二次検査結果の報告を求めることとしている。二次健康診断等給付についても全職員にメールで積極的にアナウンスし、二次精査受診を促している。二次検査結果報告の義務は定めておらず、就業上の配慮について検討するため、要医療及び要治療判定区分であった者にはより強く、要精査判定区分であった者には、できる限り報告するよう協力と理解を求めている。2017 年度より二次精査受診を促進するために受診においては、職務専念義務免除を適応している。今後は、さらなる受診率の維持、向上を図るとともに、健診後のフォローアップについても充実させ、山口大学全体の心身の健康状態を高めるよう働きかけていく必要がある。

表3 職員健康診断受診状況（2020年度）

令和3年3月現在

部 局	定期健診対象者数 (A)	定期健診受診者数 (B)	定期健診受診者数内訳		受診率 (B/A)	未受診者数 (A-B)	備考
			保健管理センター受診	他受診			
人文学部	55	55	40	15	100.0%	0	
教育学部	109	109	78	31	100.0%	0	
教育学部附属山口小学校	29	29	4	25	100.0%	0	
教育学部附属山口中学校	28	28	10	18	100.0%	0	
教育学部附属特別支援学校	36	36	24	12	100.0%	0	
教育学部附属幼稚園	12	12	6	6	100.0%	0	
教育学部附属光小学校	28	28	0	28	100.0%	0	
教育学部附属光中学校	18	18	0	18	100.0%	0	
経済学部 東アジア研究科	90	90	68	22	100.0%	0	
理学部	79	79	61	18	100.0%	0	
医学部小串地区	562	562	498	64	100.0%	0	
附属病院	1,487	1,487	1,235	252	100.0%	0	
工学部技術経営研究科 常盤地区	352	352	275	77	100.0%	0	
農学部	54	54	41	13	100.0%	0	
共同獣医学部	89	89	68	21	100.0%	0	
国際総合科学部	32	32	20	12	100.0%	0	
学長室	10	10	5	5	100.0%	0	
内部監査室	6	6	5	1	100.0%	0	
総務課	15	15	6	9	100.0%	0	
人事課	50	50	41	9	100.0%	0	
企画・評価課	6	6	2	4	100.0%	0	
地域連携課	11	11	5	6	100.0%	0	
情報企画課	13	13	11	2	100.0%	0	
財務課	27	27	23	4	100.0%	0	
契約課	20	20	19	1	100.0%	0	
施設環境部	22	22	17	5	100.0%	0	
教育支援課	27	27	20	7	100.0%	0	
学生支援課	30	30	21	9	100.0%	0	
入試課	9	9	8	1	100.0%	0	
国際交流課	15	15	14	1	100.0%	0	
大学研究推進機構時間学研究所 学術研究部吉田	36	36	27	9	100.0%	0	
学術基盤部 吉田	26	26	25	1	100.0%	0	
計	3,383	3,383	2,677	706	100.0%	0	

定期健診受診者内訳欄の項目「他受診」は、人間ドック、雇入時健康診断、海外派遣時健診、他医療機関等を受診し、健診結果を受領した人数である。

長期出張、病気休業・育児休業中等の理由があつて受診できない者は、定期健診対象者から除いている。

定期健診受診者内訳欄の項目「他受診」は、人間ドック、雇入時健康診断、海外派遣時健診、他医療機関等を受診し、健診結果を受領した人数を示している。

長期出張、病気休業・育児休業中等の理由があつて受診できない者は、定期健診対象者から除いている。

表4 職員健康診断受診状況(2021年度)

令和4年3月31日現在

部 局	定期健診対象者数(A)	定期健診受診者数(B)	定期健診受診者数内訳		受診率(B/A)	未受診者数(A-B)	備 考	
			保健管理センター受診	他受診				
人文学部	52	52	39	13	100.0%	0		
教育学部	104	104	74	30	100.0%	0		
教育学部附属学校園	156	156	32	124	100.0%	0		
教育学部附属山口小学校	24	24	1	23	100.0%	0		
教育学部附属山口中学校	28	28	19	9	100.0%	0		
教育学部附属特別支援学校	36	36	1	35	100.0%	0		
教育学部附属幼稚園	11	11	11		100.0%	0		
教育学部附属光小学校	35	35	0	35	100.0%	0		
教育学部附属光中学校	22	22	0	22	100.0%	0		
経済学部 東アジア研究科	84	84	62	22	100.0%	0		
理学部	77	77	63	14	100.0%	0		
医学部	509	509	450	59	100.0%	0		
附属病院	1,540	1,539	1,275	264	99.9%	1		
工学部技術経営研究科	262	262	193	69	100.0%	0		
農学部	41	41	29	12	100.0%	0		
共同獣医学部連合獣医学研究科	87	87	72	15	100.0%	0		
国際総合科学部	34	34	26	8	100.0%	0		
学長室・内部監査室総務企画部情報基盤センター	126	126	82	44	100.0%	0		
学長室	10	10	6	4	100.0%	0		
内部監査室	6	6	3	3	100.0%	0		
総務課	17	17	10	7	100.0%	0		
人事課	56	56	37	19	100.0%	0		
企画・評価課	6	6	4	2	100.0%	0		
地域連携課	12	12	6	6	100.0%	0		
情報企画課(吉田) 情報基盤センター	(12)	(12)	(9)	(3)	100.0%	(0)		
情報企画課(常盤) 情報基盤センター	6	6	6	0	100.0%	0		
情報企画課(小串) 情報基盤センター	1	1	1	0	100.0%	0		
情報企画課情報基盤センター	19	19	16	3	100.0%	0		
財務部	49	49	40	9	100.0%	0		
財務課	29	29	20	9	100.0%	0		
契約課	20	20	20	0	100.0%	0		
施設環境部	23	23	16	7	100.0%	0		
教育支援課	29	29	23	6	100.0%	0		
学生支援課	30	30	17	13	100.0%	0		
入試課	10	10	6	4	100.0%	0		
国際交流課	14	14	10	4	100.0%	0		
教育・学生支援機構 学生支援部	吉田	83	83	56	27	100.0%	0	
	小串	4	4	4	0	100.0%	0	
	常盤	5	5	5	0	100.0%	0	
教育・学生支援機構学生支援部	92	92	65	27	100.0%	0		
大学研究推進機構時間学研究所学術研究部	115	115	98	17	100.0%	0		
大学研究推進機構 時間学研究所 学術研究部	吉田	(42)	(42)	(32)	(10)	100.0%	(0)	
	小串	42	42	38	4	100.0%	0	
	常盤	31	31	28	3	100.0%	0	
学術基盤部	吉田	25	25	22	3	100.0%	0	
	小串	4	4	4	0	100.0%	0	
	常盤	4	4	4	0	100.0%	0	
学術基盤部	33	33	30	3	100.0%	0		
総合技術部	吉田	15	15	15	0	100.0%	0	
	小串	5	5	4	1	100.0%	0	
	常盤	27	27	26	1	100.0%	0	
総合技術部	47	47	45	2	100.0%	0		
計	3,431	3,430	2,691	739	100.0%	1		

( )書きは、当該部局の内数

速報値は、学内で実施した一般定期職員健康診断(7月～9月)を受診し、健診結果通知を行った時点での受診者数を示している。

定期健診受診者内訳欄の項目「他受診」は、人間ドック、雇入時健康診断、海外派遣時健診、他医療機関等を受診し、健診結果を受領した人数を示している。

長期出張、病気休業・育児休業中等の理由があつて受診できない者は、定期健診対象者から除いている。

(2) 体格 (BMI)

2020 年度及び 2021 の BMI 値による判定結果を表 5、6 に示した。

事業場別にみても、2020 年度及び 2021 年度ともに正常範囲であった者は、附属学校は母数が少ないこともあり、2021 年度男性約 5 割、女性は約 9 割となっており、他の事業場は約 6~7 割程度みられている。男女別に見ると、2020 年度も 2021 年度も男性の方が肥満の割合が高く、女性は肥満の割合が低い傾向がある。

表 5 BMI (体格) 判定結果 (事業場別)

2020 年度

事業場	受検者数		判定結果区分 (%)											
			やせ		正常		肥満1度		肥満2度		肥満3度		肥満4度	
吉田	男	382	15	3.9%	250	65.4%	105	27.5%	10	2.6%	2	0.5%	0	0.0%
	女	248	56	22.6%	156	62.9%	25	10.1%	8	3.2%	3	1.2%	0	0.0%
常盤	男	175	4	2.3%	118	67.4%	46	26.3%	6	3.4%	1	0.6%	0	0.0%
	女	90	16	17.8%	62	68.9%	10	11.1%	2	2.2%	0	0.0%	0	0.0%
小串・附属病院	男	592	25	4.2%	395	66.7%	140	23.6%	30	5.1%	1	0.2%	1	0.2%
	女	1223	214	17.5%	852	69.7%	119	9.7%	28	2.3%	8	0.7%	2	0.2%
附属学校	男	14	0	0.0%	9	64.3%	4	28.6%	1	7.1%	0	0.0%	0	0.0%
	女	30	3	10.0%	21	70.0%	6	20.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	男	1163	44	3.8%	772	66.4%	295	25.4%	47	4.0%	4	0.3%	1	0.1%
	女	1591	289	18.2%	1091	68.6%	160	10.1%	38	2.4%	11	0.7%	2	0.1%
	合計	2754	333	12.1%	1863	67.6%	455	16.5%	85	3.1%	15	0.5%	3	0.1%

表 6 BMI (体格) 判定結果 (事業場別)

2021 年度

事業場	受検者数		判定結果区分 (%)											
			やせ		正常		肥満1度		肥満2度		肥満3度		肥満4度	
吉田	男	380	11	2.9%	251	66.1%	106	27.9%	10	2.6%	2	0.5%	0	0.0%
	女	241	60	24.9%	148	61.4%	23	9.5%	8	3.3%	2	0.8%	0	0.0%
常盤	男	172	4	2.3%	109	63.4%	50	29.1%	7	4.1%	2	1.2%	0	0.0%
	女	92	13	14.1%	70	76.1%	5	5.4%	4	4.3%	0	0.0%	0	0.0%
小串・附属病院	男	584	29	5.0%	398	68.2%	128	21.9%	27	4.6%	1	0.2%	1	0.2%
	女	1244	236	19.0%	861	69.2%	107	8.6%	31	2.5%	7	0.6%	2	0.2%
附属学校	男	11	2	18.2%	5	45.5%	4	36.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	女	9	1	11.1%	8	88.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	男	1147	46	4.0%	763	66.5%	288	25.1%	44	3.8%	5	0.4%	1	0.1%
	女	1586	310	19.5%	1087	68.5%	135	8.5%	43	2.7%	9	0.6%	2	0.1%
	合計	2733	356	13.0%	1850	67.7%	423	15.5%	87	3.2%	14	0.5%	3	0.1%



### (3) 血圧測定

2020年度及2021年度の血圧測定結果を表7、8に示した。

男女別にみると、各年度ともに、概ね8割以上の方は適正血圧に該当しているものの、男性と比較して女性の方が適正血圧の割合が多く、適正血圧を超えると、逆転して男性の比率が高くなる傾向がみられた。血圧値は、測定手順や測定環境の影響を少なからず受けることが考えられるため、健康診断時には服装や測定のタイミング、室温や緊張感を与えない雰囲気等の環境づくりにも配慮する必要がある。小串・附属病院地区では健診会場が2階にあるため、1階にエレベーターを使用についてのアナウンスをする等の配慮をしている。

表7 血圧判定結果(事業場別)

2020年度

事業場	受検者数		所見内訳					指導区分	
			低血圧	適正血圧	高血圧傾向	軽症高血圧	高血圧	有所見者	要管理者
								d2以上	c1以上
吉田	男	382	2	297	43	20	20	85	20
	女	248	0	230	9	6	3	18	3
常盤	男	175	0	147	8	7	13	28	13
	女	90	4	81	4	1	0	9	0
小串・附属病院	男	592	0	490	52	22	28	102	28
	女	1223	18	1110	49	23	23	113	23
附属学校	男	14	0	13	0	1	0	1	0
	女	30	0	29	0	1	0	1	0
合計	男	1163	2	947	103	50	61	216	61
	女	1591	22	1450	62	31	26	141	26
	計	2754	24	2397	165	81	87	357	87

※d2以上(要観察・要注意・要精査・要医療・要治療) c1以上(要精査・要医療・要治療)

表8 血圧判定結果(事業場別)

2021年度

事業場	受検者数		所見内訳					指導区分	
			低血圧	適正血圧	高血圧傾向	軽症高血圧	高血圧	有所見者	要管理者
								d2以上	c1以上
吉田	男	380	1	303	40	19	17	77	36
	女	241	0	225	12	2	2	16	4
常盤	男	172	0	128	24	2	18	44	20
	女	92	1	89	0	2	0	3	2
小串・附属病院	男	584	2	489	54	19	20	95	39
	女	1244	21	1119	51	27	26	125	53
附属学校	男	11	0	10	1	0	0	1	0
	女	9	1	8	0	0	0	1	0
合計	男	1147	3	930	119	40	55	217	95
	女	1586	23	1441	63	31	28	145	59
	計	2733	26	2371	182	71	83	362	154

※d2以上(要観察・要注意・要精査・要医療・要治療) c1以上(要精査・要医療・要治療)

#### (4)尿検査

2020年度及び2021年度の尿検査結果を表9、10に示した。2019年度より、労働基準監督署に報告が必要である蛋白尿と尿糖についての有所見者及び要管理者を示した。2020年度の蛋白尿の有所見者の割合は1～2割程度である。2021年度の吉田地区と常盤地区の男性は約4割と他地区に比べやや高くなっていた。尿糖の有所見者の割合も吉田地区と常盤地区の男性は約3割と他地区に比べ高くなっていた。

表9 尿検査結果(事業場別)

2020年度

事業所	受検者数		一次検査			
			蛋白尿		尿糖	
			有所見者	要管理者	有所見者	要管理者
			d2以上	c1以上	d2以上	c1以上
吉田	男	380	5	1	10	7
	女	248	3	0	2	2
常盤	男	175	2	2	5	5
	女	90	1	0	0	0
小串・附属病院	男	592	6	3	8	6
	女	1221	29	6	14	13
附属学校	男	14	0	0	1	1
	女	30	0	0	1	0
合計	男	1161	13	6	24	19
	女	1589	33	6	17	15
	計	2750	46	12	41	34

※蛋白尿・尿糖は(+)以上を所見ありとした。

※d2以上(要観察・要注意・要精査・要医療・要治療) c1以上(要精査・要医療・要治療)

表10 尿検査結果(事業場別)

2021年度

事業所	受検者数		一次検査			
			蛋白尿		尿糖	
			有所見者	要管理者	有所見者	要管理者
			d2以上	c1以上	d2以上	c1以上
吉田	男	377	15	3	9	9
	女	240	3	3	4	4
常盤	男	172	7	0	7	7
	女	92	1	1	1	1
小串・附属病院	男	585	10	5	7	6
	女	1243	27	5	15	10
附属学校	男	11	0	0	0	0
	女	9	0	0	0	0
合計	男	1145	32	8	23	22
	女	1584	31	9	20	15
	計	2729	63	17	43	37

※蛋白尿・尿糖は(+)以上を所見ありとした。

※d2以上(要観察・要注意・要精査・要医療・要治療) c1以上(要精査・要医療・要治療)

## (5) 聴力検査

2020年度及び2021年度の聴力検査結果を表11、12に示した。

小串・附属病院地区をのぞく他の地区において、高音域の有所見者の割合が多くなっている。年齢とともに高音域が聞こえにくくなることが要因として挙げられると考えられる。小串・附属病院地区においては、低音域の有所見者が多かったことから、今後の経過を注視していく必要がある。聴力検査の所見には、検査環境が少なからず影響していると思われる。聴力検査を実施する部屋は、設備の都合上、完全に防音できていないため、検査時の周囲の環境次第では誤判定してしまうことが否定できない。環境設備面に関しては、今後も引き続き、検査の正確性を確保するための工夫や配慮が必要と思われる。

表11 聴力検査結果(事業場別)

2020年度

事業所	受検者数		一次検査(オーディオメーターによる検査)			
			1000Hz		4000Hz	
			有所見者	要管理者	有所見者	要管理者
			d2以上	c1以上	d2以上	c1以上
吉田	男	283	22	0	33	0
	女	180	5	0	6	0
常盤	男	145	3	0	12	2
	女	68	0	0	0	0
小串・附属病院	男	352	11	3	20	4
	女	673	40	13	27	3
附属学校	男	13	1	0	2	0
	女	26	0	0	0	0
合計	男	793	37	3	67	6
	女	947	45	13	33	3
	計	1740	82	16	100	9

※d2以上(要観察・要注意・要精査・要医療・要治療) c1以上(要精査・要医療・要治療)

表12 聴力検査結果(事業場別)

2021年度

事業所	受検者数		一次検査(オーディオメーターによる検査)			
			1000Hz		4000Hz	
			有所見者	要管理者	有所見者	要管理者
			d2以上	c1以上	d2以上	c1以上
吉田	男	306	15	0	25	0
	女	180	1	0	3	0
常盤	男	144	4	0	12	1
	女	70	1	0	1	0
小串・附属病院	男	340	14	2	19	3
	女	688	45	20	28	5
附属学校	男	6	0	0	0	0
	女	6	0	0	0	0
合計	男	796	33	2	56	4
	女	944	47	20	32	5
	計	1740	80	22	88	9

※d2以上(要観察・要注意・要精査・要医療・要治療) c1以上(要精査・要医療・要治療)

### (6) 胸部 X 線検査

2020 年度及び 2021 年度の胸部 X 線検査結果を表 13、14 に示した。

受診者の増加に伴い、有所見者も増加する傾向がみられる。精密検査の対象者で多い所見が結節影であり、浸潤影の所見が見られる。二次検査結果は直接 X 線撮影や、胸部 CT 検査にて異常なしとの結果であるが、中には腫瘍や肺炎、肺気腫などが判明し、治療が必要となってケースもあるため、二次精密検査は必ず受診する必要がある。胸部 X 線有所見者（要精査者以上）については、感染症等の観点からも必ず受診していただきたい。

表 13 胸部 X 線検査結果(事業場別)

2020 年度

事業場	受検者数		所見内訳			指導区分	
			肺野所見	肺野外 所見	結核 (疑い含)	有所見者 d2以上	要管理者 c1以上
吉田	男	378	19	6	0	24	1
	女	242	1	3	0	4	0
常盤	男	173	2	4	0	6	0
	女	89	2	1	0	3	0
小串・附属病院	男	589	10	8	0	13	1
	女	1194	8	17	0	25	1
附属学校	男	13	0	0	0	0	0
	女	30	2	2	0	4	0
合計	男	1153	31	18	0	43	2
	女	1555	13	23	0	36	1
	計	2708	44	41	0	79	3

※d2 以上（要観察・要精査） c1 以上(要精査)

表 14 胸部 X 線検査結果(事業場別)

2021 年度

事業場	受検者数		所見内訳			指導区分	
			肺野所見	肺野外 所見	結核 (疑い含)	有所見者 d2以上	要管理者 c1以上
吉田	男	379	14	9	0	19	0
	女	240	1	2	0	3	0
常盤	男	172	3	5	0	8	0
	女	92	2	1	0	3	0
小串・附属病院	男	583	5	7	0	11	1
	女	1212	12	20	0	28	6
附属学校	男	11	0	0	0	0	0
	女	10	0	0	0	0	0
合計	男	1145	22	21	0	38	1
	女	1554	15	23	0	34	6
	計	2699	37	44	0	72	7

※d2 以上（要観察・要精査） c1 以上(要精査)

### (7) 血液検査

2020 年度及び 2021 年度の血液検査結果を表 15、16 に示した。

検査項目は、末梢血検査(赤血球、白血球、ヘマトクリット、ヘモグロビン)、肝機能検査(AST(GOT)、ALT(GPT)、 $\gamma$ -GT( $\gamma$ -GTP))、脂質検査(LDL コレステロール、HDL コレステロール、中性脂肪)、その他(血糖、血清アミラーゼ、尿酸)であるが、労働基準監督署に報告が必要である、貧血検査、肝機能検査、血中脂質検査、血糖検査の有所見者および要管理者を以下に示した。有所見率として最も高いのが血中脂質検査である。次いで肝機能検査の有所見者の割合が高くなっている。貧血検査に関しての有所見率は女性で高くなっている。

表 15 血液検査結果(事業場別) 2020 年度  
d2 以上(要観察・要注意・要精査・要医療・要治療) c1 以上(要精査・要医療・要治療)

事業所	受検者数		一次検査							
			貧血検査		肝機能検査		血中脂質検査		血糖検査	
			有所見者	要管理者	有所見者	要管理者	有所見者	要管理者	有所見者	要管理者
			d2以上	c1以上	d2以上	c1以上	d2以上	c1以上	d2以上	c1以上
吉田	男	338	19	9	83	46	192	72	56	10
	女	218	12	7	31	9	92	30	11	3
常盤	男	161	7	5	42	22	94	27	29	9
	女	81	7	4	10	2	26	11	5	0
小串・附属病院	男	592	23	3	155	91	314	97	76	14
	女	1223	94	40	140	32	394	120	85	15
附属学校	男	13	0	0	3	3	8	5	3	1
	女	25	1	1	3	1	12	6	1	0
合計	男	1104	49	17	283	162	608	201	164	34
	女	1547	114	52	184	44	524	167	102	18
	計	2651	163	69	467	206	1132	368	266	52

表 16 血液検査結果(事業場別) 2021 年度

事業所	受検者数		一次検査							
			貧血検査		肝機能検査		血中脂質検査		血糖検査	
			有所見者	要管理者	有所見者	要管理者	有所見者	要管理者	有所見者	要管理者
			d2以上	c1以上	d2以上	c1以上	d2以上	c1以上	d2以上	c1以上
吉田	男	341	16	7	88	50	191	61	85	17
	女	207	14	7	22	7	72	27	19	1
常盤	男	155	6	1	45	24	91	24	41	8
	女	81	4	3	12	4	26	12	7	8
小串・附属病院	男	529	20	4	129	65	267	86	86	10
	女	1152	85	41	129	20	354	98	92	0
附属学校	男	7	0	0	1	0	7	1	1	0
	女	9	0	0	3	0	4	2	0	0
合計	男	1032	42	12	263	139	556	172	213	35
	女	1449	103	51	166	31	456	139	118	9
	計	2481	145	63	429	170	1012	311	331	44

※d2 以上(要観察・要注意・要精査・要医療・要治療) c1 以上(要精査・要医療・要治療)

### (8) 心電図検査

2020 年度及び 2021 年度の心電図検査結果を表 17、18 に示した。表中の数字は、各所見に該当する有所見者の人数を延べ数で示している。

心電図検査は、原則として 35 歳及び 40 歳以上の者に実施しているが、39 歳未満の者でも、診察時に医師から指示があった者については検査を実施している。心電図所見の確定と指導区分は、2010 年度から、より効率良く判定を行うため、診察医が必要と認めた場合には、保健管理センター非常勤医師(循環器専門医)に判定を依頼している。受検者数は年々増加しているものの、有所見者数はそれに伴って増加する傾向はみられていない。

表 17 心電図検査結果(事業場別)

2020 年度

事業場	受検者数		所見内訳					一次検査	
			ST-T	Q波	高電位	不整脈	その他	指導区分	
			変化					有所見者 d2以上	要管理者 c1以上
吉田	男	283	6	0	4	13	52	51	6
	女	177	2	0	0	3	21	9	2
常盤	男	141	1	0	0	5	32	5	2
	女	68	1	0	0	1	10	3	1
小串・附属病院	男	335	6	0	2	25	33	25	4
	女	634	28	1	1	23	68	67	10
附属学校	男	12	0	0	0	1	2	2	0
	女	25	0	0	0	1	2	2	0
合計	男	771	13	0	6	44	119	83	12
	女	904	31	1	1	28	101	81	13
	計	1675	44	1	7	72	220	164	25

※ ST-T 変化には、ST 低下(上昇)・陰性 T・平低 T・高い T 波を含む

※ 不整脈には、上室性期外収縮・心室性期外収縮・房室ブロック・心房細動・WPW 症候群・ブルガダ症候群を含む

表 18 心電図検査結果(事業場別)

2021 年度

事業場	受検者数		所見内訳					一次検査	
			ST-T	Q波	高電位	不整脈	その他	指導区分	
			変化					有所見者 d2以上	要管理者 c1以上
吉田	男	296	4	1	1	19	54	37	6
	女	173	3	0	0	9	24	16	0
常盤	男	138	1	0	0	6	22	6	1
	女	69	2	0	0	4	9	2	1
小串・附属病院	男	328	3	1	0	17	43	35	4
	女	645	27	1	0	23	62	44	9
附属学校	男	5	0	0	0	0	2	1	0
	女	6	0	0	0	1	0	0	0
合計	男	767	8	2	1	42	121	79	11
	女	893	32	1	0	37	95	62	10
	計	1660	40	3	1	79	216	141	21

※ ST-T 変化には、ST 低下(上昇)・陰性 T・平低 T・高い T 波を含む

※ 不整脈には、上室性期外収縮・心室性期外収縮・房室ブロック・心房細動・WPW 症候群・ブルガダ症候群を含む

## 2. 特定業務従事者健康診断

### 1) 対象と概要

保健管理センターでは、労働安全衛生規則第 45 条に基づき、年に 2 回、規定の業務(労働安全衛生規則第 13 条第 1 項第 2 号\*)に従事する職員に対し、特定業務従事者健康診断を行っている。

各地区の実施時期、及び実施場所は表 19 のとおりであるが、健診項目は定期健康診断と同様のため、第 1 回目は定期健康診断と合わせて行っている。また、第 2 回目の項目は、身長・体重、血圧、視力、聴力、尿検査であり、胸部 X 線検査、血液検査、心電図検査は医師の判断により省略可能としているが、必要に応じて行う場合もある。

2020 年度、2021 年度における各事業場の対象者数(延べ数)は、表 20～21 のとおりである。

表 19 各地区の実施日および実施場所

地区名	実施時期		実施場所
	1 回目	2 回目	
吉田	7 月下旬～8 月上旬	1 月下旬～2 月上旬	保健管理センター
常盤	8 月下旬～9 月上旬	1 月下旬～2 月上旬	工学部保健室 (保健管理センター工学部分室)
小串 附属病院	9 月中旬	2 月中旬～3 月上旬	医学部医心館 (保健管理センター医学部分室)

表 20 特定業務従事者健康診断対象者

2020 年度

	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ	ワ	計
吉田	0	1	26	24	0	0	0	0	0	12	15	5	7	55
常盤	0	0	4	2	0	0	0	0	0	0	8	3	0	17
小串	0	1	10	11	0	0	0	0	0	7	2	4	12	47
附属病院	0	6	141	1	0	0	22	2	0	689	1	5	214	1081

表 21 特定業務従事者健康診断対象者

2021 年度

	イ	ロ	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	チ	リ	ヌ	ル	ヲ	ワ	計
吉田	0	1	21	22	0	0	0	0	0	9	14	6	6	51
常盤	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	9	1	0	11
小串	1	1	17	12	0	0	0	0	0	6	6	1	8	42
附属病院	0	26	113	1	0	0	22	0	0	778	0	1	122	1062

\*労働安全衛生規則第 13 条第 1 項第 2 号

イ	多量の高熱物体を取り扱う業務及び著しく暑熱な場所における業務
ロ	多量の低温物体を取り扱う業務及び著しく寒冷な場所における業務
ハ	ラジウム放射線、エックス線その他の有害放射線にさらされる業務
ニ	土石、獣毛等のじんあい又は粉末を著しく飛散する場所における業務
ホ	異常気圧下における業務
ヘ	さく岩機、鋳打機等の使用によって、身体に著しい振動を与える業務
ト	重量物の取扱い等重激な業務
チ	ボイラー製造等強烈な騒音を発する場所における業務
リ	坑内における業務
ヌ	深夜業を含む業務
ル	水銀、砒素、黄りん、弗化水素酸、塩酸、硝酸、硫酸、青酸、か性アルカリ、石炭酸 その他これらに準ずる有害物を取り扱う業務
ヲ	鉛、水銀、クロム、砒素、黄りん、弗化水素、塩素、塩酸、硝酸、亜硫酸、硫酸、一酸化炭素、二硫化炭素、青酸、ベンゼン、アニリンその他これらに準ずる有害物のガス、蒸気又は粉じんを飛散する場所における業務
ワ	病原体によって汚染のおそれが著しい業務

## 2) 方法と手順

健診対象者の調査は、2019年度まで健康診断の希望項目(便潜血反応検査、喀痰検査等)の調査と合わせて、安全衛生対策室及び各部局の健康診断担当係が実施していたが、2020年度より事務作業の簡略化のため希望調査の一部を Web 化し、紙面による調査が行われなくなった。そのため健診対象者調査は、各事業場の健康診断担当係と専任衛生管理者等により、それぞれの実情に合った方法で行われている。

調査内容は有害業務従事の有無、従事している場合は、その業務内容及び頻度、そして複数該当する場合は、主として従事する有害業務は何か、である。調査結果は各事業場の専任衛生管理者等が確認し、主に週1回以上、有害業務に従事していると回答した者を対象に、健康診断を実施している。

実施方法は、ほぼ定期健康診断と同様であり、対象者に事前に問診票を送付し、健診当日までに記入し持参するよう指示している。しかし、受診者が少ない場合は事前に配布せず、健康診断時受診時に記入してもらうこともある。

また、第2回目の附属病院の特定業務従事者(看護師)は各病棟で必要な検査を行い、検査結果を問診票に記入して保健管理センターに送付してもらっている。各検査結果と問診票の記載内容は保健管理センター医師が確認し、有所見者には指定された期間に保健管理センターで診察を受けるよう指示している。本来であれば全員に診察をすることが望ましいが、限られた人員と日数で行っているため、対象を絞って実施せざるを得ないのが現状である。

## 3) 受診状況

2020年度及び2021年度の特定業務従事者健康診断の受診状況を、表22～23に示した。表中の数字は、実施した検査の有所見者数を示している(-は未実施)。前述のとおり、第1回の特定業務従事者健康診断実施状況は定期健康診断と合わせて実施しているため、ここでは第2回目のみの受診状況を示す。

健康診断結果は、各事業場専任衛生管理者がとりまとめた上で、所轄の労働基準監督署に報告している。

表 22 第2回特定業務従事者健康診断 受診状況

2020年度

	受診者	実施項目の有所見者数							総合所見	
		聴力検査 1000Hz	聴力検査 4000Hz	聴力検査 (その他の方法)	血圧	尿糖	尿蛋白	心電図	有所見 者数	要精査 以上
吉田	53	0	0	0	12	0	0	-	35	3
常盤	17	0	0	0	3	1	0	-	11	0
小串	47	1	1	0	8	1	1	-	10	2
附属病院	1069	2	3	0	54	6	15	-	557	16

表 23 第2回特定業務従事者健康診断 受診状況

2021年度

	受診者	実施項目の有所見者数							総合所見	
		聴力検査 1000Hz	聴力検査 4000Hz	聴力検査 (その他の方法)	血圧	尿糖	尿蛋白	心電図	有所見 者数	要精査 以上
吉田	51	0	0	0	11	1	1	-	37	1
常盤	10	0	1	0	3	1	0	-	6	0
小串	39	0	1	0	3	1	1	-	31	0
附属病院	1068	2	2	3	59	10	7	-	555	3



### 3. 特殊健康診断(電離放射線)

#### 1) 対象と概要

保健管理センターでは、「国立大学法人山口大学放射線障害予防規定」に基づき、学内の放射線取扱者の登録申請（更新を含む）を行った職員及び学生を対象に健康診断を実施している（医学部附属病院で放射線を取扱う職員は、附属病院が実施し、結果は保健管理センター所長にも送付）。この健康診断を受診することは、教育訓練の受講とともに学内で放射線を取り扱うための必須条件となっている。

この健康診断は定期的に年2回実施しており、実施時期は原則として第1回目は7月上旬、第2回目は2月上旬である。小串事業場や吉田事業場（一部）では、上記の健康診断実施期間外（4月、10月頃）に、臨時で健康診断を実施することもある。これは、新規・中途採用者など、定期の実施期間以前から放射線業務に従事する必要がある者に対し、期日を定めて行っている例外的措置である。

なお、外部医療機関等にて、これと同等の健康診断を受診した場合、その結果を証明する文書の提出をもって、この健康診断の受診に代えることもできる。

健康診断の実施項目は、表24に示すとおりである。なお、法令に定める検査項目のうち、業務内容や被ばく歴、自覚症状等の調査結果、および過去の放射線健康診断の受診結果のもと、法令等に基づいた医師の個別の判断により一部の検査項目を省略することもできることとされている。

表24 放射線健康診断 法定検査項目

	被ばく歴 自覚症状等の調査	血液※	皮膚	白内障
新規受診	○	○	○	△
定期受診	○	△	△	△

※白血球数及び白血球百分率の検査、赤血球数及び血色素量又はヘマトクリット値の検査

○：必須項目      △：法令等に基づき医師の判断により省略することができる項目

#### 2) 方法と手順

健康診断に先立ち、問診票を各事業場の健康診断担当係が対象者へ配布し、本人による記入、管理者（指導教員・管理室長等）が記載内容を確認した後、担当係が回収を行い、保健管理センターに送付される。

この問診票をもとに、保健管理センター医師が被ばく歴や自覚症状、過去の検査結果や本人の検査希望等をチェックし、検査項目省略の可否を個別に決定している。検査実施対象者への健康診断日時等の案内については、担当係より通知される。

検査（血液・皮膚）は各地区保健管理センターにて実施し、検査結果及びそれに基づく医師の診断、および就業上の措置に関する産業医等の意見は、担当係を通じて対象者へ通知される。有所見者に対しては、必要に応じて外部医療機関への紹介を行い、結果報告を求めることもある。

（健康診断結果に基づく就業上の措置については、上記の各事業場産業医等による「医師の意見」等を参考に事業場の責任において「決定」され、本人に通知される。）

なお、職員に関しては、労働安全衛生法に基づく健康診断結果報告書を各事業場専任衛生管理者が作成し、各事業場の産業医の確認の上で、安全衛生対策室を通じ所轄の労働基準監督署に提出している。

#### 3) 受診状況

2020年度及び2021年度の放射線健康診断受診状況を表25～32に示した。

毎年度、第1回は検査対象者（省略否判定者）数が第2回に比べ多い傾向にあるが、構成員の入れ替わりにより新規登録者が多いことが主要因である。

表 25 第 1 回（臨時）電離放射線健康診断受診状況 2020 年度

		対象者	検査 省略可	検査 対象者	検査受診者 (採血・皮膚)	有所見者
吉田	職員	9	0	9	9	3
	学生	-	-	-	-	-
常盤	職員	-	-	-	-	-
	学生	-	-	-	-	-
小串	職員	6	0	6	6	0
	学生	3	0	3	3	0
合計	職員	15	0	15	15	3
	学生	3	0	3	3	0

表 26 第 1 回電離放射線健康診断受診状況 2020 年度

		対象者	検査 省略可	検査 対象者	検査受診者 (採血・皮膚)	有所見者
吉田	職員	78	63	15	14 <sub>(1名取り下げ)</sub>	2
	学生	163	94	69	69	16
常盤	職員	31	29	2	2	0
	学生	185	98	87	85 <sub>(2名取り下げ)</sub>	9
小串	職員	68	66	2	2	0
	学生	12	11	1	1	1
合計	職員	177	158	19	18	2
	学生	360	203	157	155	26

表 27 第 2 回（臨時）電離放射線健康診断受診状況 2020 年度

		対象者	検査 省略可	検査 対象者	検査受診者 (採血・皮膚)	有所見者
吉田	職員	1	0	1	1	0
	学生	-	-	-	-	-
常盤	職員	-	-	-	-	-
	学生	-	-	-	-	-
小串	職員	3	0	3	3	0
	学生	1	0	1	1	0
合計	職員	4	0	4	4	0
	学生	1	0	1	1	0

表 28 第 2 回電離放射線健康診断受診状況 2020 年度

		対象者	検査 省略可	検査 対象者	検査受診者 (採血・皮膚)	有所見者
吉田	職員	76	66	10	10	4
	学生	186	137	49	48 <sub>(1名取り下げ)</sub>	21
常盤	職員	30	26	4	4	0
	学生	184	171	13	13	5
小串	職員	68	66	2	2	0
	学生	12	11	1	1	1
合計	職員	174	158	16	16	4
	学生	382	319	63	62	27

表 29 第 1 回（臨時）電離放射線健康診断受診状況 2021 年度

		対象者	検査 省略可	検査 対象者	検査受診者 (採血・皮膚)	有所見者
吉田	職員	3	0	3	3	1
	学生	2	0	2	2	0
常盤	職員	-	-	-	-	-
	学生	-	-	-	-	-
小串	職員	7	0	7	7	1
	学生	2	0	2	1 (1名未受診)	0
合計	職員	10	0	10	10	1
	学生	4	0	4	3	0

表 30 第 1 回電離放射線健康診断受診状況 2021 年度

		対象者	検査 省略可	検査 対象者	検査受診者 (採血・皮膚)	有所見者
吉田	職員	73	61	12	11 (1名取り下げ)	5
	学生	161	93	68	68	11
常盤	職員	32	28	4	4	1
	学生	203	108	95	95	5
小串	職員	67	64	3	3	1
	学生	11	8	3	3	1
合計	職員	172	153	19	18	7
	学生	375	209	166	166	17

表 31 第 2 回（臨時）電離放射線健康診断受診状況 2021 年度

		対象者	検査 省略可	検査 対象者	検査受診者 (採血・皮膚)	有所見者
吉田	職員	1	0	1	1	0
	学生	-	-	-	-	-
常盤	職員	-	-	-	-	-
	学生	-	-	-	-	-
小串	職員	-	-	-	-	-
	学生	-	-	-	-	-
合計	職員	1	0	1	1	0
	学生	-	-	-	-	-

表 32 第 2 回電離放射線健康診断受診状況 2021 年度

		対象者	検査 省略可	検査 対象者	検査受診者 (採血・皮膚)	有所見者
吉田	職員	73	63	10	10	4
	学生	182	148	34	33 (1名未受診)	13
常盤	職員	32	31	1	1	1
	学生	199	193	6	6	1
小串	職員	67	65	2	2	0
	学生	9	8	1	1	0
合計	職員	172	159	13	13	5
	学生	390	349	41	40	14

## 4. 特殊健康診断(有機溶剤・特定化学物質)

### 1) 対象と概要

有機溶剤中毒予防規則(以下有機則)、及び特定化学物質等障害予防規則(以下特化則)等に基づき、規定された薬品を常時取り扱う職員を対象に、年2回、特殊健康診断を実施している。

実施時期に関しては、基本的に放射線健康診断と同様の7月上旬頃(第1回)、2月上旬頃(第2回)であるが、事業場によって多少異なっている。また、健康診断項目は薬品ごとに異なるため、それぞれの規則に定められている検査項目に従っている。2020年7月に検査項目の一部が見直されたことから、問診票中に「作業条件の調査」(作業条件の簡易の調査)の項目を追加した。また、問診票には薬品に応じた検査項目が表示されるようになってきているが、見直し後の項目が表示されるようにシステム修正を行なった。

大学は一般企業の工場等とは違い、少量多種の薬品を取り扱い、使用方法や、使用頻度が一定ではないことなどから、対象者の選定は特に困難である。また、取り扱う薬品によって求められる検査項目が異なるため、健康診断の準備や事後整理が複雑であるが、受診者一人一人の状況を確認しながら実施している。

### 2) 方法と手順

健康診断に先立ち、有機溶剤及び特定化学物質の使用状況をWeb調査もしくは紙媒体による調査を行う。業務の常時性の判断基準として、該当薬品を週に1回以上使用していることを目安に対象者を選定している。ただし、週1回未満の使用状況でも健康診断受診を希望する者や、事業場が指定するものについては、産業医、衛生管理者が使用状況を確認し、必要に応じて健診を実施することになっている。

また、使用薬品によって法定の問診項目や検査項目が異なることから、健康診断当日までに各受診者に対応した内容の問診票を作成しているが、他の健診に比べて対象者が少ないため、問診票は事前に配布せず、健康診断受診の際に手渡し、それぞれに必要な情報の記入や検査項目を受診してもらっている。

なお、特殊健診対象者は、原則として特定業務従事者健康診断(検査項目は一般健康診断と同じ)の受診対象者でもあるが、受診時の混乱を避けるため、特定業務従事者健康診断と特殊健康診断は原則として別日程で計画しているが、状況次第で、両健診を同時に実施する場合もある。

### 3) 受診状況

2020年度及び2021年度の有機溶剤健康診断・特定化学物質健康診断の実施人数及び結果を表33～40に示した。表中の数字は、各検査における受診者数を示している。有所見者数は、診察での他覚所見を除く実施項目で要精査以上に該当する所見があった者の数である。受診対象者の業務内容は、いずれも試験研究である。

なお、労働安全衛生法の求める健康診断結果報告書については、各事業場専任衛生管理者が作成し、産業医が確認した上で、安全衛生対策室を経由して所轄の労働基準監督署に提出している。

表 33 第 1 回有機溶剤健康診断実施結果（単位：人） 2020 年度

	従事 労働者	受診者	実施項目						有所見者
			他覚所見	腎機能	貧血	肝機能	尿代謝産物	作業条件 の調査	
吉田	10	10	10	8	0	0	0	10	0
常盤	10	10	10	10	0	0	1	10	0
小串	7	7	7	7	0	0	4	0	0
附属病院	10	10	10	10	0	0	8	0	0

※実施項目のうち「尿代謝産物」は延べ数

表 34 第 2 回有機溶剤健康診断実施結果（単位：人） 2020 年度

	従事 労働者	受診者	実施項目						有所見者
			他覚所見	腎機能	貧血	肝機能	尿代謝産物	作業条件 の調査	
吉田	11	0	11	11	0	0	0	11	0
常盤	9	9	9	0	0	0	3	9	0
小串	5	5	5	5	0	0	5	5	0
附属病院	10	10	10	10	0	0	8	0	0

※実施項目のうち9「尿代謝産物」は延べ数

表 35 第 1 回有機溶剤健康診断実施結果（単位：人） 2021 年度

	従事 労働者	受診者	実施項目						有所見者
			他覚所見	腎機能	貧血	肝機能	尿代謝産物	作業条件 の調査	
吉田	10	10	10	0	0	0	0	10	0
常盤	9	9	9	0	0	2	0	9	0
小串	7	7	7	7	0	0	5	7	0
附属病院	10	10	10	10	0	0	8	0	0

※実施項目のうち「尿代謝産物」は延べ数

表 36 第 2 回有機溶剤健康診断実施結果（単位：人） 2021 年度

	従事 労働者	受診者	実施項目						有所見者
			他覚所見	腎機能	貧血	肝機能	尿代謝産物	作業条件 の調査	
吉田	9	9	9	9	0	0	0	9	0
常盤	8	8	8	0	0	0	2	8	0
小串	7	7	7	7	0	0	5	7	0
附属病院	9	9	9	9	0	0	7	0	0

※実施項目のうち「尿代謝産物」は延べ数

表 37 第 1 回特定化学物質健康診断実施結果 (単位: 人)

2020 年度

業務コード	002	104	201	211	221	230	233	237	245	248	249	251	有所見
薬品名	ベンジジン(過去)	オルトトリジン(過去)	アクリルアミド	クロム酸(過去を含む)	重クロム酸(過去を含む)	ベンゼン(過去を含む)	マンガン	ニッケル化合物	クロロホルム	1,2-ジクロロエタン	ジクロロメタン	スチレン	
吉田			1										0
常盤								1					0
小串	1	1		2	2	1							0
附病				3	3		2						0

表 38 第 2 回特定化学物質健康診断実施結果 (単位: 人)

2020 年度

業務コード	002	104	201	211	221	230	233	237	245	248	249	251	有所見
薬品名	ベンジジン(過去)	オルトトリジン(過去)	アクリルアミド	クロム酸(過去を含む)	重クロム酸(過去を含む)	ベンゼン(過去を含む)	マンガン	ニッケル化合物	クロロホルム	1,2-ジクロロエタン	ジクロロメタン	スチレン	
吉田			2										1*
常盤							1	1	1	1	1		0
小串		1				1							0
附病				1	1								0

※皮膚所見(アトピー性皮膚炎、乾燥肌によるもの)で薬品関連性はないと判断

表 39 第 1 回特定化学物質健康診断実施結果 (単位: 人)

2021 年度

業務コード	002	104	201	211	221	230	233	237	245	248	249	251	有所見
薬品名	ベンジジン(過去)	オルトトリジン(過去)	アクリルアミド	クロム酸(過去を含む)	重クロム酸(過去を含む)	ベンゼン(過去を含む)	マンガン	ニッケル化合物	クロロホルム	1,2-ジクロロエタン	ジクロロメタン	スチレン	
吉田			1										0
常盤								1			2	1	0
小串		1			1	1			1				0
附病				2	2								0

表 40 第 2 回特定化学物質健康診断実施結果 (単位: 人)

2021 年度

業務コード	002	104	201	211	221	230	233	237	245	248	249	251	有所見
薬品名	ベンジジン(過去)	オルトトリジン(過去)	アクリルアミド	クロム酸(過去を含む)	重クロム酸(過去を含む)	ベンゼン(過去を含む)	マンガン	ニッケル化合物	クロロホルム	1,2-ジクロロエタン	ジクロロメタン	スチレン	
吉田			1										0
常盤											1	1	0
小串		1			1	1							0
附病				3	2								0

## 5. がん検診等

### 1) 対象と概要

山口大学では、健康増進法第 19 条の 2 に基づく健康増進事業として位置づけられているがん検診(肺がん・胃がん・大腸がん・乳がん・子宮がん)を 40 歳以上の希望者に対して実施している(子宮がんについては 20 歳以上の女性職員)。がん検診に関しては、安全衛生対策室が実施主体であり、安衛室が実施時期や方法などの計画立案を行い、外部業者に委託契約して検診を実施している。2016 年度に前立腺がん検診を新たに追加し、一部個人負担が導入された。2017 年度には、がん検診の申し込み手順及び受診方法が変更され、安衛室で作成・運用している Web ページから受診希望者各自で申し込みすることで、事務作業の簡素化が図られた。また、この他胃がんリスク検診や指導勧奨に基づく特殊健康診断として VDT 健康診断を実施している。保健管理センターでは、検診会場の提供及び事前準備(設営)、健診結果の保管管理を行っている。

各がん検診の対象者と検診項目を表 41 に、2020 年度及び 2021 年度の各地区の実施時期及び実施場所を表 42、43 に示した。

表 41 がん検診等の対象者および検査内容

検診項目	対象者	検査内容
肺がん検診	40歳以上	問診、胸部X線(間接)、喀痰検査(たばこ指数(BI)600 以上あるいは血痰既往の希望者)
大腸がん検診	40歳以上	免疫便潜血反応検査(2日法)
胃がん検診	40歳以上	問診、胃部X線検査
胃がんリスク検診	40歳以上	血液検査(萎縮性胃炎検診<ペプシノーゲン法>) ※定期健診時に同時実施(2017 年度から)
前立腺がん検診	40歳以上 男性職員	血液検査 ※定期健診時に同時実施(2017 年度から)
乳がん検診	40歳以上 女性職員	問診、視触診、乳房 X 線検査(マンモグラフィ) ※2年に1回(生まれ年で対象者を調整)
子宮がん検診	20歳以上 女性職員	問診、視診、内診、細胞診(子宮頸部) ※2年に1回 (生まれ年で対象者を調整)
VDT 健康診断	VDT 作業に従事する全職員	問診、眼の検査(視力、眼位、調節機能)、握力検査

表 42 各地区の実施日および実施場所

2020 年度

検診項目		吉田	常盤	小串	光
肺がん	実施日	7/21～7/31	8/19, 20, 24	9/8～17	4/6
	場所	保健管理センター横 検診車	工学部保健室横 検診車	医学部医心館前 検診車	附属光中学校保健室 検診車
大腸がん	実施日	7/21～7/31	8/19, 20, 24	9/8～17	4/6
	場所	保健管理センター ※検体回収のみ	工学部保健室 ※検体回収のみ	医学部医心館 ※検体回収のみ	附属光中学校保健室 ※検体回収のみ
胃がん	実施日	8/21, 25	8/27	8/24, 28	8/26
	場所	保健管理センター横 検診車	工学部保健室横 検診車	医学部医心館前 検診車	附属光中学校保健室 検診車
胃がんリスク	実施日	7/21～7/31	8/19, 20, 24	9/8～17	4/6
	場所	保健管理センター ※採血のみ	工学部保健室 ※採血のみ	医学部医心館 ※採血のみ	附属光中学校保健室 ※採血のみ
前立腺がん	実施日	7/21～7/31	8/19, 20, 24	9/8～17	4/6
	場所	保健管理センター ※採血のみ	工学部保健室 ※採血のみ	医学部医心館 ※採血のみ	附属光中学校保健室 ※採血のみ
乳がん	実施日	12/16, 22	12/24	12/17, 21, 23, 25	12/18
	場所	保健管理センター横 マンモグラフィ：検診車 視触診：リフレッシュルーム	産学連携棟横 マンモグラフィ：検診車 視触診：工学部保健室	医学部医心館前 マンモグラフィ：検診車 視触診：医学部医心館	附属光中学校保健室 マンモグラフィ：検診車 視触診：中学校保健室
子宮がん	実施日	12/16, 22	12/24	12/17, 21, 23, 25	12/18
	場所	保健管理センター横 検診車	産学連携棟横 検診車	医学部医心館前 検診車	附属光中学校保健室 検診車
VDT 健診	実施日	8/25	8/27	8/28	-
	場所	保健管理センター	工学部保健室	医学部医心館	-



表 43 各地区の実施日および実施場所

2021 年度

検診項目		吉田	常盤	小串	光
肺がん	実施日	7/20～7/30	8/19, 20, 23	9/7～16	4/6
	場所	保健管理センター横 検診車	工学部保健室横 検診車	医学部医心館前 検診車	附属光中学校保健室 検診車
大腸がん	実施日	7/20～7/30	8/19, 20, 23	9/7～16	4/6
	場所	保健管理センター ※検体回収のみ	工学部保健室 ※検体回収のみ	医学部医心館 ※検体回収のみ	附属光中学校保健室 ※検体回収のみ
胃がん	実施日	8/30, 9/1	8/27	9/21, 22	8/26
	場所	保健管理センター横 検診車	工学部保健室横 検診車	医学部医心館前 検診車	附属光中学校保健室 検診車
胃がんリスク	実施日	7/20～7/30	8/19, 20, 23	9/7～16	4/6
	場所	保健管理センター ※採血のみ(定期健診 時の血液検体代用)	工学部保健室 ※採血のみ(定期健診 時の血液検体代用)	医学部医心館 ※採血のみ(定期健診 時の血液検体代用)	附属光中学校保健室 ※採血のみ(定期健診 時の血液検体代用)
前立腺がん	実施日	7/20～7/30	8/19, 20, 23	9/7～16	4/6
	場所	保健管理センター ※採血のみ(定期健診 時の血液検体代用)	工学部保健室 ※採血のみ(定期健診 時の血液検体代用)	医学部医心館 ※採血のみ(定期健診 時の血液検体代用)	附属光中学校保健室 ※採血のみ(定期健診 時の血液検体代用)
乳がん	実施日	12/6, 21	12/20	12/7, 8, 22, 23	12/20
	場所	保健管理センター横 マンモグラフィ：検診車 視触診：リフレッシュルーム	工学部保健室横 マンモグラフィ：検診車 視触診：工学部保健室	医学部医心館前 マンモグラフィ：検診車 視触診：医学部医心館	附属光中学校保健室 マンモグラフィ：検診車 視触診：中学校保健室
子宮がん	実施日	12/6, 21	12/20	12/7, 8, 22, 23	12/20
	場所	保健管理センター横 検診車	工学部保健室横 検診車	医学部医心館前 検診車	附属光中学校保健室 検診車
VDT 健診	実施日	8/30	8/27	9/22	8/26
	場所	保健管理センター	工学部保健室	医学部医心館	附属光中学校保健室

## 2) 受診状況

山口大学では、健康増進法第 19 条の 2 に基づく健康増進事業として位置づけられているがん検診(肺がん・胃がん・大腸がん・乳がん・子宮がん)を 40 歳以上の希望者に対して実施している(子宮がんについては 20 歳以上の女性職員)。

表 44 各種がん検診受診結果(事業場別)

2020 年度

検診項目	事業場	受診者数	有所見者数	指導区分			備考
				異常なし	要観察	要精査	
肺がん	吉田	443	22	421	22	0	※喀痰検査件数 吉田 14 件 常盤 13 件 小串・附属病院 39 件 附属学校 2 件
	常盤	208	7	201	5	2	
	小串・附属病院	892	35	857	33	2	
	附属学校	35	4	31	4	0	
大腸がん	吉田	91	4	87	0	4	※便潜血陽性 →有所見者
	常盤	56	5	51	0	5	
	小串・附属病院	243	9	234	0	9	
	附属学校	21	0	21	0	0	
胃がん	吉田	76	15	61	14	1	※要精査内訳 ※山口地区附属学校は吉田地区に含む
	常盤	35	7	28	6	1	
	小串・附属病院	113	9	104	7	2	
	附属学校	2	0	2	0	0	
前立腺がん	吉田	45	0	45	0	0	※PSA 陽性(4.1 以上) →有所見者
	常盤	35	1	34	0	1	
	小串・附属病院	61	0	61	0	0	
	附属学校	5	0	5	0	0	
乳がん	吉田	47	5	42	4	1	※指導区分は視触診及びマンモグラフィー検査との総合判定 ※山口地区附属学校は吉田地区に含む
	常盤	18	1	17	0	1	
	小串・附属病院	198	19	179	12	7	
	附属学校	4	0	4	0	0	
子宮がん	吉田	49	5	44	0	5	※山口地区附属学校は吉田地区に含む
	常盤	20	1	19	0	1	
	小串・附属病院	234	10	224	0	10	
	附属学校	2	1	1	0	1	

表 45 胃がんリスク検診受診結果(事業場別)

2020 年度

検診項目	事業場	受診者数	リスク判定結果				備考
			A	B	C	D	
胃がん リスク検診	吉田	48	43	2	3	0	
	常盤	33	20	11	1	1	
	小串・附属病院	138	109	23	6	0	
	附属学校	8	7	1	0	0	

表 46 VDT 健診受診結果(事業場別)

2020 年度

検診項目	事業場	受診者数	判定区分			備考
			異常なし	経過観察	業務不適	
VDT 健診	吉田	13	10	3	0	
	常盤	11	2	9	0	
	小串・附属病院	27	21	6	0	
	附属学校	4	2	2	0	

表 47 各種がん検診受診結果（事業場別）

2021 年度

検診項目	事業場	受診者数	有所見者数	指導区分			備考
				異常なし	要観察	要精査	
肺がん	吉田	455	20	435	20	0	※喀痰検査件数 吉田 6 件 常盤 10 件 小串・附属病院 39 件 附属学校 0 件
	常盤	203	9	194	9	0	
	小串・附属病院	905	32	873	27	5	
	附属学校	12	0	12	0	0	
大腸がん	吉田	135	5	130	0	5	※便潜血陽性 →有所見者
	常盤	59	0	59	0	0	
	小串・附属病院	289	5	284	0	5	
	附属学校	3	0	3	0	0	
胃がん	吉田	74	13	61	12	1	※山口地区附属学校は吉田地区に含む
	常盤	44	2	42	0	2	
	小串・附属病院	115	21	94	18	3	
	附属学校	3	0	3	0	0	
前立腺がん	吉田	64	1	63	0	1	※PSA 陽性(4.1 以上) →有所見者
	常盤	39	1	38	0	1	
	小串・附属病院	69	1	68	0	1	
	附属学校	1	0	1	0	0	
乳がん	吉田	66	1	35	0	1	※指導区分は視触診及びマンモグラフィー検査との総合判定 ※山口地区附属学校は吉田地区に含む
	常盤	26	2	24	0	2	
	小串・附属病院	205	20	185	3	17	
	附属学校	3	0	3	0	0	
子宮がん	吉田	74	1	73	0	1	※山口地区附属学校は吉田地区に含む
	常盤	16	1	15	0	1	
	小串・附属病院	275	10	265	0	10	
	附属学校	4	0	4	0	0	

表 48 胃がんリスク検診受診結果（事業場別）

2021 年度

検診項目	事業場	受診者数	リスク判定結果				備考
			A	B	C	D	
胃がん リスク検診	吉田	80	71	6	3	0	
	常盤	36	27	7	1	1	
	小串・附属病院	161	134	20	5	2	
	附属学校	3	1	1	1	0	

表 49 VDT 健診受診結果（事業場別）

2021 年度

検診項目	事業場	受診者数	判定区分			備考
			異常なし	経過観察	業務不適	
VDT 健診	吉田	11	11	0	0	
	常盤	19	17	2	0	
	小串・附属病院	25	22	3	0	
	附属学校	1	1	0	0	

### Ⅲ 山口大学の安全衛生管理

### Ⅲ 山口大学の安全衛生管理

#### 1. 安全衛生管理体制

山口大学では、労働安全衛生法および学校保健安全法の下、「国立大学法人山口大学職員労働安全衛生管理規則」が制定され、安全衛生活動の基盤となっている。全学レベルでは、人事労務担当副学長を筆頭とし、専任衛生管理者からなる労働安全衛生管理室や全学労働安全衛生委員会、労働安全衛生に関する事務組織である安全衛生対策室が推進役として活動している。また、各事業場レベルでは、総括安全衛生管理者(人事労務担当副学長・医学部長・附属病院長・工学部長)を筆頭に、専任衛生管理者、産業医、安全衛生委員会委員、安全衛生推進員、および各事業場の担当係等が、さらに部署レベルでは、各部署責任者や安全衛生推進員が中心となって、安全衛生活動を推進している。

山口大学各事業場の産業医、専任衛生管理者は表1に示した通りである。事業場によって事情が異なるため、事業場ごとの具体的な体制や保健管理センタースタッフの関わり方は様々である。また、各附属学校は、職員数が50人未満であるため、規則上、産業医は選任されていないものの、保健管理センター医師(主として吉田事業場産業医)が必要に応じて種々の相談に応じている。

表1 山口大学の事業場

	事業場	学部等	統括 産業医	産業医	メンタルヘルス 健康管理医	専任衛生管理者
1	吉田事業場	人文・経済・教育・理・農・ 共同獣医・国際総合科学部	保健管理 センター 所長	保健管理センター 医師 2 名	附属病院 精神科医師	保健管理センター 保健師
2	常盤事業場	工学部		創成科学研究科 医師		保健管理センター 保健師
3	小串事業場	医学部		医学系研究科 医師		保健管理センター 医師(労働安全衛生 管理室主任)
4	附属病院事業場	医学部附属病院		附属病院医師 及び保健管理セン ター医師		保健管理センター 保健師
5	教育学部附属山口小学校事業場			衛生推進者 (各事業場所属の養護教諭から任命)		
6	教育学部附属光小学校事業場					
7	教育学部附属山口中学校事業場					
8	教育学部附属光中学校事業場					
9	教育学部附属特別支援学校事業場					
10	教育学部附属幼稚園事業場					

2022年4月1日時点

## 2. 山口大学における主な取り組み

以下に、安全衛生に関する山口大学の主な取り組みを示す。

年度	主な出来事	山口大学における主な取り組み
平成 16 年度 (2004 年度)	国立大学法人化	<ul style="list-style-type: none"> <li>専任衛生管理者 4 名（医師 1 名，保健師 3 名）が保健管理センターに配属。</li> <li>産業医として保健管理センター医師 2 名（吉田・常盤事業場）、および小串地区医師 2 名（小串・附属病院事業場）が任命される。</li> </ul>
平成 17 年度 (2005 年度)		<ul style="list-style-type: none"> <li>労働安全衛生に関する事務担当として、人事課に安全衛生対策室（衛生管理係）設置</li> <li>7 月 1 日～7 日を「山口大学安全週間」、10 月 1 日～7 日を「山口大学衛生週間」と設定 （平成 18 年度より、「衛生週間」を「健康衛生週間」に変更）</li> </ul>
平成 18 年度 (2006 年度)	労働安全衛生法 一部改正 (過重労働者の申し出 に基づき、医師による 面接指導義務化)	<ul style="list-style-type: none"> <li>メンタルヘルス領域における産業医機能の強化のため、メンタルヘルス特命産業医制度を創設。保健管理センター精神科医師が任命される。</li> <li>全学の労働安全衛生委員会に「化学物質専門部会」発足。</li> <li>毎月 10 日は「山口大学安全の日」と制定。 図 1 安全の日ポスター</li> </ul>
平成 19 年度 (2007 年度)	若年者に麻疹流行	<ul style="list-style-type: none"> <li>中国・四国地区国立大学法人労働安全衛生協議会を当番校として開催</li> </ul>
平成 20 年度 (2008 年度)	特定健康診査・ 特定保健指導開始	<ul style="list-style-type: none"> <li>「感染症対策室設置要項」策定（従来の「SARS 対策室設置要項」、「新型インフルエンザ対策室設置要項」は廃止）</li> <li>「退職者の職務復帰に関する取り扱い」策定</li> <li>健康診断の受診率を向上させるため、未受診者に「未受診理由等説明書」の提出の義務化（学内規則改正）</li> </ul>
平成 21 年度 (2009 年度)		<ul style="list-style-type: none"> <li>特定化学物質・特別管理物質の取扱い表示を整備</li> </ul>
平成 22 年度 (2010 年度)		<ul style="list-style-type: none"> <li>統括産業医制度が創設され、保健管理センター特命教授が任命される（～平成 26 年）。</li> <li>長時間労働者への産業医による面接指導の流れを見直し、整備。</li> <li>4 月～小串・附属病院事業場において敷地内全面禁煙実施（併せて附属病院に禁煙外来設置）</li> </ul>
平成 23 年度 (2011 年度)		<ul style="list-style-type: none"> <li>職員健康診断の有所見者に対し、「二次検査結果報告書」の提出を依頼することにより、精密検査の受診勧奨を強化。</li> <li>また、安全配慮義務の観点から要精密区分のうち特に異常の程度の高い場合の区分として、要医療、要治療区分を新設。</li> <li>胃がん検診におけるペプシノゲン法の実施見直し。</li> </ul>
平成 24 年度 (2012 年度)		<ul style="list-style-type: none"> <li>職員定期健康診断時に「メンタルヘルスアンケート」実施（～平成 27 年。「職業性ストレス簡易調査票」の調査項目のうち、職場のストレス判定図を作成するために必要な項目に限定した調査を無記名式で実施。）</li> </ul>
平成 25 年度 (2013 年度)		<ul style="list-style-type: none"> <li>小串・附属病院事業場のメンタルヘルス対応強化策として、「メンタルヘルス健康管理医制度」が創設され、附属病院精神科医師が任命される。</li> <li>「化学物質専門部会」が「化学物質安全管理委員会」として独立。</li> </ul>



年度	主な出来事	山口大学における主な取り組み
平成 26 年度 (2014 年度)	特化則一部改正 (クロロホルム他 9 物 質が特化物へ移行)	・メンタルヘルス特命産業医制度、メンタルヘルス健康管理医制 度を再編・統一。「メンタルヘルス健康管理医」が全学の相談に 対応する体制となる。
平成 27 年度 (2015 年度)		・感染症対策として新規採用職員の「感染症罹患歴・予防接種歴・ 抗体検査結果に関する申告書」提出を開始。
平成 28 年度 (2016 年度)	労働安全衛生法 一部改正(リスクアセ スメント義務化、ストレ スチェック制度創設等)	・在職者全員に「感染症罹患歴・予防接種歴・抗体検査結果に関 する申告書」の提出を依頼。 ・「ストレスチェック制度実施要項」策定。
平成 29 年度 (2017 年度)		・過去 5 年分の職員健康診断結果を学内限定で web 閲覧できるシ ステムを構築 ・がん検診実施方法を一部見直し、web 申し込み及び一部自己負 担制を導入 ・全学で職員健康診断受診率 100%を達成 ・中国・四国地区国立大学法人労働安全衛生協議会を当番校とし て開催
平成 30 年度 (2018 年度)	健康増進法一部改 正(受動喫煙対策強化)	・敷地内全面禁煙および働き方改革関連法案の施行に向けて準備、 検討
平成 31 年度 令和元年度 (2019 年度)	働き方改革関連法 順次施行	・7 月～敷地内全面禁煙 ・働き方改革 <b>関連法への</b> 対応について検討。産業医・産業保健機 能強化のため、統括産業医（保健管理センター所長）設置。「心 身の状態に関する情報の取り扱い規程」と「健康相談体制リー フレット」を作成し、学内に公表。各事業場の総括安全衛生管 理者が集まる「総括安全衛生管理者会議」開催。 ・ストレスチェックについて外部委託へ ・職員健康診断時に希望した男性職員（厚生労働省のクーポン対 象者）に風疹抗体検査実施（2021 年度まで実施予定）
令和 2 年度 (2020 年度)	新型コロナウイルス の流行	・職員健康診断の方法を見直し（感染症対策） ・「安全・衛生と健康のてびき」に英語版緊急連絡先を追加
令和 3 年度 (2021 年度)	新型コロナウイルス の流行	・職員健康診断（吉田・常盤地区）に予約制を導入 ・「安全・衛生と健康のてびき」を英語化 ・安全管理及び健康管理の必要性を認識し、安全衛生方針のもと、 学生・教職員一人ひとりが安全や健康について意識して行動す るよう、本学創立記念日である 6 月 1 日に「山口大学ヘルシー キャンパス宣言」を行う

### 3. 安全衛生に関する日常業務内容

上述した年次別の主な取り組み事項以外に、日々以下のような業務を行っている。

#### 1) 学内巡視

各事業場で専任衛生管理者を中心に、それぞれの実情に合わせて巡視を行なっている。巡視時に改善が必要と思われる事項があった場合は、その場での口頭指導や、総括安全衛生管理者から巡視報告文書を送付することで改善を促している。なお、職場巡視の結果は、毎月開催される各事業場の衛生委員会(もしくは安全衛生委員会)で報告を行っている。

また、法人化当初より、学外の安全衛生管理の実務専門家(労働安全衛生法に定める労働安全衛生コンサルタント等)と連携を図り、第二半期と第四半期にリスクアセスメント巡視とそれに基づく指導を実施している。これにより、学内の安全衛生水準および管理水準を現在の社会的水準で客観的に評価するとともに、安全衛生活動の継続的な改善の契機としている。

## 2) 作業環境測定

学内の作業環境測定士有資格者と外部委託によって、年2回、作業環境測定を実施している。

大半は管理区分Ⅰであるが、対策が必要と指摘された部屋(管理区分Ⅱ・Ⅲ)については、作業環境測定報告書に示される作業環境測定士による意見や、産業医や労働衛生コンサルタント、衛生工学衛生管理者等や衛生委員会での意見を参考に、現場の巡視等で実験内容や作業方法等を確認し、各部屋の担当教員に作業内容の改善を依頼している。

改善後は、検知管による簡易測定等により、改善結果の内容が妥当かを確認している。これらの件は(安全)衛生委員会等でも報告、検討している。

## 3) ひやりはっと報告

学内におけるリスクの早期発見のため、法人化当初より「ひやりはっと報告」の導入に取り組んでおり、学生の実験実習中の事故や施設環境面の問題等、様々なことが報告されている。

## 4) 安全衛生教育

安全衛生に関する意識の啓発のため、年に数回、各事業場で安全衛生教育を実施している。化学物質取扱講習会、救急救命講習会、メンタルヘルス講習会等、各地区の安全衛生管理担当者が中心となって企画しているものの他、各研究室や講座等で実験や実習の前に適宜安全衛生教育が実施されている。更に、事業場によっては、「有事訓練」として、危険有害物質使用中の事故を想定した訓練(応急処置、避難誘導、緊急連絡・通報等が周囲と連携してできるか、AED・緊急シャワーの設置場所や使い方を理解しているか等)にも取り組んでいる。

## 5) 安全衛生委員会等

各事業場では、毎月1回、衛生委員会あるいは安全衛生委員会が開催されており、保健管理センターからは医師と保健師が、産業医、衛生管理者または労働衛生コンサルタント等として出席している。また、山口大学全体としては、年に約4回、全学の安全衛生スタッフによる労働安全衛生委員会が開催されており、これにも産業医と各専任衛生管理者が出席している。

この他の放射線安全管理委員会、組換えDNA実験安全委員会、バイオセーフティー委員会等のハザード別安全委員会にも労働安全衛生管理室主任(小串事業場の専任衛生管理者)として当センタースタッフが出席している。



## IV 特別事業報告

## IV特別事業報告

### 1. 研究業績一覧

#### 1)学会発表

##### 2020年度

1. 奥屋 茂:新型コロナウイルス感染症(COVID-19)感染防止対策を行った上での学生定期健康診断、第 50 回中国四国大学保健管理研究集会、2020 年 9 月 23 日
2. 奥屋 茂、岡本健志、谷澤幸生:GLP-1RA 注や SGLT2i 内服併用でインスリン(Ins)投与量減量・体重減少・血糖改善を得た超肥満2型糖尿病の2例、第 63 回日本糖尿病学会年次学術集会、2020 年 10 月 5 日
3. 椎木幾久子、田部勝也、幡中雅行、奥屋 茂、福田達也、竹内崇人、坊内良太郎、山田哲也、小川佳宏、谷澤幸生:膵β細胞脱分化は2型糖尿病の病態進展に関連する、第 63 回日本糖尿病学会年次学術集会、2020 年 10 月 5 日
4. 奥屋 茂:大学における COVID-19 対応の実際と今後の課題・展望-全国の大学における COVID-19 対策に関するアンケート結果の紹介-第 58 回全国大学保健管理研究集会、2020 年 11 月 26 日
5. 山本直樹、梅本智子、小林久美、中原敦子、森福織江、藤勝綾香、波多野弘美、住田知子、原田有希子、松原敏郎、森本宏志、奥屋 茂:大学教職員の生活習慣病の動向と改善への取り組み対策-定期健康診断解析より-第 58 回全国大学保健管理研究集会、2020 年 11 月 25 日
6. 森本宏志:コロナ後の保健管理センターの保健室機能とセルフメディケーション支援に関する一考察、第 58 回全国大学保健管理研究集会、広島、2021 年 11 月

##### 2021年度

1. 奥屋 茂、浅江文枝、秋山 優、田部勝也、谷澤幸生、古川又一:高齢糖尿病患者の認知機能評価に、動物名 1 分間スクリーニングテストと日本版 MMSE を組み合わせて施行することが有用である、第 64 回日本糖尿病学会年次学術集会 2021 年 5 月 20 日
2. 香川正太、田部勝也、廣村 信、古賀貴之、椎木幾久子、鈴木早織、水津菜月、大嶺貴亮、濱地桜子、奥屋 茂、木村郁子、谷澤幸生、長島史裕:八味地黄丸は熱産生を亢進し、抗肥満作用を有する、第 64 回日本糖尿病学会年次学術集会、2021 年 5 月 20 日
3. 片岡真穂、樋口尚子、森福織江、小林久美、藤勝綾香、原田有希子、中原敦子、波多野弘美、梅本智子、住田知子、山本直樹、奥屋 茂:新型コロナウイルス感染拡大による学生相談の変化と対応、第 51 回中国四国大学保健管理研究集会、山口、2021 年 8 月
4. 森本宏志:本学におけるヘルシーキャンパス宣言の内容と 今後の労働安全衛生管理に関する展望(私見)、第 51 回中国四国大学保健管理研究集会、山口、2021 年 8 月
5. 森本宏志:ゼロ・エラー、ゼロリスクを前提としないことを明示する安全衛生方針の意義と法解釈的懸念事項について、日本産業保健法学会第 1 回学術大会(web 開催)、2021 年 9 月
6. 森本宏志:ヘルシーキャンパス宣言と大学での労働安全衛生マネジメントシステムに関する一考察、第 59 回全国大学保健管理研究集会、オンデマンド、広島(WEB 配信)、2021 年 10 月
7. 藤勝 綾香、奥屋 茂、梅本 智子、森福 織江、中原 敦子、小林 久美、原田 有希子、波多野 弘美、住田 知子、片岡 真穂、樋口 尚子、森本 宏志、山本 直樹:コロナ禍における保健管理業務の Web 化に向けての取り組み、第 59 回全国大学保健管理研究集会、オンデマンド、広島(WEB 配信)、2021 年 10 月
8. 奥屋 茂:糖尿病性足病変(diabetic foot)とフットケア指導のポイント、第 56 回糖尿病学の進歩、2022 年 2 月 25 日

#### 2)論文・執筆

##### 2020年度

1. 奥屋 茂:糖尿病治療の手びき 2020(改訂 58 版)-ほかの病気にかかって体調不良の場合(シックデイ)や手術を受けるときはどうするの?-日本糖尿病学会編・著、2020 年 4 月
2. 奥屋 茂:改訂第 8 版 糖尿病専門医研修ガイドブック-薬物療法「α-グルコシダーゼ阻害薬」-日本糖尿病学会編・著、

2020年12月

3. 奥屋 茂:新型コロナウイルス感染症(COVID-19)感染防止対策を行った上での学生定期健康診断、第50回中国四国大学保健管理研究集会報告書、21-25、2020
4. Toshio Matsubara, Naoki Yamamoto, Chong Chen, Shigeru Okuya, Shin Nakagawa: A 26-year retrospective survey on suicide cases of students at Yamaguchi University (1992-2017): Risk factors and the role of the health administration center. *Psychiatry research* 295: 113566, 2021 Jan
5. Kikuko Amo-Shiinoki, Katsuya Tanabe, Yoshinobu Hoshii, Hiroto Matsui, Risa Harano, Tatsuya Fukuda, Takato Takeuchi, Ryotaro Bouchi, Tokiyo Takagi, Masayuki Hatanaka, Komei Takeda, Shigeru Okuya, Wataru Nishimura, Atsushi Kudo, Shinji Tanaka, Minoru Tanabe, Takumi Akashi, Tetsuya Yamada, Yoshihiro Ogawa, Eiji Ikeda, Hiroaki Nagano, Yukio Tanizawa: Islet cell dedifferentiation is a pathologic mechanism of long-standing progression of type 2 diabetes. *JCI insight* 6(1): e143791, 2021 Jan
6. 奥屋 茂: 大学における COVID-19 対応の実際と今後の課題・展望; 全国の大学における COVID-19 対策に関するアンケート結果の紹介、*CAMPUS HEALTH* 58(1)、49-52、2021.3
7. 山本直樹、梅本智子、小林久美、中原敦子、森福織江、藤勝綾香、波多野弘美、住田知子、原田有希子、松原敏郎、森本宏志、奥屋 茂: 大学教職員の生活習慣病の動向と改善への取り組み対策-定期健康診断解析より-、*CAMPUS HEALTH* 58(1)、73-74、2021.3
8. 森本宏志: コロナ後の保健管理センターの保健室機能とセルフメディケーション支援に関する一考察、*CAMPUS HEALTH* 58(1)、270-272、2021.3
9. 奥屋 茂、森福織江、藤勝綾香、小林久美、梅本智子、中原敦子、山本直樹: 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)感染防止対策を行った上での学生定期健康診断-令和2年度の状況報告と今後の対策-、*大学教育*第18号2021、48-51、2021.3

## 2021年度

1. 奥屋 茂: 目でみる皮膚科学 *Visual Dermatology*-糖尿病の足に見られる皮膚病変(壊疽、潰瘍、角化、亀裂)-秀潤社、2021年8月
2. 片岡真穂、樋口尚子、森福織江、小林久美、藤勝綾香、原田有希子、中原敦子、波多野弘美、梅本智子、住田知子、山本直樹、奥屋 茂: 新型コロナウイルス感染拡大による学生相談の変化と対応、第51回中国四国大学保健管理研究集会報告書、42-44、2021
3. 森本宏志: 本学におけるヘルシーキャンパス宣言の内容と今後の労働安全衛生管理に関する展望(私見)、第51回中国四国大学保健管理研究集会報告書、65-70、2021
4. 藤勝綾香、奥屋 茂、梅本智子、森福織江、中原敦子、小林久美、原田有希子、波多野弘美、住田知子、片岡真穂、樋口尚子、森本宏志、山本直樹: コロナ禍における保健管理業務の Web 化に向けての取り組み、*CAMPUS HEALTH* 59(1)、181-183、2022.3
5. 森本宏志: ヘルシーキャンパス宣言と大学での労働安全衛生マネジメントシステムに関する一考察、*CAMPUS HEALTH*59(1)、191-221、2022.3
6. 奥屋 茂: 第51回中国四国大学保健管理研究集会の開催-ハイブリッド開催での試み-、*大学教育*第19号2022、67-69、2022.3

## 2. 研究費等交付

保健管理センターでは、日常の保健管理業務に加え、受託研究費や科学研究費補助金等の交付を受けて教育的・社会的貢献の一環として研究活動も行っている。

2020年及び2021年においては、「保健管理センター業務に直接関連する受託研究費・科学研究費補助金等の外部資金の獲得」については、該当するものはなかった。

### 3. 講演その他

保健管理センターでは、医師及び保健師が健康教育活動の一環として、学内及び学外からの依頼により、講演活動を行っている。

#### 1) 2020年度 (2020.4.1～2021.3.31の期間内)

年月日	講師	演題・テーマ	場所	参加人数	備考
2020.4.6	保健管理センター 保健師 中原敦子	保健管理センターの利用方法について	医明館 S1 講義室	120名	保健学科看護新入生 オリエンテーション
2020.04.09	保健管理センター 准教授 森本宏志	授業における安全衛生と TA・SAの責務について	山口大学共通教育 SCS 教室	100名	山口大学共通教育 TA・SA研修会
2020.4.9	保健管理センター 保健師 中原敦子	保健管理センターの利用について 安全衛生・健康について	医明館 S3 講義室	80名	看護学専攻 2年オリ エンテーション
2020.4.9	保健管理センター 保健師 中原敦子	保健管理センターの利用について 新型コロナ対策で気をつけること	医明館 S2 講義室 (コロナにて Web)	40名	検査技術科学専攻 2 年オリエンテーション
2020.4.9	保健管理センター 保健師 中原敦子	保健管理センターの利用について 新型コロナ対策で気をつけること	医明館 S3 講義室 (コロナにて Web)	40名	検査技術科学専攻 3 年オリエンテーション
2020.4.9	保健管理センター 保健師 中原敦子	保健管理センターの利用について 新型コロナ対策で気をつけること	医明館 S2 講義室 (コロナにて Web)	40名	検査技術科学専攻 4 年オリエンテーション
2020.6.15	保健管理センター 准教授 森本宏志 保健師 中原敦子	山口大学の安全衛生状況と完全衛生 目標及び計画について (小串キャンパス)	コロナのため資料 配付	100名	小串地区 安全衛生推進員 連絡会
2020/6/15 ～6/19	保健管理センター 保健師 梅本智子	毒劇物取扱講習会 -事故防止と応急処置- ※2020/7/27～7/31 再配信	Moodle2 オンライン 開催	400名	「労働安全衛生特論 (集中講義)」 労働安全衛生講習会
2020.06.19	保健管理センター 准教授 森本宏志	過重労働者や高ストレス者への面接 指導について(視聴覚教材による実 習を含む)	周南地域地場産業 振興センター 情報 管理室	30名	山口産業保健総合支 援センター 産業保健セミナー
2020.08.06	保健管理センター 准教授 森本宏志	過重労働者や高ストレス者に対する 面接指導演習 (視聴覚教材による実習を含む)	シンフォニア岩国 2階特別会議室	30名	山口産業保健総合支 援センター 産業保健セミナー
2020.9.1	保健管理センター 保健師 中原敦子	保健管理センターからワクチンにつ いて	医修館M1・M2 講義 室	120名	医学科 4年臨床実習 前オリエンテーション
2020.11.12	保健管理センター 准教授 森本宏志	産業医制度と労働安全衛生法の歴史 について	ココランド山口・宇 部 2階リベルテ	20名	山口産業保健総合支 援センター 産業保健セミナー
2020.11.16	保健管理センター 准教授 森本宏志	労働安全衛生法と産業医制度の歴史 と働き方改革	海峡メッセ下関 8 05号会議室	30名	山口産業保健総合支 援センター 産業保健セミナー
2021.01.14	保健管理センター 准教授 森本宏志	産業医として知っておきたい 作業環 境測定の基本と最近の動向について	海峡メッセ下関 8 05号会議室	30名	山口産業保健総合支 援センター 産業保健セミナー
2021.03.04	保健管理センター 准教授 森本宏志	リスクアセスメントと 労働安全衛生マネジメントシステムの 最近の動向について	周南地域地場産業 振興センター 会議 室3	20名	山口産業保健総合支 援センター 産業保健セミナー
2021.02.17	保健管理センター 准教授 森本宏志	衛生管理者能力向上セミナー	小郡地域交流 センター	50名	山口県労働基準協会
2021.2.24	保健管理センター 教授 奥屋 茂	海外渡航における健康ガイダンス	Web 講演	100名	国際総合科学部派遣 留学参加予定学生

2)2021年度 (2021.4.1~2022.3.31の期間内)

年月日	講師	演題・テーマ	場所	参加人数	備考
2021.4.1	保健管理センター 保健師 中原敦子	保健管理センターの紹介 メンタルヘルスについて	医修館M1 講義室	100名	看護師新採用者オリエンテーション
2021.4.5	保健管理センター 保健師 中原敦子	保健管理センターの利用について 安全衛生・健康について	医明館 S1 講義室	80名	看護学専攻 2年オリエンテーション
2021.4.7	保健管理センター 保健師 中原敦子	保健管理センターの利用方法について	医明館 S1 講義室	120名	保健学科看護新入生オリエンテーション
2021.4.7	保健管理センター 保健師 中原敦子	保健管理センターの利用方法について	医明館 S2 講義室	40名	保健学科検査新入生オリエンテーション
2021.4.8	保健管理センター 保健師 中原敦子	保健管理センターからのガイダンス	医明館 S4 講義室	40名	検査技術科学専攻 2年オリエンテーション
2021.4.8	保健管理センター 保健師 中原敦子	保健管理センターからのガイダンス	医明館 S5 講義室	40名	検査技術科学専攻 3年オリエンテーション
2021.04.08	保健管理センター 准教授 森本宏志	授業における安全衛生と TA・SAの責務について	山口大学共通教育 SCS 教室	100名	山口大学共通教育 TA・SA研修会
2021.6月中旬	保健管理センター 准教授 森本宏志 保健師 中原敦子	山口大学の安全衛生状況と完全衛生 目標及び計画について (小串キャンパス)	Moodle 活用による オンデマンド開催	100名	小串地区 安全衛生推進員 連絡会
2021/7/12 ~7/21	保健管理センター 保健師 梅本智子	毒劇物取扱講習会 -事故防止と応急処置-	Moodle2 オンライン 開催	370名	「労働安全衛生特論 (集中講義)」 労働安全衛生講習会
2021.08.17	保健管理センター 准教授 森本宏志	衛生管理者として知っておきたい作業 環境測定の基本と 最近の動向と について	ココランド山口・宇 部 2階リバルテ	30名	山口産業保健総合支 援センター 産業保健セミナー
2021.07.09	保健管理センター 准教授 森本宏志	衛生委員会の活性化について	山口産業保健総合 支援センター(Web)	10名	山口産業保健総合支 援センター 産業保健セミナー
2021.8.31	保健管理センター 保健師 中原敦子	保健管理センターからワクチンにつ いて	医学部第3 講義室	120名	医学科 4年臨床実習 前オリエンテーション
2021.9.19	保健管理センター 教授 奥屋 茂	慢性合併症2(大血管症、メタボリック シンドローム、その他)	Web 講演	220名	山口県糖尿病療養指 導士講習会
2021.09.26	保健管理センター 准教授 森本宏志	過重労働者や高ストレス者への面接 指導演習(視聴覚教材による実習を 含む)	ココランド山口・宇 部 2階リバルテ	30名	山口産業保健総合支 援センター 産業保健セミナー
2021.10.14	保健管理センター 准教授 森本宏志	産業医として知っておきたい 作業環 境測定の基本と最近の動向とにつ いて	萩建設会館	30名	山口産業保健総合支 援センター 産業保健セミナー
2021.10.21	保健管理センター 准教授 森本宏志	産業医制度と労働安全衛生法の歴史 について	周南地域地場産業 振興センター 会議 室3	30名	山口産業保健総合支 援センター 産業保健セミナー
2021.12.07	保健管理センター 准教授 森本宏志	リスクアセスメントと労働安全衛生マ ネジメントシステムの 最近の動向に ついて	周南地域地場産業 振興センター 会議 室3	30名	山口産業保健総合支 援センター 産業保健セミナー
2022.01.13	保健管理センター 准教授 森本宏志	リスクアセスメントと労働安全衛生マ ネジメントシステムの 最近の動向に ついて	海峡メッセ下関 805号会議室	30名	山口産業保健総合支 援センター 産業保健セミナー
2022.01.28	保健管理センター 准教授 森本宏志	労働安全衛生法と産業医制度の歴史 と働き方改革	山口産業保健総合 支援センター(Web)	20名	山口産業保健総合支 援センター 産業保健セミナー
2022.2.9	保健管理センター 保健師 森福織江	化学物質・安全衛生に関する講習会 -AEDの使い方-	理学部 22 番講義室	58名	理学部教員対象
2022.02.24	保健管理センター 准教授 森本宏志	衛生管理者能力向上セミナー	小郡地域交流セン ター	50名	山口県労働基準協会
2022.3.15	保健管理センター 教授 奥屋 茂	海外渡航における健康ガイダンス	Web 講演	100名	国際総合科学部派遣 留学参加予定学生

#### 4. 保健管理センター便り発行

保健管理センターでは、山口大学の職員及び学生に向けて、健康情報及び健康に関する行事や種々サービスの利用に関するインフォメーション提供を目的として、「保健管理センター便り」を年5回(新入生特集号、5月、7月、10月、1月)発行している。多くの人に注目してもらえるように、表紙にはワンポイントヘルスアドバイスの内容に応じたカラーイラストを掲載している。なお発行方法は、新入生特集号のみ紙媒体とし、他号は保健管理センターホームページ上にWeb版で発行している。

##### 1)2020年度

発行月	NO.	ワンポイントアドバイス	本文1	本文2	コラム
4月	266	健康ガイド(新入生特集号)			
4月	267	がん検診(臨時号) 医師 奥屋 茂			
5月	268	新型コロナウイルス感染防止について	現在までの新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の特徴 医師 山本 直樹	新型コロナウイルスに関連した心の不調とその対応 保健師 森福 織江	お知らせ 新任医師の紹介
7月	269	「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント	With Corona 時代のユニバーサル・コミュニケーションツールとしての手話 医師 森本 宏志	学内のパン屋さん～身近な楽しみに免疫力アップ～ 保健師 中原 敦子	「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント
10月	270	情報機器作業対策について	正しく恐れる 新型コロナウイルス 医師 奥屋 茂	良い睡眠とれていますか？-with コロナの生活でも規則正しい生活を- 保健師 藤勝 綾香	情報機器作業(旧VDT作業)対策
1月	271	新型コロナウイルス感染症対策(換気について)	新型コロナウイルス感染症(COVID-19) 医師 山本 直樹	ストレスマネジメント(22)『心の回復力』～レジリエンスを鍛える～ 保健師 梅本 智子	今日から実践!「冷え性対策」

##### 2)2021年度

発行月	NO.	ワンポイントアドバイス	本文1	本文2	コラム
4月	272	健康ガイド(新入生特集号)			
5月	273	新型コロナウイルス感染(無症候性感染者について)	「怒り」ってなんだろう? 医師 樋口 尚子	相談窓口情報 保健師 小林 久美	『心の疲れ』は『脳の疲れ』
7月	274	山口大学ヘルシーキャンパス宣言について	アレルギー性鼻炎の特徴 医師 山本 直樹	間食習慣見直しのすすめ 保健師 森福 織江	新型コロナウイルスワクチンについて
10月	275	夏休み明けの体の不調はありませんか?	リスク・ゼロならぬ安全・安心・健康と健全な懷疑 医師 森本 宏志	県内のウォーキング&登山コース(第一弾)～コロナ禍でも身近な場所で運動を～ 保健師 中原 敦子	体内時計とは?
1月	276	笑いは免疫力アップにつながります	インフルエンザと新型コロナウイルス感染症の類似点と相違点 医師 奥屋 茂	お酒と上手な付き合いを～適正飲酒を知り、実践しましょう～ 保健師 藤勝 綾香	笑いのプラス効果!

## V 保健管理センター利用状況

## V 保健管理センター利用状況

### 1. 医療機関紹介

#### 1) 山口地区

##### (1) 2020年度

	内科		外科		整形外科		皮膚科		眼科		耳鼻科		歯科		産婦人科		精神科		その他		計	
	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員
4月	3	0	0	0	0	0	4	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	2	12	2
5月	2	0	0	0	2	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	1	0	12	1
6月	6	1	1	1	3	1	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	0	19	5
7月	12	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2	0	3	0	21	1
8月	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	0	0	0	6	1
9月	1	1	1	0	1	0	2	0	0	2	4	0	0	0	2	0	0	0	0	0	11	3
10月	10	2	0	0	5	0	4	0	2	0	3	0	0	0	0	0	2	0	1	1	27	3
11月	9	3	0	0	2	0	3	0	0	0	1	0	0	0	6	0	1	0	3	0	25	3
12月	4	1	1	0	5	0	6	0	1	0	3	0	1	0	2	0	4	0	2	0	29	1
1月	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	2	0	1	0	1	0	1	0	2	0	11	0
2月	3	4	0	0	2	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	9	4
3月	0	0	0	0	3	0	4	0	4	0	2	0	0	0	2	0	4	0	0	0	19	0
計	51	12	5	1	26	2	35	2	9	2	16	2	2	0	16	0	24	0	17	3	201	24

##### (2) 2021年度

	内科		外科		整形外科		皮膚科		眼科		耳鼻科		歯科		産婦人科		精神科		その他		計	
	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員
4月	2	0	1	0	1	1	0	0	1	0	2	0	6	0	0	0	1	0	8	4	22	2
5月	2	0	2	0	0	0	5	0	0	0	3	0	6	0	0	0	11	0	2	0	31	0
6月	1	1	1	0	4	0	5	0	1	0	5	0	10	0	4	0	19	0	8	1	58	2
7月	1	1	1	0	2	1	5	1	0	3	1	0	9	0	2	0	1	0	8	0	30	6
8月	0	0	0	0	0	2	0	0	1	1	2	0	5	0	2	0	4	0	4	0	18	3
9月	0	0	1	0	3	2	0	0	3	0	6	0	3	0	0	1	9	0	4	1	29	5
10月	7	0	0	0	3	0	6	0	0	0	7	0	10	0	7	0	10	1	9	0	59	1
11月	2	0	0	0	0	1	0	0	5	0	3	0	5	0	2	0	18	0	10	0	45	1
12月	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0	5	0	5	0	6	0	4	0	5	0	28	1
1月	3	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	1	3	0	0	0	4	0	2	0	15	1
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	4	0	1	0	3	0	1	0	11	0
3月	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	3	0	12	0
計	22	2	6	0	13	8	25	1	12	4	36	1	66	0	24	1	90	1	64	6	358	22

※その他には泌尿器科、脳神経外科、救急外来等が含まれる



2) 常盤地区

(1) 2020年度

	内科		外科		整形外科		皮膚科		眼科		耳鼻科		歯科		産婦人科		精神科		その他		計	
	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員
4月	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	5	0
5月	6	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0
6月	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0	2	0	2	0	1	0	0	0	0	0	8	1
7月	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	1
8月	1	0	0	0	1	0	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	7	0
9月	1	0	1	0	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	5	2
10月	6	2	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	11	2
11月	4	0	1	0	2	0	4	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	14	0
12月	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
1月	4	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	0
2月	1	0	0	0	0	0	2	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	1
3月	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
計	26	4	4	0	11	1	14	3	2	1	8	1	3	0	4	0	0	0	5	0	77	9

(2) 2021年度

	内科		外科		整形外科		皮膚科		眼科		耳鼻科		歯科		産婦人科		精神科		その他		計	
	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員
4月	0	0	0	0	3	0	0	0	1	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	1	8	1
5月	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2	0	8	0
6月	8	0	2	0	1	1	3	3	2	0	0	1	0	0	3	0	1	0	1	0	21	5
7月	4	0	0	0	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0
8月	2	2	0	2	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	7
9月	3	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1
10月	5	2	0	0	0	0	3	0	1	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	1	13	3
11月	6	2	2	0	1	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	2	0	1	12	7	
12月	0	0	1	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	2	0	0	1	0	1	0	5	3
1月	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	8	0
2月	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	5	0
3月	4	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	8	0
計	41	6	6	3	8	2	15	5	7	1	6	2	5	2	6	0	3	2	8	4	105	27

※その他には泌尿器科、脳神経外科、救急外来等が含まれる

3) 小串地区

(1) 2020年度

	内科		外科		整形外科		皮膚科		眼科		耳鼻科		歯科		産婦人科		精神科		その他		計	
	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員
4月	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0
5月	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
6月	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	5	0
7月	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	5	0
8月	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2	2
9月	1	0	2	0	0	0	3	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	10	0
10月	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	4	1
11月	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	5	0
12月	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	19	1	2	0	3	0	3	2	0	0	1	0	6	0	0	0	2	0	5	0	41	3

(2) 2021年度

	内科		外科		整形外科		皮膚科		眼科		耳鼻科		歯科		産婦人科		精神科		その他		計	
	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員	学生	職員
4月	4	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	8	0
5月	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	1	6	1
6月	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	4	0	9	0
7月	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	4	0
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	4	0
9月	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3	0
10月	0	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	2	0	10	0
11月	7	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1	0	0	0	2	0	16	0
12月	5	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	9	0
1月	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	4	1
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	25	0	1	0	5	0	9	0	0	0	4	0	1	0	9	0	5	1	14	1	73	2

※その他には泌尿器科、脳神経外科、救急外来等が含まれる

## 2. 月別利用状況内訳

保健管理センター利用状況について年度別・地区別・学生職員別に示した。集計は「相談票」記入者を対象とした。

### 1) 2020年度

#### (1) 学生 (山口地区)

2020年度 (山口地区)

	総 数						月 別											
	男		女															
	実 数	%	実 数	%	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
1. 感染症及び寄生中症	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2. 新生物	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
4. 内分泌、栄養及び代謝疾患	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
5. 精神及び行動の障害	568	66.36	185	56.92	383	72.13	28	33	62	54	38	29	56	73	49	41	52	53
6. 神経系の疾患	1	0.12	1	0.31	0	0.00	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7. 眼及び付属器の疾患	7	0.82	3	0.92	4	0.75	1	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	3
8. 耳及び乳様突起の疾患	4	0.47	2	0.62	2	0.38	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	1
9. 循環器系の疾患	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10. 呼吸器系の疾患	18	2.10	11	3.38	7	1.32	3	0	2	3	0	1	2	3	1	1	0	2
11. 消化器系の疾患	7	0.82	6	1.85	1	0.19	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	1
12. 皮膚及び皮下組織の疾患	13	1.52	6	1.85	7	1.32	1	1	1	1	0	1	3	2	2	0	0	1
13. 筋骨格系及び結合組織の疾患	11	1.29	7	2.15	4	0.75	1	1	1	0	0	3	2	1	0	1	0	1
14. 尿路器系の疾患	21	2.45	0	0.00	21	3.95	1	0	0	2	0	2	0	4	2	4	4	2
15. 妊娠、分娩及び産褥	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16. 周産期に発生した病態	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17. 先天奇形、変形及び染色体異常	1	0.12	0	0.00	1	0.19	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18. 症状、徴候及び異常臨床所見で他に分類されないもの	73	8.53	39	12.00	34	6.40	1	3	7	9	7	5	15	9	7	4	3	3
19. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	85	9.93	35	10.77	50	9.42	7	5	8	7	4	3	11	5	15	13	4	3
20. 傷病の外因 (再掲)	85	9.93	35	10.77	50	9.42	7	5	8	7	4	3	11	5	15	13	4	3
交通事故 (自転車も含む)	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不慮の事故 (ボールや人など相手がいない場合は該当せず)	82	9.58	33	10.15	49	9.23	7	4	7	7	4	3	11	5	14	13	4	3
自殺未遂	1	0.12	1	0.31	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	2	0.23	1	0.31	1	0.19	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
21. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	47	5.49	30	9.23	17	3.20	8	5	6	1	3	6	4	2	2	2	8	1
計	856	100.00	325	100.00	531	100.00	53	48	88	77	51	48	101	102	80	66	71	71

#### (2) 職員 (山口地区)

2020年度 (山口地区)

	総 数						月 別											
	男		女															
	実 数	%	実 数	%	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
1. 感染症及び寄生中症	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 新生物	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4. 内分泌、栄養及び代謝疾患	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5. 精神及び行動の障害	34	25.00	13	19.40	21	30.43	1	5	5	4	2	3	3	1	1	3	2	4
6. 神経系の疾患	3	2.21	0	0.00	3	4.35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
7. 眼及び付属器の疾患	3	2.21	0	0.00	3	4.35	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0
8. 耳及び乳様突起の疾患	1	0.74	1	1.49	0	0.00	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9. 循環器系の疾患	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10. 呼吸器系の疾患	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11. 消化器系の疾患	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12. 皮膚及び皮下組織の疾患	1	0.74	0	0.00	1	1.45	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
13. 筋骨格系及び結合組織の疾患	5	3.68	4	5.97	1	1.45	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1
14. 尿路器系の疾患	1	0.74	0	0.00	1	1.45	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
15. 妊娠、分娩及び産褥	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16. 周産期に発生した病態	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17. 先天奇形、変形及び染色体異常	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18. 症状、徴候及び異常臨床所見で他に分類されないもの	27	19.85	11	16.42	16	23.19	3	1	4	1	1	2	6	4	2	2	1	0
19. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	35	25.74	23	34.33	12	17.39	3	1	7	3	5	1	6	3	1	3	2	0
20. 傷病の外因 (再掲)	35	25.74	23	34.33	12	17.39	3	1	7	3	5	1	6	3	1	3	2	0
交通事故 (自転車も含む)	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不慮の事故 (ボールや人など相手がいない場合は該当せず)	35	25.74	23	34.33	12	17.39	3	1	7	3	5	1	6	3	1	3	2	0
自殺未遂	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	26	19.12	17	25.37	9	13.04	0	2	1	2	0	2	4	8	1	3	2	1
計	136	100.00	67	100.00	69	100.00	8	9	17	11	9	9	21	17	5	14	8	8

新型コロナウイルス感染症対策のため、窓口での相談件数は減少しているが、体調不良(発熱等)に関する相談対応(症状の経過、移動歴、体調不良者との接触、新型コロナウイルス感染症に関連した症状の確認を行い、受診の必要性の目安について説明)、大学対応(自宅待機期間のルール)の説明、受診した場合は受診結果の確認、等 ※小串地区においては附属病院へのPCR検査の手配も含む)は全地区で410件であった。また(1)緊急事態宣言対象地域から帰着された方、(2)海外から帰国・入国された方、(3)体調不良があり新型コロナウイルス検査対象となった方、(4)感染者との濃厚接触者として新型コロナウイルス検査対象となった方、(5)感染者との接触者として指示により新型コロナウイルス検査対象となった方、(6)感染の疑いがあり新型コロナウイルス検査対象となった者と濃厚接触した場合の健康観察対応は520件であった。

## (3) 学生 (常盤地区)

2020年度 (常盤地区)

	総 数						月 別											
	男		女															
	実 数	%	実 数	%	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
1. 感染症及び寄生中症	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2. 新生物	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3. 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
4. 内分泌、栄養及び代謝疾患	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
5. 精神及び行動の障害	57	20.14	47	22.07	10	14.29	2	4	14	7	0	5	2	7	7	1	4	
6. 神経系の疾患	2	0.71	0	0.00	2	2.86	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
7. 眼及び付属器の疾患	4	1.41	3	1.41	1	1.43	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	0	
8. 耳及び乳様突起の疾患	2	0.71	2	0.94	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	
9. 循環器系の疾患	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
10. 呼吸器系の疾患	11	3.89	8	3.76	3	4.29	1	1	0	0	0	2	3	2	0	2	0	
11. 消化器系の疾患	8	2.83	7	3.29	1	1.43	0	1	0	1	0	2	0	1	1	0	1	
12. 皮膚及び皮下組織の疾患	4	1.41	2	0.94	2	2.86	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	
13. 筋骨格系及び結合組織の疾患	5	1.77	4	1.88	1	1.43	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	0	
14. 尿路器系の疾患	4	1.41	0	0.00	4	5.71	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	
15. 妊娠、分娩及び産褥	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
16. 周産期に発生した病態	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
17. 先天奇形、変形及び染色体異常	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
18. 症状、徴候及び異常臨床所見で他に分類されないもの	25	8.83	18	8.45	7	10.00	1	4	2	1	3	2	4	2	0	1	3	
19. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	76	26.86	57	26.76	19	27.14	8	5	9	8	5	6	7	6	6	9	3	
20. 傷病の外因〈再掲〉	76	26.86	57	26.76	19	27.14	8	5	9	8	5	6	7	6	6	9	3	
交通事故 (自転車も含む)	1	0.35	1	0.47	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	
不慮の事故 (ボールや人など相手がいな場合は該当せず)	75	26.50	56	26.29	19	27.14	8	5	9	8	5	6	7	6	6	8	3	
自殺未遂	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
21. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	85	30.04	65	30.52	20	28.57	3	6	3	3	1	2	23	9	10	17	6	
計	283	100.00	213	100.00	70	100.00	17	23	30	22	10	19	39	29	27	29	25	

## (4) 職員 (常盤地区)

2020年度 (常盤地区)

	総 数						月 別											
	男		女															
	実 数	%	実 数	%	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
1. 感染症及び寄生中症	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2. 新生物	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3. 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
4. 内分泌、栄養及び代謝疾患	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
5. 精神及び行動の障害	8	8.99	4	11.11	4	7.55	0	1	0	0	0	1	3	2	0	0	1	
6. 神経系の疾患	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
7. 眼及び付属器の疾患	9	10.11	0	0.00	9	16.98	1	1	1	1	0	0	0	0	3	1	0	
8. 耳及び乳様突起の疾患	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9. 循環器系の疾患	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
10. 呼吸器系の疾患	3	3.37	2	5.56	1	1.89	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	
11. 消化器系の疾患	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
12. 皮膚及び皮下組織の疾患	2	2.25	0	0.00	2	3.77	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	
13. 筋骨格系及び結合組織の疾患	2	2.25	1	2.78	1	1.89	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	
14. 尿路器系の疾患	4	4.49	0	0.00	4	7.55	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	1	
15. 妊娠、分娩及び産褥	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
16. 周産期に発生した病態	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
17. 先天奇形、変形及び染色体異常	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
18. 症状、徴候及び異常臨床所見で他に分類されないもの	3	3.37	2	5.56	1	1.89	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	0	
19. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	33	37.08	11	30.56	22	41.51	1	2	3	12	3	2	3	0	3	0	2	
20. 傷病の外因〈再掲〉	33	37.08	11	30.56	22	41.51	1	2	3	12	3	2	3	0	3	0	2	
交通事故 (自転車も含む)	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
不慮の事故 (ボールや人など相手がいな場合は該当せず)	33	37.08	11	30.56	22	41.51	1	2	3	12	3	2	3	0	3	0	2	
自殺未遂	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
21. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	25	28.09	16	44.44	9	16.98	1	1	3	1	1	3	8	1	1	3	0	
計	89	100.00	36	100.00	53	100.00	3	5	8	16	5	8	14	5	6	8	5	

## (5) 学生 (小串地区)

2020年度 (小串地区)

	総 数						月 別												
	総 数		男		女		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
	実 数	%	実 数	%	実 数	%													
1. 感染症及び寄生中症	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 新生物	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4. 内分泌、栄養及び代謝疾患	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5. 精神及び行動の障害	53	15.87	25	16.45	28	15.38	1	0	4	6	6	2	7	8	6	2	6	5	5
6. 神経系の疾患	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7. 眼及び付属器の疾患	1	0.30	0	0.00	1	0.55	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8. 耳及び乳様突起の疾患	1	0.30	0	0.00	1	0.55	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9. 循環器系の疾患	2	0.60	1	0.66	1	0.55	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10. 呼吸器系の疾患	3	0.90	3	1.97	0	0.00	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0
11. 消化器系の疾患	13	3.89	2	1.32	11	6.04	0	1	1	0	1	1	5	1	0	1	2	0	0
12. 皮膚及び皮下組織の疾患	3	0.90	1	0.66	2	1.10	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0
13. 筋骨格系及び結合組織の疾患	9	2.69	3	1.97	6	3.30	2	1	2	1	0	2	0	1	0	0	0	0	0
14. 泌尿器系の疾患	3	0.90	1	0.66	2	1.10	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
15. 妊娠、分娩及び産褥	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16. 周産期に発生した病態	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17. 先天奇形、変形及び染色体異常	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18. 症状、徴候及び異常臨床所見で他に分類されないもの	63	18.86	32	21.05	31	17.03	1	2	4	17	4	10	7	7	3	5	1	2	2
19. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	24	7.19	9	5.92	15	8.24	2	1	1	3	2	1	7	4	0	1	2	0	0
20. 傷病の外因 (再掲)	24	7.19	9	5.92	15	8.24	2	1	1	3	2	1	7	4	0	1	2	0	0
交通事故 (自転車も含む)	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不慮の事故 (ボールや人など相手がいない場合は該当せず)	1	0.30	0	0.00	1	0.55	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
自殺未遂	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	23	6.89	9	5.92	14	7.69	2	1	1	3	2	1	6	4	0	1	2	0	0
21. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	159	47.60	75	49.34	84	46.15	3	6	11	11	3	25	14	14	11	14	18	29	29
計	334	100.00	152	100.00	182	100.00	10	12	26	38	17	42	44	36	21	23	29	36	36

## (6) 職員 (小串地区)

2020年度 (小串地区)

	総 数						月 別												
	総 数		男		女		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
	実 数	%	実 数	%	実 数	%													
1. 感染症及び寄生中症	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 新生物	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4. 内分泌、栄養及び代謝疾患	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5. 精神及び行動の障害	24	12.90	2	2.35	22	21.78	0	0	2	1	1	3	1	0	0	7	3	6	6
6. 神経系の疾患	2	1.08	1	1.18	1	0.99	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
7. 眼及び付属器の疾患	1	0.54	0	0.00	1	0.99	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
8. 耳及び乳様突起の疾患	1	0.54	0	0.00	1	0.99	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
9. 循環器系の疾患	1	0.54	1	1.18	0	0.00	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
10. 呼吸器系の疾患	5	2.69	4	4.71	1	0.99	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	1	0	0
11. 消化器系の疾患	4	2.15	1	1.18	3	2.97	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
12. 皮膚及び皮下組織の疾患	4	2.15	3	3.53	1	0.99	0	0	0	0	1	0	0	2	1	0	0	0	0
13. 筋骨格系及び結合組織の疾患	6	3.23	2	2.35	4	3.96	1	0	1	1	0	0	0	1	0	1	1	0	0
14. 泌尿器系の疾患	1	0.54	0	0.00	1	0.99	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
15. 妊娠、分娩及び産褥	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16. 周産期に発生した病態	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17. 先天奇形、変形及び染色体異常	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18. 症状、徴候及び異常臨床所見で他に分類されないもの	8	4.30	3	3.53	5	4.95	0	0	2	0	1	1	0	0	1	0	0	0	3
19. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	10	5.38	1	1.18	9	8.91	0	1	1	1	0	1	4	2	0	0	0	0	0
20. 傷病の外因 (再掲)	10	5.38	1	1.18	9	8.91	0	1	1	1	0	1	4	2	0	0	0	0	0
交通事故 (自転車も含む)	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不慮の事故 (ボールや人など相手がいない場合は該当せず)	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自殺未遂	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	1	1	1	0	1	4	2	0	0	0	0	0
21. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	119	63.98	67	78.82	52	51.49	7	4	6	7	5	7	10	3	9	16	25	20	20
計	186	100.00	85	100.00	101	100.00	10	8	11	11	9	14	17	8	13	24	30	31	31

## 2. 月別利用状況内訳

保健管理センター利用状況について年度別・地区別・学生職員別に示した。集計は「相談票」記入者を対象とした。

### 1) 2021年度

#### (1) 学生 (山口地区)

2021年度 (山口地区)

	総 数						月 別											
	男		女															
	実 数	%	実 数	%	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
1. 感染症及び寄生中症	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2. 新生物	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
4. 内分泌、栄養及び代謝疾患	2	0.12	1	0.16	1	0.10	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	
5. 精神及び行動の障害	1052	65.18	378	58.60	674	69.56	72	78	106	102	59	60	111	132	114	90	65	63
6. 神経系の疾患	4	0.25	0	0.00	4	0.41	0	2	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
7. 眼及び付属器の疾患	9	0.56	3	0.47	6	0.62	1	0	3	1	0	2	2	0	0	0	0	0
8. 耳及び乳様突起の疾患	8	0.50	3	0.47	5	0.52	0	1	1	0	1	2	1	1	0	0	0	0
9. 循環器系の疾患	5	0.31	4	0.62	1	0.10	0	0	0	2	1	0	0	0	1	0	1	0
10. 呼吸器系の疾患	7	0.43	4	0.62	3	0.31	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0	0	0
11. 消化器系の疾患	21	1.30	8	1.24	13	1.34	1	2	3	2	1	1	5	4	0	1	0	1
12. 皮膚及び皮下組織の疾患	41	2.54	23	3.57	18	1.86	5	1	6	5	1	3	4	6	5	3	1	1
13. 筋骨格系及び結合組織の疾患	13	0.81	8	1.24	5	0.52	1	1	2	0	0	1	3	1	1	1	2	0
14. 尿路器系の疾患	29	1.80	0	0.00	29	2.99	5	2	6	5	0	0	6	3	0	2	0	0
15. 妊娠、分娩及び産褥	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16. 周産期に発生した病態	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17. 先天奇形、変形及び染色体異常	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18. 症状、徴候及び異常臨床所見で他に分類されないもの	133	8.24	67	10.39	66	6.81	14	17	29	11	7	8	10	10	8	6	9	4
19. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	165	10.22	76	11.78	89	9.18	22	9	38	22	7	7	20	15	12	6	3	4
20. 傷病の外因 (再掲)	165	10.22	76	11.78	89	9.18	22	9	38	22	7	7	20	15	12	6	3	4
交通事故 (自転車も含む)	30	1.86	10	1.55	20	2.06	0	2	10	4	2	1	4	2	3	1	1	0
不慮の事故 (ボールや人など相手がいない場合は該当せず)	126	7.81	65	10.08	61	6.30	22	7	27	15	5	4	16	13	6	5	2	4
自殺未遂	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	9	0.56	1	0.16	8	0.83	0	0	1	3	0	2	0	0	3	0	0	0
21. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	125	7.74	70	10.85	55	5.68	2	5	25	16	10	10	10	19	11	5	7	5
計	1614	100.00	645	100.00	969	100.00	124	118	220	169	86	94	174	193	154	116	88	78

#### (2) 職員 (山口地区)

2021年度 (山口地区)

	総 数						月 別											
	男		女															
	実 数	%	実 数	%	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
1. 感染症及び寄生中症	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 新生物	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4. 内分泌、栄養及び代謝疾患	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5. 精神及び行動の障害	94	39.33	26	23.64	68	52.71	5	9	8	9	8	5	5	3	9	9	8	16
6. 神経系の疾患	9	3.77	2	1.82	7	5.43	0	2	0	1	1	1	1	1	0	0	0	1
7. 眼及び付属器の疾患	3	1.26	1	0.91	2	1.55	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0
8. 耳及び乳様突起の疾患	1	0.42	1	0.91	0	0.00	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
9. 循環器系の疾患	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10. 呼吸器系の疾患	3	1.26	0	0.00	3	2.33	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
11. 消化器系の疾患	3	1.26	0	0.00	3	2.33	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1
12. 皮膚及び皮下組織の疾患	2	0.84	1	0.91	1	0.78	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13. 筋骨格系及び結合組織の疾患	8	3.35	5	4.55	3	2.33	1	1	0	0	1	2	2	0	0	0	0	1
14. 尿路器系の疾患	0	0.00	0	0.00	1	0.78	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15. 妊娠、分娩及び産褥	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16. 周産期に発生した病態	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17. 先天奇形、変形及び染色体異常	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18. 症状、徴候及び異常臨床所見で他に分類されないもの	20	8.37	7	6.36	13	10.08	3	1	7	2	1	2	0	2	0	1	1	0
19. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	32	13.39	17	15.45	15	11.63	4	1	3	3	5	2	3	3	1	2	2	3
20. 傷病の外因 (再掲)	32	13.39	17	15.45	15	11.63	4	1	3	3	5	2	3	3	1	2	2	3
交通事故 (自転車も含む)	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不慮の事故 (ボールや人など相手がいない場合は該当せず)	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自殺未遂	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
21. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	64	26.78	50	45.45	14	10.85	4	3	7	19	6	1	1	8	4	0	5	6
計	239	100.00	110	100.00	129	100.00	18	18	26	35	22	14	13	19	16	12	16	30

2021年度も引き続き新型コロナウイルス感染症対策のため、窓口での相談件数は減少しているが、体調不良(発熱等)に関する相談対応(症状の経過、移動歴、体調不良者との接触、新型コロナウイルス感染症に関連した症状の確認を行い、受診の必要性の目安について説明)、大学対応(自宅待機期間のルール)の説明、受診した場合は受診結果の確認、職域におけるワクチン接種後副反応に関する相談等 ※小串地区においては附属病院へのPCR検査の手配も含む)は全地区で1000件であった。また(1)緊急事態宣言対象地域から帰着された方、(2)海外から帰国・入国された方、(3)体調不良があり新型コロナウイルス検査対象となった方、(4)感染者との濃厚接触者として新型コロナウイルス検査対象となった方、(5)感染者との接触者として指示により新型コロナウイルス検査対象となった方、(6)感染の疑いがあり新型コロナウイルス検査対象となった者と濃厚接触した場合の健康観察対応は1364件であった。

## (3) 学生 (常盤地区)

2021年度 (常盤地区)

	総 数						月 別											
	男		女															
	実 数	%	実 数	%	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
1. 感染症及び寄生中症	1	0.35	1	0.47	0	0.00	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
2. 新生物	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
3. 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
4. 内分泌、栄養及び代謝疾患	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
5. 精神及び行動の障害	64	22.61	57	26.76	7	10.00	2	6	15	9	5	3	3	5	7	3		
6. 神経系の疾患	8	2.83	5	2.35	3	4.29	0	1	2	0	0	1	2	0	1	0		
7. 眼及び付属器の疾患	4	1.41	3	1.41	1	1.43	0	0	1	1	0	1	0	0	1	0		
8. 耳及び乳様突起の疾患	2	0.71	2	0.94	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2		
9. 循環器系の疾患	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
10. 呼吸器系の疾患	11	3.89	8	3.76	3	4.29	1	1	0	0	0	2	3	2	0	2		
11. 消化器系の疾患	8	2.83	7	3.29	1	1.43	0	1	0	1	0	2	0	1	0	1		
12. 皮膚及び皮下組織の疾患	4	1.41	2	0.94	2	2.86	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2		
13. 筋骨格系及び結合組織の疾患	5	1.77	4	1.88	1	1.43	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1		
14. 尿路器系の疾患	4	1.41	0	0.00	4	5.71	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1		
15. 妊娠、分娩及び産褥	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
16. 周産期に発生した病態	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
17. 先天奇形、変形及び染色体異常	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
18. 症状、徴候及び異常臨床所見で他に分類されないもの	25	8.83	18	8.45	7	10.00	1	4	2	1	3	2	4	2	0	1		
19. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	76	26.86	57	26.76	19	27.14	8	5	9	8	5	6	7	6	6	9		
20. 傷病の外因〈再掲〉	76	26.86	57	26.76	19	27.14	8	5	9	8	5	6	7	6	6	9		
交通事故 (自転車も含む)	1	0.35	1	0.47	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0		
不慮の事故 (ボールや人など相手がない場合は該当せず)	75	26.50	56	26.29	19	27.14	8	5	9	8	5	6	7	6	6	8		
自殺未遂	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
その他	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
21. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	85	30.04	65	30.52	20	28.57	3	6	3	3	1	2	23	9	10	17		
計	475	100.00	383	100.00	92	100.00	18	32	48	106	28	22	48	26	28	53		

## (4) 職員 (常盤地区)

2021年度 (常盤地区)

	総 数						月 別											
	男		女															
	実 数	%	実 数	%	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
1. 感染症及び寄生中症	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
2. 新生物	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
3. 血液及び造血系の疾患並びに免疫機構の障害	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
4. 内分泌、栄養及び代謝疾患	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
5. 精神及び行動の障害	12	7.55	0	0.00	12	14.46	1	1	0	0	0	2	2	1	1	1		
6. 神経系の疾患	10	6.29	0	0.00	10	12.05	0	0	2	1	3	0	0	1	3	0		
7. 眼及び付属器の疾患	1	0.63	1	1.32	0	0.00	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0		
8. 耳及び乳様突起の疾患	1	0.63	1	1.32	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0		
9. 循環器系の疾患	1	0.63	1	1.32	0	0.00	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0		
10. 呼吸器系の疾患	11	6.92	5	6.58	6	7.23	0	0	0	0	1	2	0	5	2			
11. 消化器系の疾患	6	3.77	3	3.95	3	3.61	0	0	0	2	0	0	0	2	1			
12. 皮膚及び皮下組織の疾患	4	2.52	2	2.63	2	2.41	0	0	1	1	0	1	0	0	0			
13. 筋骨格系及び結合組織の疾患	6	3.77	2	2.63	4	4.82	1	0	0	1	0	1	0	0	0			
14. 尿路器系の疾患	3	1.89	0	0.00	3	3.61	0	0	0	0	0	1	0	0	0			
15. 妊娠、分娩及び産褥	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
16. 周産期に発生した病態	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
17. 先天奇形、変形及び染色体異常	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
18. 症状、徴候及び異常臨床所見で他に分類されないもの	3	1.89	1	1.32	2	2.41	0	0	0	0	0	0	1	0	0			
19. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	15	9.43	7	9.21	8	9.64	1	1	3	0	3	2	0	1	3			
20. 傷病の外因〈再掲〉	15	9.43	7	9.21	8	9.64	1	1	3	0	3	2	0	1	3			
交通事故 (自転車も含む)	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
不慮の事故 (ボールや人など相手がない場合は該当せず)	15	9.43	7	9.21	8	9.64	1	1	3	0	3	2	0	1	3			
自殺未遂	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
その他	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
21. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	86	54.09	53	69.74	33	39.76	1	1	5	6	4	3	6	11	6			
計	159	100.00	76	100.00	83	100.00	4	4	12	11	11	10	12	15	21			

## (5) 学生 (小串地区)

2021年度 (小串地区)

	総 数						月 別												
	総 数		男		女		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
	実 数	%	実 数	%	実 数	%													
1. 感染症及び寄生中症	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 新生物	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4. 内分泌、栄養及び代謝疾患	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5. 精神及び行動の障害	92	27.54	9	5.92	83	45.60	5	8	11	8	7	9	7	13	11	5	6	2	2
6. 神経系の疾患	2	0.60	0	0.00	2	1.10	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
7. 眼及び付属器の疾患	2	0.60	0	0.00	2	1.10	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
8. 耳及び乳様突起の疾患	1	0.30	0	0.00	1	0.55	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
9. 循環器系の疾患	2	0.60	2	1.32	0	0.00	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10. 呼吸器系の疾患	2	0.60	1	0.66	1	0.55	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
11. 消化器系の疾患	9	2.69	3	1.97	6	3.30	0	1	3	2	0	0	3	0	0	0	0	0	0
12. 皮膚及び皮下組織の疾患	11	3.29	4	2.63	7	3.85	1	2	0	6	0	0	0	0	2	0	0	0	0
13. 筋骨格系及び結合組織の疾患	5	1.50	1	0.66	3	1.65	0	0	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
14. 泌尿器系の疾患	12	3.59	0	0.00	12	6.59	1	1	4	0	0	1	4	0	1	0	0	0	0
15. 妊娠、分娩及び産褥	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16. 周産期に発生した病態	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17. 先天奇形、変形及び染色体異常	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18. 症状、徴候及び異常臨床所見で他に分類されないもの	40	11.98	13	8.55	27	14.84	3	9	7	1	0	7	4	4	7	0	0	0	0
19. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	11	3.29	4	2.63	7	3.85	5	2	8	6	0	3	4	6	0	0	4	2	2
20. 傷病の外因 (再掲)	11	3.29	4	2.63	7	3.85	5	2	8	6	0	3	4	6	0	0	4	2	2
交通事故 (自転車も含む)	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不慮の事故 (ボールや人など相手がいない場合は該当せず)	3	0.90	1	0.66	2	1.10	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自殺未遂	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	37	11.08	12	7.89	25	13.74	5	2	6	5	0	3	4	6	0	4	2	2	2
21. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	164	49.10	85	55.92	79	43.41	20	17	18	19	4	20	19	21	7	9	6	4	4
計	384	114.97	152	100.00	182	100.00	37	42	54	43	11	40	43	47	29	14	16	8	8

## (6) 職員 (小串地区)

2021年度 (小串地区)

	総 数						月 別												
	総 数		男		女		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
	実 数	%	実 数	%	実 数	%													
1. 感染症及び寄生中症	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 新生物	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4. 内分泌、栄養及び代謝疾患	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5. 精神及び行動の障害	75	40.32	29	28.43	46	28.40	5	1	8	8	1	5	7	8	5	7	5	15	15
6. 神経系の疾患	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7. 眼及び付属器の疾患	3	1.61	1	0.98	2	1.23	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0
8. 耳及び乳様突起の疾患	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9. 循環器系の疾患	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10. 呼吸器系の疾患	1	0.54	1	0.98	0	0.00	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11. 消化器系の疾患	9	4.84	7	6.86	2	1.23	0	1	0	1	0	0	1	4	2	0	0	0	0
12. 皮膚及び皮下組織の疾患	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13. 筋骨格系及び結合組織の疾患	4	2.15	1	0.98	3	1.85	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0
14. 泌尿器系の疾患	3	1.61	0	0.00	3	1.85	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
15. 妊娠、分娩及び産褥	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16. 周産期に発生した病態	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
17. 先天奇形、変形及び染色体異常	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18. 症状、徴候及び異常臨床所見で他に分類されないもの	31	16.67	22	21.57	9	5.56	4	0	0	4	3	1	5	5	8	0	0	0	1
19. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	6	3.23	3	2.94	3	1.85	0	0	2	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0
20. 傷病の外因 (再掲)	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交通事故 (自転車も含む)	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不慮の事故 (ボールや人など相手がいない場合は該当せず)	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
自殺未遂	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	6	3.23	3	2.94	3	1.85	0	0	2	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0
21. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	132	70.97	38	37.25	94	58.02	6	13	8	12	11	5	19	18	14	14	4	8	8
計	264	100.00	102	100.00	162	100.00	17	16	21	26	17	12	36	35	29	22	9	24	24



3) 2020年度・2021年度(全地区)

(1) 学生

	学					生				
	2020年度					2021年度				
	吉田実数	常盤実数	小串実数	全体実数	全体%	吉田実数	常盤実数	小串実数	全体実数	全体%
1. 感染症及び寄生中症	0	0	0	0	0.00	0	1	0	1	0.04
2. 新生物	0	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0.00
3. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	0	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0.00
4. 内分泌、栄養及び代謝疾患	0	0	0	0	0.00	2	0	0	2	0.08
5. 精神及び行動の障害	568	57	53	678	46.03	1052	64	92	1208	48.83
6. 神経系の疾患	1	2	0	3	0.20	4	8	2	14	0.57
7. 眼及び附属器の疾患	7	4	1	12	0.81	9	6	2	17	0.69
8. 耳及び乳様突起の疾患	4	2	1	7	0.48	8	0	1	9	0.36
9. 循環器系の疾患	0	0	2	2	0.14	5	0	2	7	0.28
10. 呼吸器系の疾患	18	11	3	32	2.17	7	4	2	13	0.53
11. 消化器系の疾患	7	8	13	28	1.90	21	11	9	41	1.66
12. 皮膚及び皮下組織の疾患	13	4	3	20	1.36	41	7	11	59	2.38
13. 筋骨格系及び結合組織の疾患	11	5	9	25	1.70	13	4	5	22	0.89
14. 尿路性器系の疾患	21	4	3	28	1.90	29	2	12	43	1.74
15. 妊娠、分娩及び産褥	0	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0.00
16. 周産期に発生した病態	0	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0.00
17. 先天奇形、変形及び染色体異常	1	0	0	1	0.07	0	0	0	0	0.00
18. 症状、徴候及び異常臨床所見で他に分類されないもの	73	25	63	161	10.93	133	26	42	201	8.12
19. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	85	76	24	185	12.56	165	95	40	300	12.13
21. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	47	85	159	291	19.76	125	247	164	536	21.67
計	856	283	334	1473	100.00	1614	475	384	2473	100.00

21.のうち、精神科医師による健康相談、カウンセリングは5.に計上

(2) 職員

	職					員				
	2020年度					2021年度				
	吉田実数	常盤実数	小串実数	全体実数	全体%	吉田実数	常盤実数	小串実数	全体実数	全体%
1. 感染症及び寄生中症	0	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0.00
2. 新生物	0	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0.00
3. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	0	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0.00
4. 内分泌、栄養及び代謝疾患	0	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0.00
5. 精神及び行動の障害	34	8	24	66	16.06	94	12	75	181	27.34
6. 神経系の疾患	3	0	2	5	1.22	9	10	0	19	2.87
7. 眼及び附属器の疾患	3	9	1	13	3.16	3	1	3	7	1.06
8. 耳及び乳様突起の疾患	1	0	1	2	0.49	1	1	0	2	0.30
9. 循環器系の疾患	0	0	1	1	0.24	0	1	0	1	0.15
10. 呼吸器系の疾患	0	3	5	8	1.95	3	11	1	15	2.27
11. 消化器系の疾患	0	0	4	4	0.97	3	6	9	18	2.72
12. 皮膚及び皮下組織の疾患	1	2	4	7	1.70	2	4	0	6	0.91
13. 筋骨格系及び結合組織の疾患	5	2	6	13	3.16	8	6	4	18	2.72
14. 尿路性器系の疾患	1	4	1	6	1.46	0	3	3	6	0.91
15. 妊娠、分娩及び産褥	0	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0.00
16. 周産期に発生した病態	0	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0.00
17. 先天奇形、変形及び染色体異常	0	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0.00
18. 症状、徴候及び異常臨床所見で他に分類されないもの	27	3	8	38	9.25	20	3	31	54	8.16
19. 損傷、中毒及びその他の外因の影響	35	33	10	78	18.98	32	15	6	53	8.01
21. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	26	25	119	170	41.36	64	86	132	282	42.60
計	136	89	186	411	100.00	239	159	264	662	100.00

21.のうち、精神科医師による健康相談、カウンセリングは5.に計上

### 3. 健康診断証明書発行状況

健康診断証明書は発行年度の学生定期健康診断の所定の項目をすべて受診していることが条件である。受付・発行は各地区保健管理センターにて行っている。職員については定期健康診断結果再発行は人事課安全衛生対策室で行い、健康診断証明書は保健管理センターにて発行している。

1) 2020年度（発行期間 2020年5月 日～2021年3月29日）※4月は主に奨学金、教育実習用

#### (1) 学部別

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人 文	0	52	14	16	11	30	16	6	1	3	1	11	161
教 育	0	33	51	20	37	41	25	4	4	0	0	2	217
経 済	0	23	46	37	12	17	15	6	1	4	21	43	225
理	0	41	14	28	25	78	14	8	2	1	9	12	232
医	0	20	70	58	9	5	2	3	5	0	48	8	228
工	0	17	36	22	5	11	31	12	3	2	13	63	215
農	0	18	10	3	0	4	3	2	1	2	35	20	98
共同獣医	0	2	0	3	0	2	2	0	1	0	1	0	11
国際総合科学部	0	5	23	7	5	13	8	3	0	2	3	16	85
人文科学研究科	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
教育学研究科	0	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3	7
経済学研究科	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	3	6
東アジア研究科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
創成科学研究科	0	73	68	40	13	31	12	6	9	28	42	169	491
医学系研究科	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0	0	3	10
共同獣医学研究科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取大学連合農学研究科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
技術経営研究科	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
計	0	285	334	234	122	232	135	51	29	42	173	353	1990

#### (2) 目的発行別

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
就職用	0	219	275	196	60	106	98	40	18	41	169	352	1574
奨学金用	0	9	1	0	0	4	2	0	5	0	3	0	24
進学用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アルバイト用	0	3	2	8	2	5	5	5	1	1	1	1	34
教育実習用	0	53	55	30	60	114	30	6	4	0	0	0	352
その他	0	1	1	0	0	3	0	0	1	0	0	0	6
計	0	285	334	234	122	232	135	51	29	42	173	353	1990

上記自動発行以外に学部医療機関受診分の結果発行および進学・就職等所定用紙での発行（医学部抗体検査結果証明書含む）は113件、職員は31件であった。

2) 2021年度（発行期間 2021年5月 日～2022年3月31日）※4月は主に奨学金、教育実習用

(1) 学部別

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人 文	1	87	30	15	5	19	8	4	3	4	2	19	197
教 育		46	25	43	38	23	18	5	4	4	1	13	220
経 済		80	51	22	33	27	16	5	9	5	15	80	343
理		153	17	13	5	9	4	5	1	3	5	24	239
医		12	71	37	10	8	10	6	2	2	28	8	194
工		44	17	5	1	8	12	5	2	5	16	30	145
農		19	12	7	2	6	1	1	3			6	57
共同獣医		8	2	2			1						13
国際総合科学部		33	7	4	6	8	5	3	3	1	3	45	118
人文科学研究科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
教育学研究科		5	2					1					8
経済学研究科		1		1					1				3
東アジア研究科		1											1
創成科学研究科		96	52	38	8	22	17	5	5	18	47	124	432
医学系研究科				2	1				1		2	2	8
共同獣医学研究科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥取大学連合農学研究科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
技術経営研究科			2										2
計	1	585	288	189	109	130	92	40	34	42	119	351	1980

(2) 目的発行別

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
就職用	0	389	244	140	63	97	67	32	22	39	111	346	1550
奨学金用	0	2	1	1	0	0	0	2	6	0	2	0	14
進学用	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
アルバイト用	0	7	4	3	5	8	3	1	0	1	3	1	36
教育実習用	1	176	32	43	41	25	22	5	5	0	0	4	354
その他	0	1	7	2	0	0	0	0	1	2	3	0	16
計	1	585	288	189	109	130	92	40	34	42	119	351	1980

上記自動発行以外に学部医療機関受診分の結果発行および進学・就職等所定用紙での発行（医学部抗体検査結果証明書含む）は154件、職員は41件であった。

#### 4. カウンセリング相談件数(山口地区)

保健管理センターの臨床心理士による、2020年度、2021年度のカウンセリング件数を学部別・学年別に集計した。(2021年度は男女別にも集計)新規受付については、後期が始まっての10.11月頃に増える傾向があった。

##### 1)2020年度

##### ①各学部・学年の対象者別の相談件数(新規のみ)

2020年4月1日～2021年3月31日

学部	対象者 (学年)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計
		計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	
人文	1年生				2			3	3					8
	2年生		1	1				1	2			1		6
	3年生	0	1	2	2	0	1	1	5	1	6	0	0	6
	4年生			1										1
	留学生													0
教育	1年生				1			2	2				1	6
	2年生										1			1
	3年生	1	1	0	0	1	0	1	2	3	0	1	1	2
	4年生								1			1		2
	留学生													0
経済	1年生							4	1		1		1	7
	2年生							1	1					2
	3年生	0	0	0	1	1	1	1	6	2	0	1	1	3
	4年生					1	1							2
	留学生													0
理	1年生			3	1			1	7	2				14
	2年生											1		1
	3年生	1	1	0	4	1	1	2	1	7	2	2	1	2
	4年生			1				2				2		6
	留学生												1	0
医	1年生		1	1				2	2					6
	2年生													0
	3年生													0
	4年生	0	1	1	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0
	5年生													0
	留学生													0
工	1年生			2		1		2	3	1				9
	2年生													0
	3年生	0	0	2	0	1	0	0	2	3	1	0	0	0
	4年生													0
	留学生													0
農	1年生							1					1	2
	2年生													0
	3年生	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0
	4年生				1									1
	留学生													0
共同獣医	1年生													0
	2年生												1	1
	3年生													0
	4年生	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	1
	5年生													0
	留学生								1					1
国際総合	1年生	1	1		1					1				4
	2年生	1	1											2
	3年生	2	2	1	1	0	0	0	0	1	1	2	1	2
	4年生								1					3
	留学生												1	0
学部生 学年別計	1年生	1	2	6	5	1	0	15	18	4	1	0	3	56
	2年生	1	2	1	0	0	0	2	3	0	1	2	1	13
	3年生	2	1	0	1	1	2	2	1	1	1	2	1	15
	4年生	0	0	3	10	1	7	3	3	5	1	2	5	16
	5年生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6年生	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	留学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
大学院生		0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	1	1	3
教職員		0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	1	1	3
その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		4	6	10	8	4	6	21	24	5	6	6	7	107

②相談内容別の回数（新規＋継続）

2020年4月1日～2021年3月31日

相談内容		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		年間合計	
			計		計		計		計		計		計		計		計		計		計		計		計		
対人関係	友人関係					2		2		1		2		3		1		2		2						15	
	研究室内の関係	1		1		2		5		4		3		3		2		2								23	
	家族関係		1		1		7		7		5		3		5		7		1	6		4		4	3	5	4
	学外の人間関係					1									2		2										5
	その他					2														2		2		2			8
修学	単位修得							1		2												1				4	
	授業関連	3		2		1		1				1						1								9	
	卒業・修了論文		12		12	3	21	1	14	1	9	1	9		9		8		9		5	10	6	9		7	17
	学生生活全般	7		10		14		10		5		5		8		8		8		8		3		2	7	87	
	その他	2				3		1		1		2		1						2							12
進路・就職	転部・転科															1										1	
	進路	1																	1				1			3	
	就職	1	2	2	2	5	5	2	2	4	4	3	4	4	4	4	5	2	3		0	3	4	3	3	33	
	その他											1														1	
心身問題	心理的問題	4		14		11		14		8		8		11		18		11		7		11		14		131	
	精神保健																									0	
	健康問題		4		14	1	12	2	16		8		8		11		18		11		7		11		14	3	
	その他																									0	
その他	人権問題																									0	
	経済問題																									0	
	その他		0		0		5		3		0		0		15		14		2		0		0		0	0	
	UPI・SDS呼び出し					5		3						15		14		2								39	
計			19		29		50		42		26		24		44		52		31		21		28		29	395	



②相談内容別の回数（新規＋継続）

2021年4月1日～2022年3月31日

相談内容		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		年間合計	
			計		計		計		計		計		計		計		計		計		計		計		計		
対人関係	友人関係	3		6		14		4		2		3		9		9		5		2				4		61	181
	研究室内の関係	1												1		5		3		6		6		2		24	
	家族関係		7	3	11	3	21	3	15	1	8	2	10	2	18	1	20		19	2	23		13		16	17	
	学外の人間関係			1				3		1			5	4		4		5		7		3		2		35	
	その他	3		1		4		5		4				2		1		6		6		4		8		44	
修学	単位修得	1				1								2		5										9	
	授業関連			5		3		2				2		4		8		3		2						29	
	卒業・修了論文		5		5		8		6		4	1	8		11	2	18	4	17	5	10	2	7		4	14	
	学生生活全般	2				2		1		1		3		3		3		8		2		5		3		33	
	その他	2				2		3		3		2		2				2		1				1		18	
進路・就職	転部・転科					1		4		2																7	
	進路	1				1								1		1		2		3		3		2		14	
	就職	1	2	3	3	3	5	3	7	4	6	4	4	4	5	3	4		3		3	8	11	9	12	42	
	その他																	1						1		2	
心身問題	心理的問題	20		16		21		25		9		8		17		17		14		13		11		10		181	
	精神保健																									0	
	健康問題		20		16		21		25		9		8		17		17		14		13		11		10	0	
	その他																									0	
その他	人権問題																									0	
	経済問題							1																		1	
	その他		0		0		0	1		2		1		15		11		0		0		0		0		0	
	UPI・SDS呼び出し									2		1		15		11										29	
計	34		35		55		54		29		31		66		70		53		49		42		42		560		
男女別	11	23	11	24	18	37	17	37	16	13	12	19	24	42	21	49	14	39	12	37	13	29	15	27	184	376	

## VI 保健管理センターの業務その他



## VI保健管理センターの業務その他

### 1. 保健管理センターの業務内容

山口大学保健管理センターは、1970年に山口大学の保健管理に関する専門的業務を行う厚生補導施設として設置されて以降、学生及び職員の健康の保持増進を図ることを目的として以下の業務を行っている。

1. 定期及び臨時の健康診断ならびに精神衛生管理
2. 身体及び精神的健康相談
3. 環境衛生及び感染症の予防、蔓延の防止
4. 保健衛生に関する知識の普及
5. 保健管理の実施に関する企画、立案
6. 保健管理に関する調査、研究
7. その他保健管理に関する必要な専門的業務

### 2. 保健管理センターの関係職員

2020年4月時点

地 区	職種・人数
吉田地区	医師2名、保健師3名、看護師1名、カウンセラー1名 事務職員(学生支援課支援企画係長)1名、事務補佐員1名
小串地区	医師1名、保健師1名、看護師1名
常盤地区	医師1名、保健師1名、看護師1名

非常勤医師23名

### 3. 保健管理センター年間主要行事

	主な健康診断及び行事		主な健康診断及び行事
4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学式救護</li> <li>・雇用時職員健康診断</li> <li>・学生健康診断(在学生・新入生:吉田地区)</li> <li>・学生健康診断(常盤地区)</li> <li>・(臨時)電離放射線健康診断(小串地区)</li> <li>※学生定期健康診断再検査</li> </ul>	10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋季入学生等健康診断(吉田・常盤地区)</li> <li>・(臨時)電離放射線健康診断(小串地区)</li> <li>・総合型選抜試験救護</li> <li>※学生定期健康診断再検査</li> <li>※健康調査に基づく新入生呼出</li> </ul>
		11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・山口県立大学看護学部実習受入</li> <li>※健康調査に基づく新入生呼出</li> </ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生定期健康診断(小串地区)</li> <li>・学生定期健康診断(吉田地区追加日程)</li> <li>※学生定期健康診断再検査</li> <li>※健康診断証明書発行開始</li> </ul>	12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>※第1回電離放射線健康診断(問診票判定)</li> <li>※健康調査に基づく新入生呼出</li> </ul>
		1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・獣医師免許申請のための健康診断</li> <li>・大学入学共通テスト救護</li> <li>・第2回電離放射線健康診断(各地区)</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生定期健康診断(小串地区追加日程)</li> <li>※学生定期健康診断再検査</li> <li>※第1回電離放射線健康診断(問診票判定)</li> </ul>		
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回電離放射線健康診断(各地区)</li> <li>・第1回特殊健康診断(各地区)</li> <li>・職員定期健康診断・第1回特定業務健康診断(吉田・附属学校)</li> </ul>	2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回特殊健康診断(各地区)</li> <li>・第2回特定業務健康診断(吉田・常盤地区)</li> <li>・個別学力検査(前期)救護</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員定期健康診断・第1回特定業務健康診断(常盤地区)</li> <li>・オープンキャンパス救護</li> </ul>	3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第2回特定業務健康診断(小串地区)</li> <li>・個別学力検査(後期)救護</li> <li>・卒業式救護</li> </ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員定期健康診断・第1回特定業務健康診断(小串地区)</li> <li>・秋季入学生等健康診断(吉田地区)</li> </ul>		
定例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健管理センター会議(毎月第4火曜日)</li> <li>・相談部門連絡会</li> <li>・保健管理センター便り発行(年5回)</li> <li>・感染症対策(健康観察等)</li> </ul>	適宜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生特別健康診断(実習・課外活動等)</li> <li>・各種講習会(救急処置・食中毒予防等)</li> <li>・各学部・研究科入試救護</li> <li>・新型コロナワクチン職域接種</li> </ul>

## 『METASEQUOIA NO.23』執筆・監修分担

- I 学生の健康管理 : 奥屋 茂、山本直樹、梅本智子、藤勝綾香  
II 職員の健康管理 : 森本宏志、山本直樹、森福織江、中原敦子、小林久美、藤勝綾香  
III 山口大学の安全衛生管理 : 森本宏志、森福織江、小林久美  
IV 特別事業報告 : 奥屋 茂、藤勝綾香  
V 保健管理センター利用状況 : 山本直樹、森福織江、片岡眞穂  
VI 保健管理センターの業務その他: 奥屋 茂、藤勝綾香

### 保健管理センター関係職員 (2023年3月現在)

職名	氏名	備考
教授(所長)	奥屋 茂	内科学
教授(副所長)	山本直樹	内科学
准教授	森本宏志	内科学、公衆衛生学
助教	樋口尚子	神経精神医学
保健師	森福織江	
保健師	小林久美	
保健師	上野真佐美	
保健師	藤勝綾香	
保健師	梅本智子	工学部分室
保健師	中原敦子	医学部分室
看護補佐員	住田知子	看護師(工学部分室)
看護補佐員	高尾佳愛	看護師(医学部分室)
事務補佐員	山崎千晶	
学生支援課支援企画係長	平川理恵	保健管理センター事務担当
カウンセラー	片岡眞穂	臨床心理士(非常勤)

---

## METASEQUOIA NO.23

2020年度・2021年度

山口大学保健管理センター年報

2023年4月発行

---

ISSN 1340-7317

編集・発行 山口大学保健管理センター

住所 〒753-8511 山口市吉田1677-1

TEL 083-933-5160

FAX 083-933-5163

E-mail hoken@yamaguchi-u.ac.jp

URL <http://ds.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~hoken/>

---